

子ども・子育て支援に関する  
ニーズ調査結果報告書

平成 26 年 3 月

川 越 市

## 目次

1	人口推計	1
	(1) 川越市の総人口と17歳以下児童数の将来予測(人口推計)	1
	(2) 年齢別(3歳区分)児童数の将来予測	2
2	調査の概要	3
	(1) 調査の目的	3
	(2) 調査の種類、対象者及び実施概要	3
	(3) 回収結果	3
3	集計方法	4
	(1) 報告書の見方	4
<b>【就学前児童保護者用調査】</b>		
1.	子どもと家族の状況について	7
問1	居住地区	7
問2	子どもの年齢	8
問3	子どもの数と末子の年齢	9
問4	この調査票に回答する人	10
問5	配偶関係について	10
問6	子育てを主に行っている人	11
2.	子育ての育ちをめぐる環境について	11
問7	子育てに日常的に関わっている方(施設)(複数回答)	11
問8	子育てに影響すると思われる環境(複数回答)	12
問9	日頃、子どもをみてもらえる親族・知人(複数回答)	12
問9-1	祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況(複数回答)	13
問9-2	友人・知人に子どもをみてもらっている状況(複数回答)	14
問10	子育てをする上で、気軽に相談できる人	14
問10-1	子育てに関して、気軽に相談できる先(複数回答)	15
問11	子育てをする上で、周囲からどのようなサポートがあればよいと思うか	16
3.	保護者の就労状況について	16
問12	保護者の現在の就労状況	16
	(1) 母親の就労形態	16
	(2) 父親の就労形態	20
問13	パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望	24
問14	就労していない人の就労希望	25
4.	子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	28
問15	幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」の利用	28
問15-1	利用している事業(複数回答)	28
問15-2	利用している事業についての利用状況と利用希望	29
問15-3	利用している事業の実施場所	33

問 15-4	事業を利用している理由（複数回答）	34
問 15-5	事業を利用していない理由（複数回答）	35
問 16	平日の教育・保育の事業として、定期的に利用したいと考える事業（複数回答）	36
問 16-1	事業を利用したい場所	37
5.	地域の子育て支援事業の利用状況について	38
問 17	地域子育て支援拠点事業等の利用状況（複数回答）	38
問 18	地域子育て支援拠点事業についての利用希望	40
問 19	市で実施している事業の認知度、利用経験、利用希望	42
6.	土曜・休日や長期休暇中の保育事業の利用希望について	45
問 20	土曜日と日曜日・祝日における事業の利用希望	45
問 20-1	たまに利用したい理由（複数回答）	48
問 21	幼稚園利用者の長期休暇期間中の事業の利用希望	49
問 21-1	「幼稚園」を利用している方が長期休暇期間中、たまに利用したい理由（複数回答）	51
7.	病気の際の対応について	52
問 22	子どもが病気等で通常の事業が利用できなかったことはあるか	52
問 22-1	事業が利用できなかった場合の対処方法（複数回答）	52
問 22-2	病児・病後児のための保育施設等の利用希望	54
問 22-3	子どもを預ける場合の望ましい事業形態（複数回答）	55
問 22-4	利用したいと思わない理由（複数回答）	56
問 22-5	父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか	57
問 22-6	休んで看ることは非常に難しい理由（複数回答）	58
8.	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	59
問 23	不定期に利用している事業（複数回答）	59
問 23-1	現在利用していない理由（複数回答）	61
問 24	年間何日くらい事業を利用する必要があるか（複数回答）	62
問 24-1	子どもを預ける場合の事業形態（複数回答）	64
問 25	子どもを泊りがけで家族以外にみてもらったことがあったか（複数回答）	65
問 25-1	その場合の困難度	67
9.	小学校就学後の放課後の過ごし方について	68
問 26	放課後の過ごし方（低学年）（複数回答）	68
問 27	放課後の過ごし方（高学年）（複数回答）	71
問 28	土曜日と日曜日・祝日における放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望	74
問 29	長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望	77
10.	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	78
問 30	父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得したか	78
問 30-1	育児休業給付と保険料免除の認知度	80
問 30-2	育児休業取得後、職場に復帰したか	81
問 30-3	育児休業から職場に復帰したタイミング	82
問 30-4	育児休業から職場復帰したときの子どもの年齢	83
問 30-5	3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の希望	84

問 30-6	希望の時期に職場復帰しなかった理由	85
問 30-7	短時間勤務制度の利用	86
問 30-8	短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由（複数回答）	87
問 30-9	子どもが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取得するか	88
問 31	川越市の子育ての環境や支援への満足度	88

**【放課後児童クラブ（学童保育）保護者用調査】**

1.	子どもと家族の状況について	91
問 1	居住地区・小学校・学年	91
問 2	子どもの年齢	93
問 3	子どもの数と末子の年齢	94
問 4	この調査票に回答する人	95
問 5	配偶関係	95
問 6	子育てを主に行っている人	96
2.	保護者の就労状況について	97
問 7	保護者の現在の就労状況	97
	（1）母親の就労形態	97
	（2）父親の就労形態	100
問 8	パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望	104
問 9	就労していない方で就労したいという希望	105
3.	放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況について	108
問 10	放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況と利用希望	108
問 10-1	定期的に放課後児童クラブを利用している理由（複数回答）	112
4.	長期休暇中の教育・保育事業の利用希望について	113
問 11	土曜日における放課後児童クラブの利用状況	113
問 11-1	土曜日に利用している放課後児童クラブの利用状況と利用希望	113
問 12	土曜日と日曜日・祝日における放課後児童クラブの利用希望	119
問 12-1	たまに利用したい理由（複数回答）	122
問 13	長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用状況	122
問 13-1	長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用状況と利用希望	123
問 14	長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望	127
問 14-1	たまに利用したい理由（複数回答）	129
問 15	放課後の過ごし方（高学年）（複数回答）	130
5.	病気の際の対応について	132
問 16	子どもが病気等で通常の事業が利用できなかったことはあるか	132
問 16-1	事業が利用できなかった場合の対処方法（複数回答）	132
問 16-2	父親又は母親が休んだ方の「病児・病後児のための保育施設等」の利用希望	134
問 16-3	子どもを預ける場合の望ましい事業形態（複数回答）	135
問 16-4	利用したいと思わない理由（複数回答）	136
問 16-5	父母以外がみた場合、「父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったか	137

問 16-6 休んで見ることは非常に難しい理由（複数回答）	138
6. 不定期の事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	139
問 17 不定期に利用している事業（複数回答）	139
問 17-1 現在利用していない理由（複数回答）	141
問 18 年間何日くらい一時預かり事業を利用する必要があるか	142
問 18-1 子どもを預ける場合の事業形態（複数回答）	144
問 19 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらったことがあったか	144
問 19-1 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらった場合の困難度	146
問 20 川越市の子育ての環境や支援への満足度	147

### 【幼稚園保護者用調査】

■幼稚園数	151
問 1 居住地区	151
問 2 子どもの年齢（複数回答）	152
問 3 子どもの数と末子の年齢	152
問 4 保護者の現在の就労状況	153
(1) 父親の就労状況	153
(2) 母親の就労状況	156
問 5 パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望	159
問 6 就労していない人の就労希望	160
問 7 幼稚園における預かり保育の利用状況	163
問 8 保育・教育の事業を利用する理由（複数回答）	166
問 9 子どもの預け先	167
問 10 相談先	170
問 11 自由記述	170

### 【認可外施設調査】

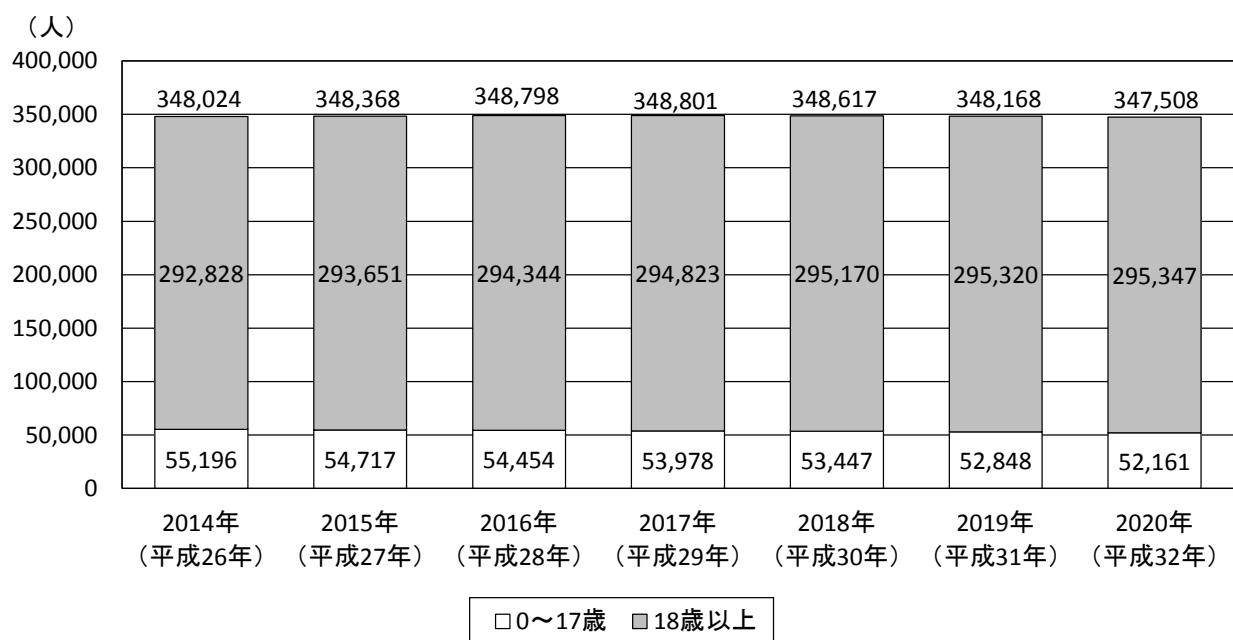
1 通所児童数	173
2 子どもの年齢	173
3 1週当たり利用日数	174
4 利用時間	174

調査票	177
-----	-----

# 1 人口推計

## (1) 川越市の総人口と17歳以下児童数の将来予測(人口推計)

総人口は各年の3月1日段階での年齢で、2014年(平成26年)から2017年(平成29年)までは増加傾向ですが、その後は微減傾向になると推計されます。18歳以上は増加傾向にありますが、17歳以下人口は減少傾向になると推計され、2014年の55,196人から2020年は52,161人に減少すると推計されます。



### ■年齢別人口推計結果

(単位: 人)

	2014年 (平成26年)	2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)	2019年 (平成31年)	2020年 (平成32年)
合計	348,024	348,368	348,798	348,801	348,617	348,168	347,508
18歳以上	292,828	293,651	294,344	294,823	295,170	295,320	295,347
0~17歳	55,196	54,717	54,454	53,978	53,447	52,848	52,161

## (2) 年齢別（3歳区分）児童数の将来予測

17歳以下の2015年から2020年までの児童数の変化を年齢別に分析すると、以下のようになります。

0歳（保育園に相当）では、2,643人から2,241人へ402人（15.2%）減少します。1、2歳（保育園に相当）では、0歳児と同様に、5,766人から4,820人へ946人（16.4%）減少します。

3～5歳（保育園・幼稚園に相当）では、9,317人から2020年には7,953人へ1,364人（14.6%）減少します。

6～17歳（小学校～高等学校に相当）では、36,991人から2019年までは微増傾向となり、378人増加しますが、2020年では減少に転じ、156人（0.4%）の増加に留まります。

### ■年齢別人口推計結果（実数）

（単位：人）

	2014年 (平成26年)	2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)	2019年 (平成31年)	2020年 (平成32年)
0歳	2,688	2,643	2,564	2,473	2,394	2,315	2,241
1,2歳	3,005	2,745	2,706	2,619	2,526	2,443	2,365
3～5歳	9,282	9,317	9,291	8,940	8,595	8,184	7,953
5歳までの合計	14,975	14,705	14,561	14,032	13,515	12,942	12,559
6～17歳	37,166	36,991	37,127	37,226	37,299	37,369	37,147
18歳以上	292,828	293,651	294,344	294,823	295,170	295,320	295,347
合計	348,024	348,368	348,798	348,801	348,617	348,168	347,508

### ■年齢別人口推計結果（比率）

	2014年 (平成26年)	2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)	2019年 (平成31年)	2020年 (平成32年)
0歳	101.7%	100.0%	97.0%	93.6%	90.6%	87.6%	84.8%
1,2歳	109.5%	100.0%	98.6%	95.4%	92.0%	89.0%	86.2%
3～5歳	99.6%	100.0%	99.7%	96.0%	92.3%	87.8%	85.4%
5歳までの合計	101.8%	100.0%	99.0%	95.4%	91.9%	88.0%	85.4%
6～17歳	100.5%	100.0%	100.4%	100.6%	100.8%	101.0%	100.4%
18歳以上	99.7%	100.0%	100.2%	100.4%	100.5%	100.6%	100.6%
合計	99.9%	100.0%	100.1%	100.1%	100.1%	99.9%	99.8%

※2015（平成27年）を100%に設定した割合

## 2 調査の概要

### (1) 調査の目的

この調査は、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく「子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、市民の教育、保育、子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために実施しました。

### (2) 調査の種類、対象者及び実施概要

この調査の種類と対象者及び実施概要は下表のとおりです。

#### ●調査の種類と対象者

種類	対象者	対象者数
就学前児童保護者用アンケート	就学前児童がいる家庭の保護者	2,300 人
放課後児童クラブ（学童保育）保護者用アンケート	放課後児童クラブ（学童保育）を利用している児童の保護者	1,593 人
幼稚園保護者用アンケート	幼稚園を利用している幼児の保護者	5,849 人

#### ●実施概要

就学前児童保護者用アンケート：郵送配布、郵送回収

（発送：平成 25 年 10 月 4 日（金）、回収期限：平成 25 年 10 月 18 日（金））

放課後児童クラブ（学童保育）利用者アンケート：放課後児童クラブ（学童保育）を通じて配布、回収

幼稚園保護者用アンケート：幼稚園を通じて配布、回収

### (3) 回収結果

区 分	調査票配布数	有効回収数	有効回収率
就学前児童保護者用アンケート	2,300	1,432	62.3%
放課後児童クラブ（学童保育）保護者用アンケート	1,593	1,218	76.5%
幼稚園保護者用アンケート	5,849	5,682	97.1%



### 3 集計方法

#### (1) 報告書の見方

- ・本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱う。
- ・本報告書では、回答する必要のない箇所及び回答すべき箇所でないところを回答している場合は「非該当」として扱う。
- ・設問の構成比は、回答者数（該当設問での該当者数）を基数として百分率（％）で示している。したがって、非該当者数は、構成比に含まれない。
- ・比率は全て百分率（％）で表し、小数点以下第2位を四捨五入し算出しているため合計が100%にならない場合がある。
- ・複数回答については、回答者数を基数として百分率（％）で示している。したがって、合計値は100%にならない場合もある。
- ・複数回答の設問は、問番号の後ろに「(複数回答)」と記しており、それ以外は単数回答とする。
- ・母集団が少ない設問（概ね100以下）については、グラフの掲載を省略している設問もある。

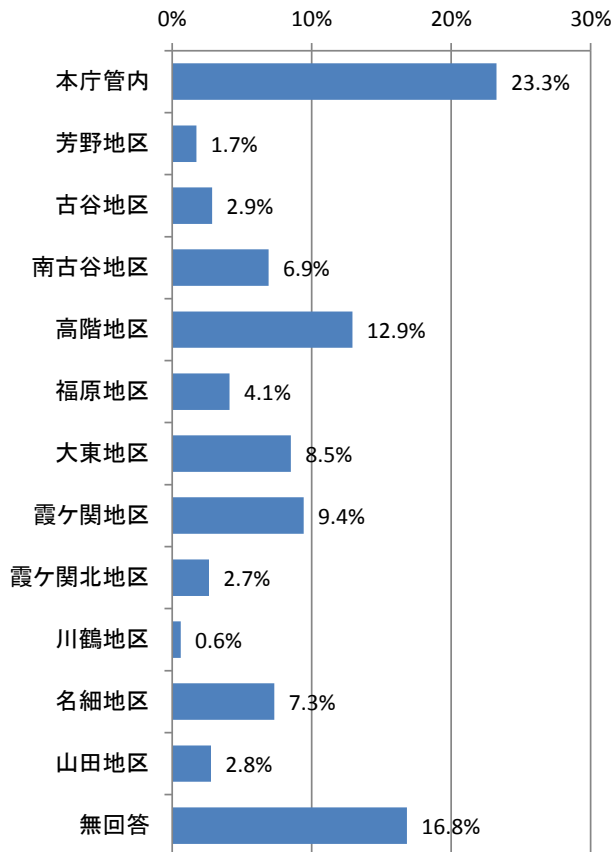
## 就学前児童保護者用調査



# 1. 子どもと家族の状況について

## 問1 居住地区

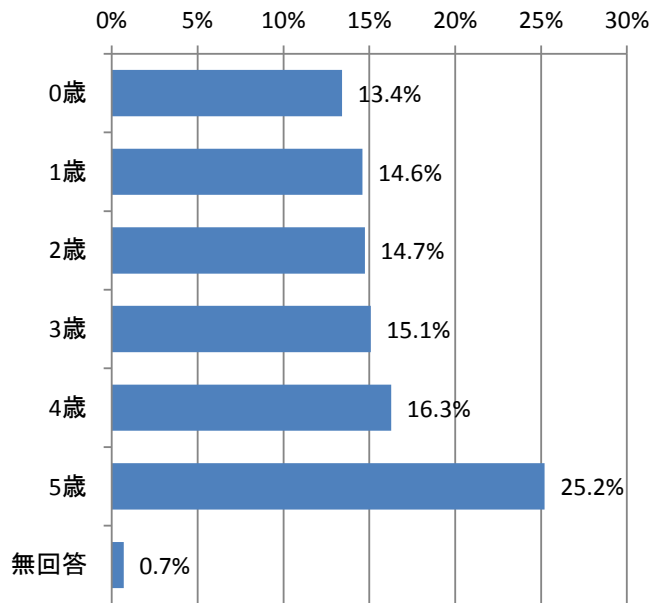
居住地区は、「本庁管内」の割合が 23.3%と最も高く、次いで「高階」が 12.9%、「霞ヶ関」が 9.4%となっています。



項目	度数	構成比
本庁管内	333	23.3%
芳野地区	25	1.7%
古谷地区	41	2.9%
南古谷地区	99	6.9%
高階地区	185	12.9%
福原地区	59	4.1%
大東地区	122	8.5%
霞ヶ関地区	135	9.4%
霞ヶ関北地区	38	2.7%
川鶴地区	9	0.6%
名細地区	105	7.3%
山田地区	40	2.8%
無回答	241	16.8%
回答者数	1,432	100.0%

## 問2 子どもの年齢

子どもの年齢（平成25年11月1日基準）は、「5歳」の割合が25.2%と最も高く、その他の年齢は15%前後となっています。



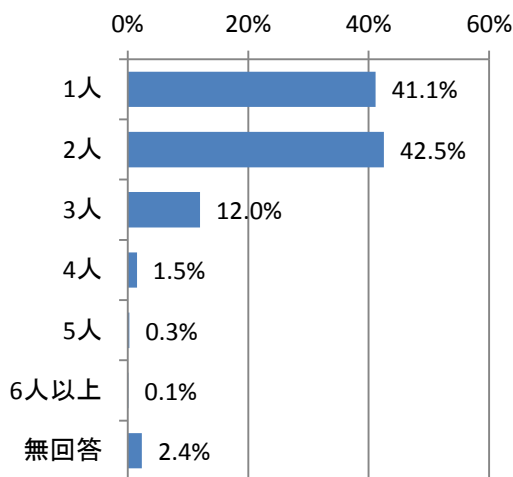
生年月日(年齢)	度数	構成比
0歳	192	13.4%
1歳	209	14.6%
2歳	211	14.7%
3歳	216	15.1%
4歳	233	16.3%
5歳	361	25.2%
無回答	10	0.7%
回答者数	1,432	100.0%

### 問3 子どもの数と末子の年齢

1世帯あたりの子どもの人数は、「2人」の割合が42.5%と最も高く、次いで「1人」が41.1%、「3人」が12.0%となっています。

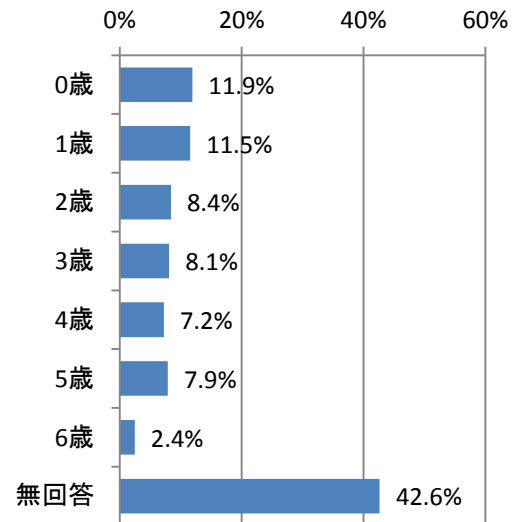
また、2人以上の子どもがいる世帯の末子の年齢は、「0歳」の割合が11.9%と最も高くなっています。

■1世帯あたりの子どもの人数



項目	度数	構成比
1人	589	41.1%
2人	609	42.5%
3人	172	12.0%
4人	22	1.5%
5人	4	0.3%
6人以上	2	0.1%
無回答	34	2.4%
回答者数	1,432	100.0%

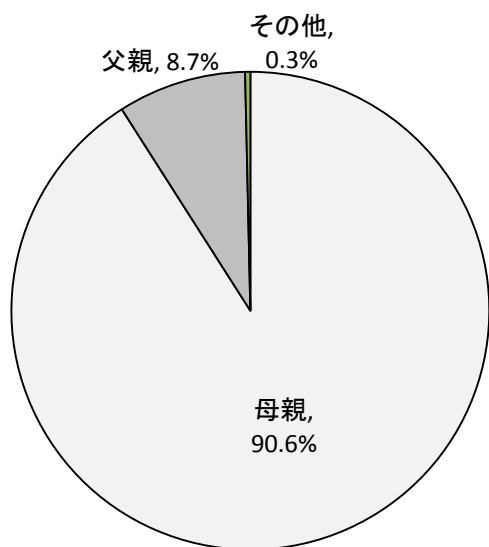
■末子の年齢



項目	度数	構成比
0歳	166	11.9%
1歳	161	11.5%
2歳	117	8.4%
3歳	113	8.1%
4歳	101	7.2%
5歳	110	7.9%
6歳	34	2.4%
無回答	596	42.6%
回答者数	1,398	100.0%
非該当	34	
合計	1,432	

#### 問4 この調査票に回答する人

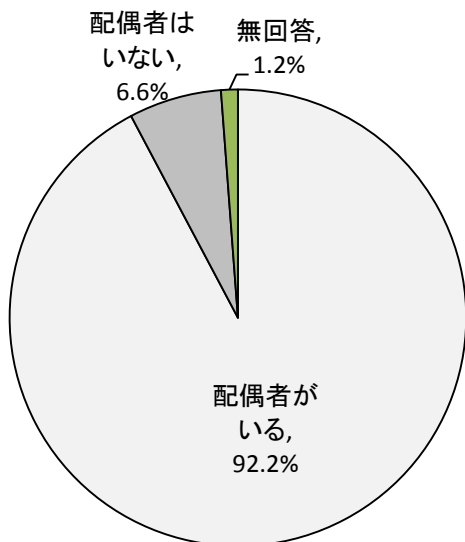
調査票の回答者は、「母親」が 90.6%に対し、「父親」が 8.7%と、「母親」の割合が大きく上回っています。



項目	度数	構成比
母親	1,298	90.6%
父親	124	8.7%
その他	5	0.3%
無回答	5	0.3%
回答者数	1,432	100.0%

#### 問5 配偶関係について

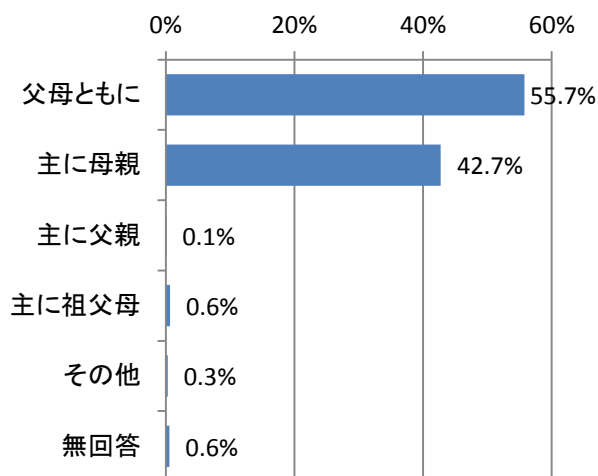
調査票の回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が 92.2%に対し、「配偶者はいない」が 6.6%となっています。



項目	度数	構成比
配偶者がいる	1321	92.2%
配偶者はいない	94	6.6%
無回答	17	1.2%
回答者数	1,432	100.0%

## 問6 子育てを主に行っている人

子どもの子育て（教育を含む）を主に行っているのは、「父母ともに」の割合が 55.7%と最も高く、「主に母親」が 42.7%と続いています。

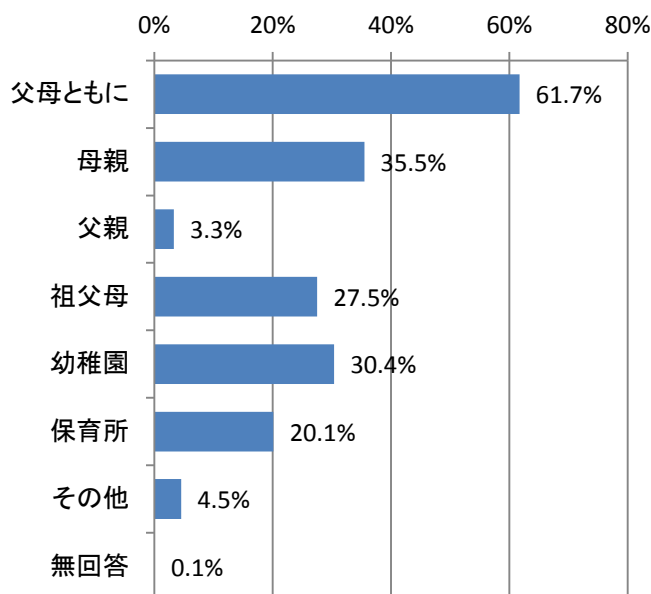


項目	度数	構成比
父母ともに	798	55.7%
主に母親	612	42.7%
主に父親	1	0.1%
主に祖父母	9	0.6%
その他	4	0.3%
無回答	8	0.6%
回答者数	1,432	100.0%

## 2. 子育ての育ちをめぐる環境について

### 問7 子育てに日常的に関わっている方（施設）（複数回答）

子どもの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方は、「父母ともに」の割合が 61.7%と最も高く、次いで「母親」が 35.5%と続いています。また、「幼稚園（30.4%）」「祖父母（27.5%）」「保育所（20.1%）」の割合も比較的高くなっています。

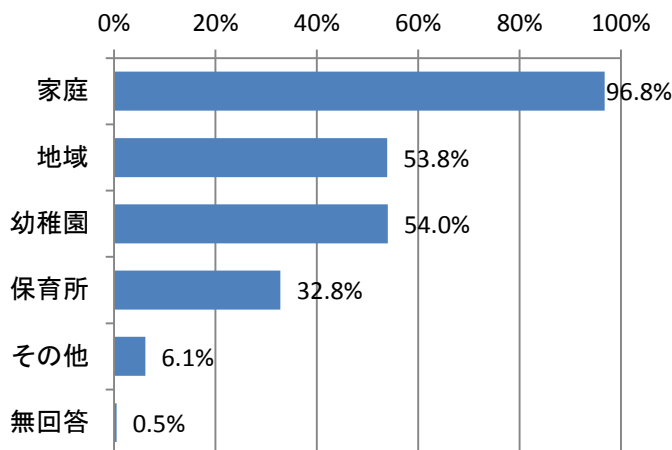


項目	度数	構成比
父母ともに	884	61.7%
母親	508	35.5%
父親	47	3.3%
祖父母	394	27.5%
幼稚園	435	30.4%
保育所	288	20.1%
その他	65	4.5%
無回答	1	0.1%
回答者数	1,432	
全回答数	2,622	



### 問8 子育てに影響すると思われる環境（複数回答）

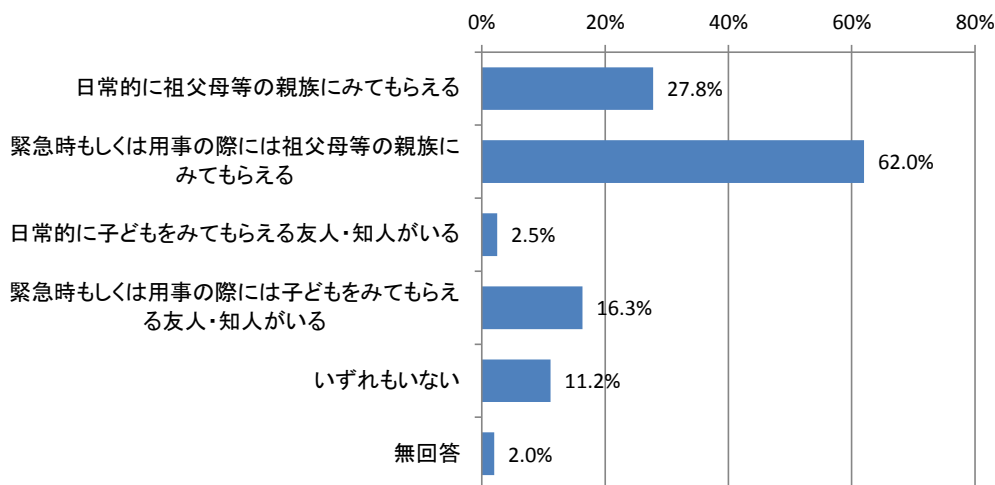
子どもの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境は、「家庭」の割合が96.8%と最も高く、次いで「幼稚園」が54.0%と続いています。



項目	度数	構成比
家庭	1,386	96.8%
地域	771	53.8%
幼稚園	773	54.0%
保育所	470	32.8%
その他	88	6.1%
無回答	7	0.5%
回答者数	1,432	
全回答数	3,495	

### 問9 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人（複数回答）

日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が62.0%と最も高く、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が27.8%と続いています。



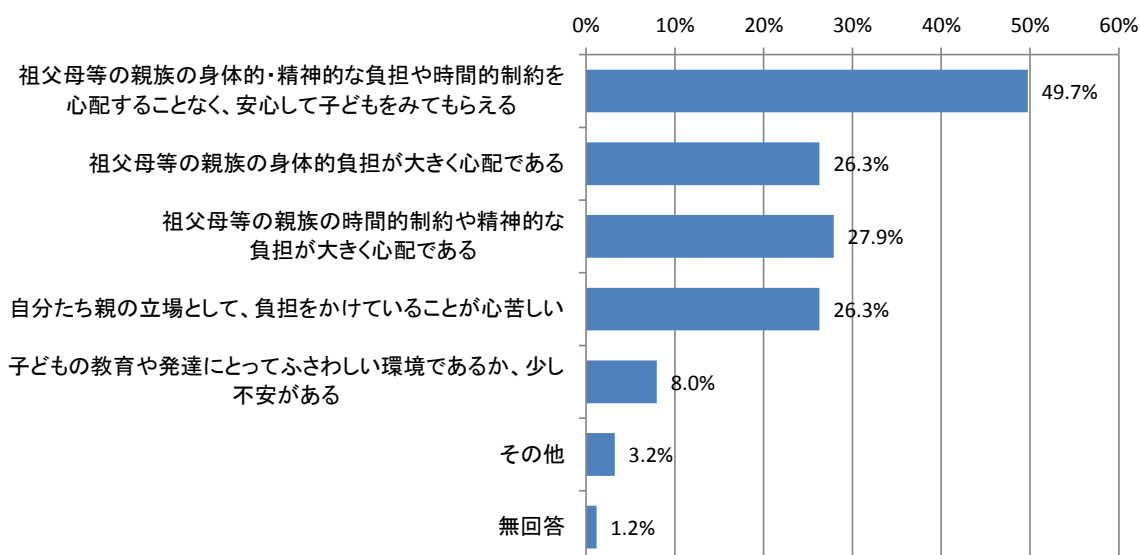
項目	度数	構成比
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	398	27.8%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	888	62.0%
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	36	2.5%
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	234	16.3%
いずれもない	160	11.2%
無回答	29	2.0%
回答者数	1,432	
全回答数	1,745	

### 問9-1 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況（複数回答）

※問9で「日常的に祖父母にみてもらえる」、「緊急時に祖父母にみてもらえる」を選んだ人を集計。

祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況は、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が49.7%と最も高くなっています。

また、心配や不安を感じる項目では、「子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある（8.0%）」以外は、それぞれ2割前後となっています。

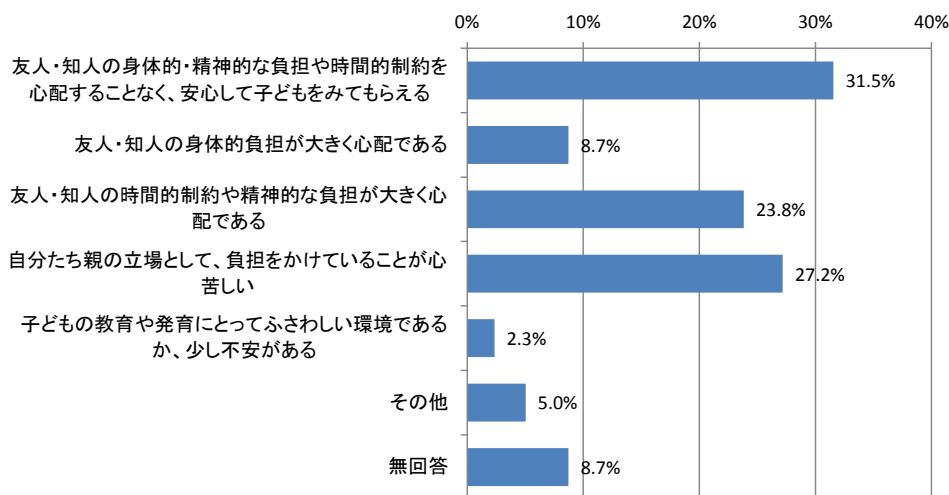


項目	度数	構成比
祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	587	49.7%
祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	310	26.3%
祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	329	27.9%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	310	26.3%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	94	8.0%
その他	38	3.2%
無回答	14	1.2%
回答者数	1,180	
非該当	252	
合計	1,432	
全回答数	1,682	

## 問9-2 友人・知人に子どもをみてもらっている状況（複数回答）

※問9で「日常的に友人等にみてもらえる」、「緊急時に友人等にみてもらえる」を選んだ人を集計。

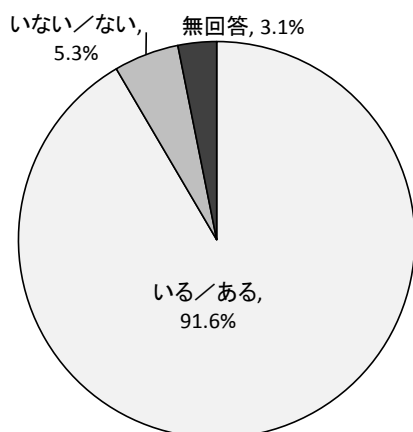
友人・知人にお子さんをみてもらっている状況は、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が31.5%と最も高く、心配や不安を感じる項目では、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい（27.2%）」「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である（23.8%）」の割合がやや高くなっています。



項目	度数	構成比
友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	94	31.5%
友人・知人の身体的負担が大きく心配である	26	8.7%
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	71	23.8%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	81	27.2%
子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	7	2.3%
その他	15	5.0%
無回答	26	8.7%
回答者数	298	
非該当	1,134	
合計	1,432	
全回答数	320	

## 問10 子育てをする上で、気軽に相談できる人

子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人及び場所の有無は、「いる／ある」が91.6%に対し、「いない／ない」が5.3%と、「いる／ある」の割合が大きく上回っています。

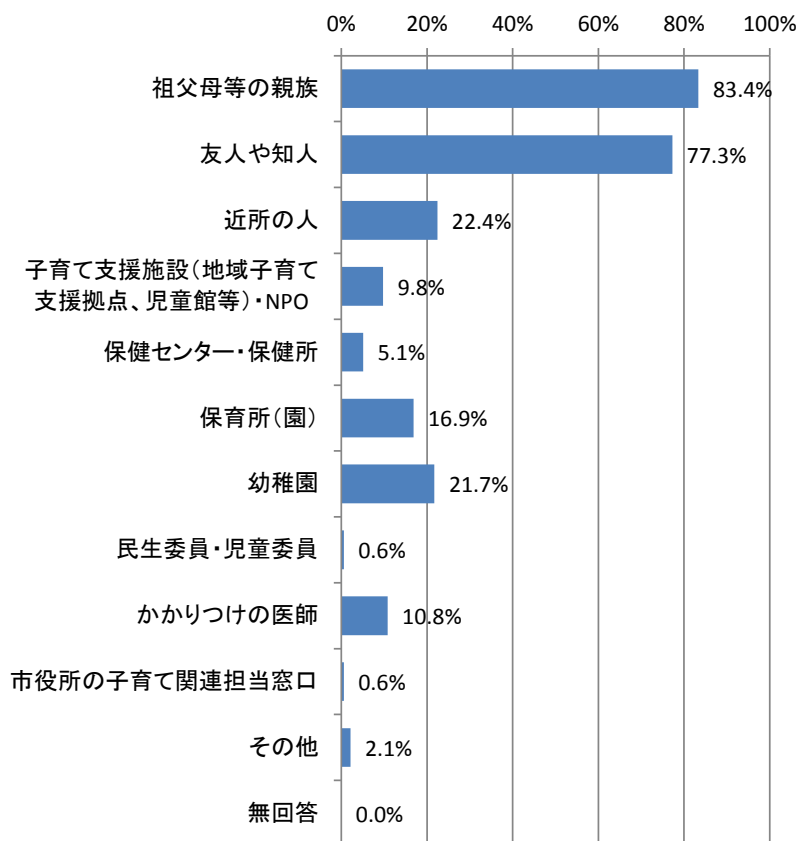


項目	度数	構成比
いる／ある	1,311	91.6%
いない／ない	76	5.3%
無回答	45	3.1%
回答者数	1,432	100.0%

### 問 10-1 子育てに関して、気軽に相談できる先（複数回答）

※問 10 で「いる/ある」を選んだ人を集計。

子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、「祖父母等の親族（83.4%）」「友人や知人（77.3%）」の割合がいずれも7割を超え、高くなっています。



項目	度数	構成比
祖父母等の親族	1,093	83.4%
友人や知人	1,013	77.3%
近所の人	294	22.4%
子育て支援施設(地域子育て支援拠点、児童館等)・NPO	128	9.8%
保健センター・保健所	67	5.1%
保育所(園)	221	16.9%
幼稚園	285	21.7%
民生委員・児童委員	8	0.6%
かかりつけの医師	142	10.8%
市役所の子育て関連担当窓口	8	0.6%
その他	28	2.1%
無回答	0	0.0%
回答者数	1,311	
非該当	121	
合計	1,432	
全回答数	3,287	

## 問11 子育てをする上で、周囲からどのようなサポートがあればよいと思うか

※ 自由意見のため別冊掲載

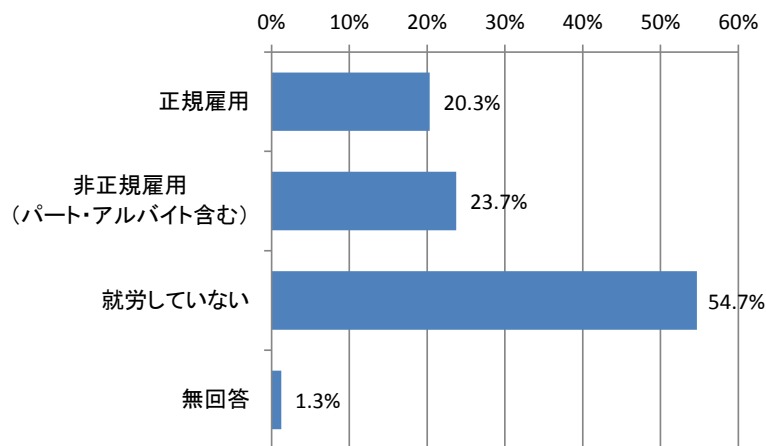
### 3. 保護者の就労状況について

※フルタイム：週5日、1日8時間程度の就労

## 問12 保護者の現在の就労状況

### (1) 母親の就労形態

母親の就労形態は、「就労していない」の割合が54.7%と最も多く、半数以上の母親が就労していないと回答しています。次いで「非正規雇用」が23.7%、「正規雇用」が20.3%となっています。



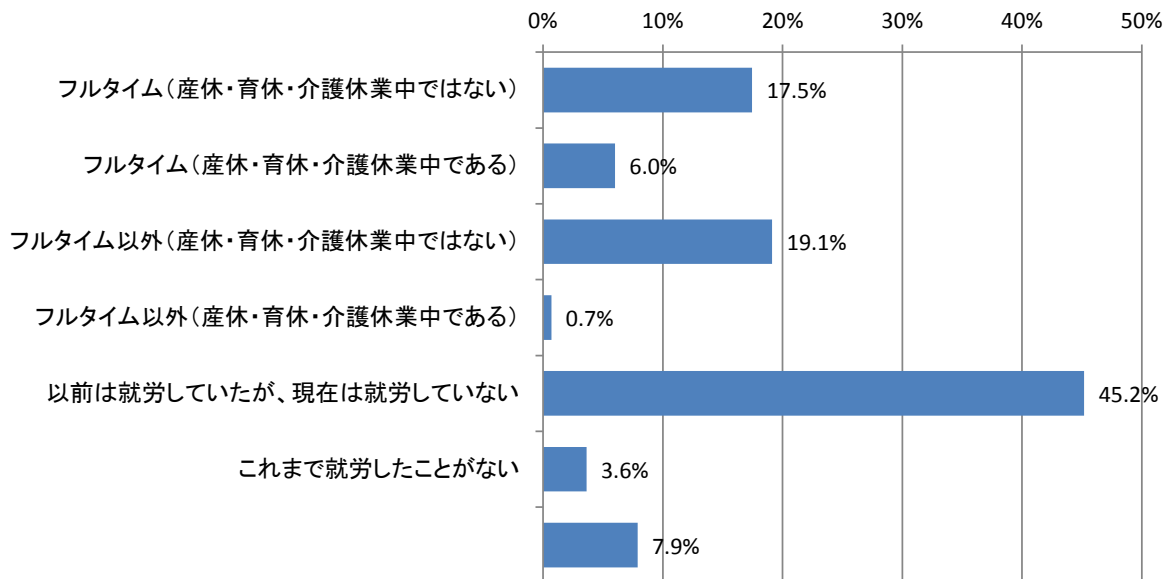
項目	度数	構成比
正規雇用	291	20.3%
非正規雇用 (パート・アルバイト含む)	340	23.7%
就労していない	783	54.7%
無回答	18	1.3%
回答者数	1,432	

### (1) - 1 母親の就労状況

母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 45.2%と最も高くなっています。

また、就労している母親のうちでは、「フルタイム以外（産休・育休・介護休業中ではない）」の割合が 19.1%と最も高く、「フルタイム（産休・育休・介護休業中ではない）」の割合は 17.5%となっています。

また、産休・育休・介護休業中の割合は、フルタイムとフルタイム以外を含め 6.7%となっています。



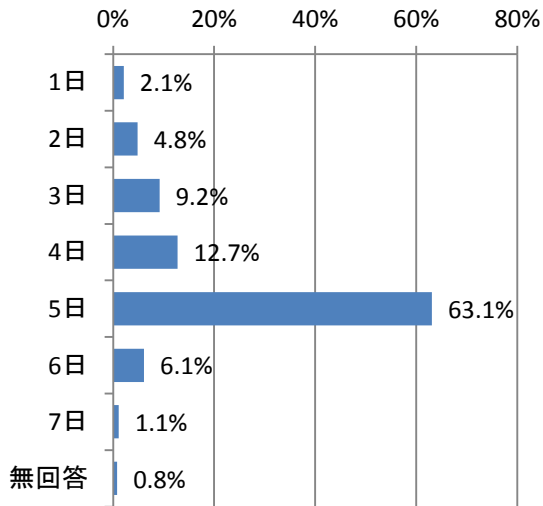
項目	度数	構成比
フルタイム(産休・育休・介護休業中ではない)	250	17.5%
フルタイム(産休・育休・介護休業中である)	86	6.0%
フルタイム以外(産休・育休・介護休業中ではない)	274	19.1%
フルタイム以外(産休・育休・介護休業中である)	10	0.7%
以前は就労していたが、現在は就労していない	647	45.2%
これまで就労したことがない	52	3.6%
無回答	113	7.9%
回答者数	1,432	

**(1) -2 就労している母親の1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間」**

※問12(1) - 1で「就労している(産休・育休・介護休業中含む)」を選んだ人を集計。

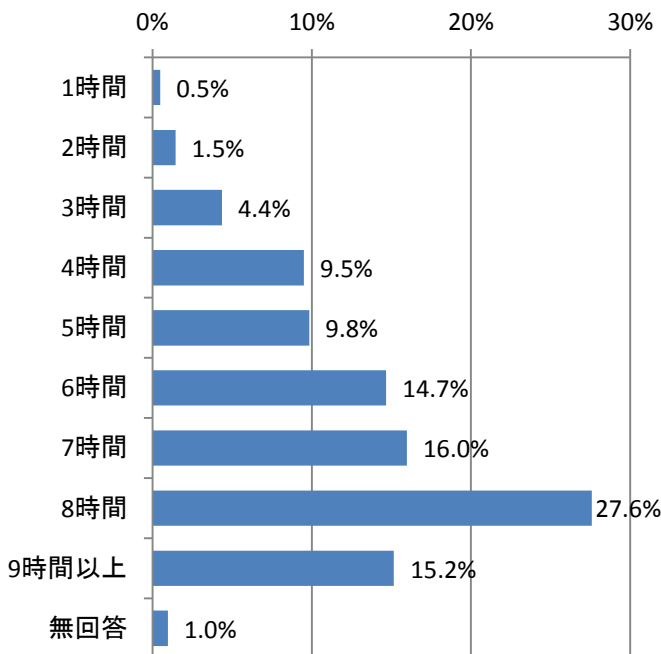
現在就労している母親の1週あたり就労日数は、「5日」の割合が63.1%、1日あたり就労時間(残業を含む)は「8時間」の割合が27.6%とそれぞれ最も高くなっています。

**■ 1週あたり就労日数**



項目	度数	構成比
1日	13	2.1%
2日	30	4.8%
3日	57	9.2%
4日	79	12.7%
5日	391	63.1%
6日	38	6.1%
7日	7	1.1%
無回答	5	0.8%
回答者数	620	100.0%
非該当	812	
合計	1,432	

**■ 1日あたり就労時間(残業を含む)**



項目	度数	構成比
1時間	3	0.5%
2時間	9	1.5%
3時間	27	4.4%
4時間	59	9.5%
5時間	61	9.8%
6時間	91	14.7%
7時間	99	16.0%
8時間	171	27.6%
9時間以上	94	15.2%
無回答	6	1.0%
回答者数	620	
非該当	812	
合計	1,432	

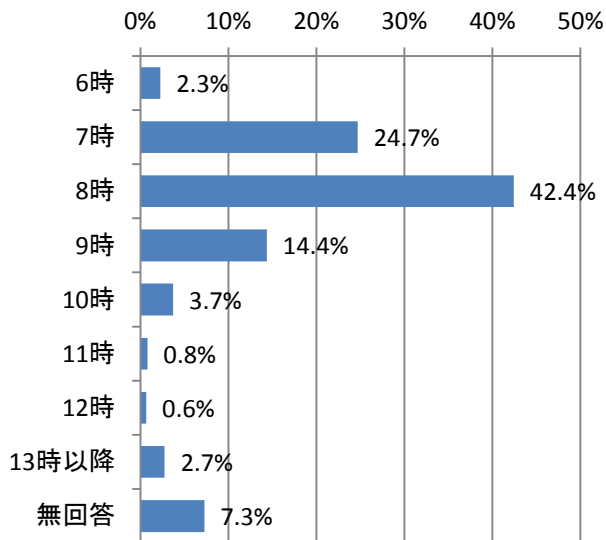
### (1) -3 就労している母親の家を出る時刻と帰宅時刻

※問12(1) - 1で「就労している（産休・育休・介護休業中含む）」を選んだ人を集計。

現在就労している母親の家を出る時刻は、「8時」の割合が42.4%、帰宅時刻は、「18時」の割合が29.7%とそれぞれ最も高くなっています。

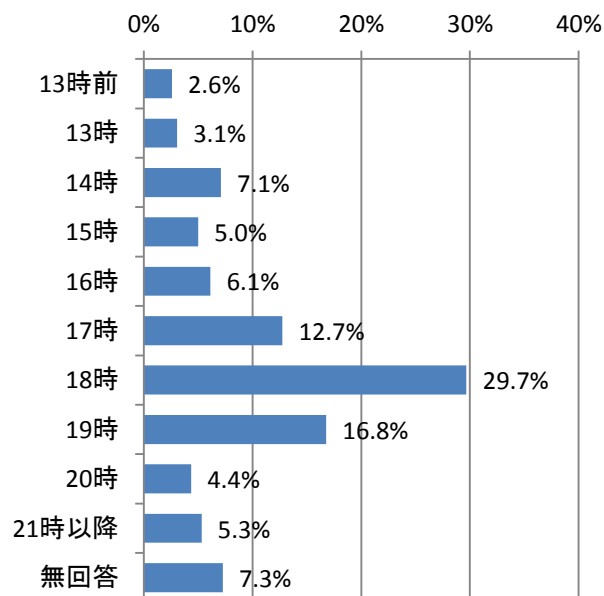
また、家を出てから帰宅するまでの時間は、「10時間」の割合が18.2%と最も高くなっています。

#### ■家を出る時刻



項目	度数	構成比
6時前	7	1.1%
6時	14	2.3%
7時	153	24.7%
8時	263	42.4%
9時	89	14.4%
10時	23	3.7%
11時	5	0.8%
12時	4	0.6%
13時以降	17	2.7%
無回答	45	7.3%
回答者数	620	
非該当	812	
合計	1,432	

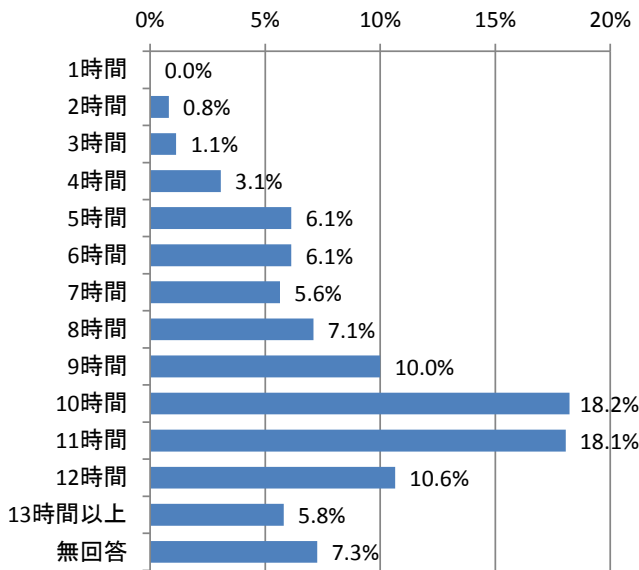
#### ■帰宅時刻



項目	度数	構成比
13時前	16	2.6%
13時	19	3.1%
14時	44	7.1%
15時	31	5.0%
16時	38	6.1%
17時	79	12.7%
18時	184	29.7%
19時	104	16.8%
20時	27	4.4%
21時以降	33	5.3%
無回答	45	7.3%
回答者数	620	
非該当	812	
合計	1,432	



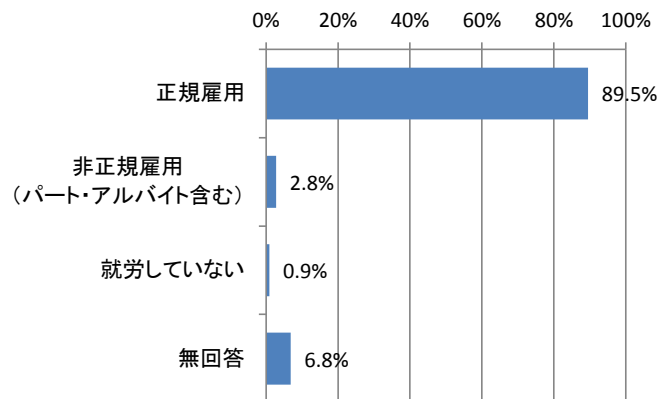
## ■家を出てから帰宅するまでの時間



項目	度数	構成比
1時間	0	0.0%
2時間	5	0.8%
3時間	7	1.1%
4時間	19	3.1%
5時間	38	6.1%
6時間	38	6.1%
7時間	35	5.6%
8時間	44	7.1%
9時間	62	10.0%
10時間	113	18.2%
11時間	112	18.1%
12時間	66	10.6%
13時間以上	36	5.8%
無回答	45	7.3%
回答者数	620	
非該当	812	
合計	1,432	

## (2) 父親の就労形態

父親の就労形態は、「正規雇用」が89.5%と最も多くなっており、次いで「非正規雇用」の2.8%、「就労していない」の0.9%となっています。

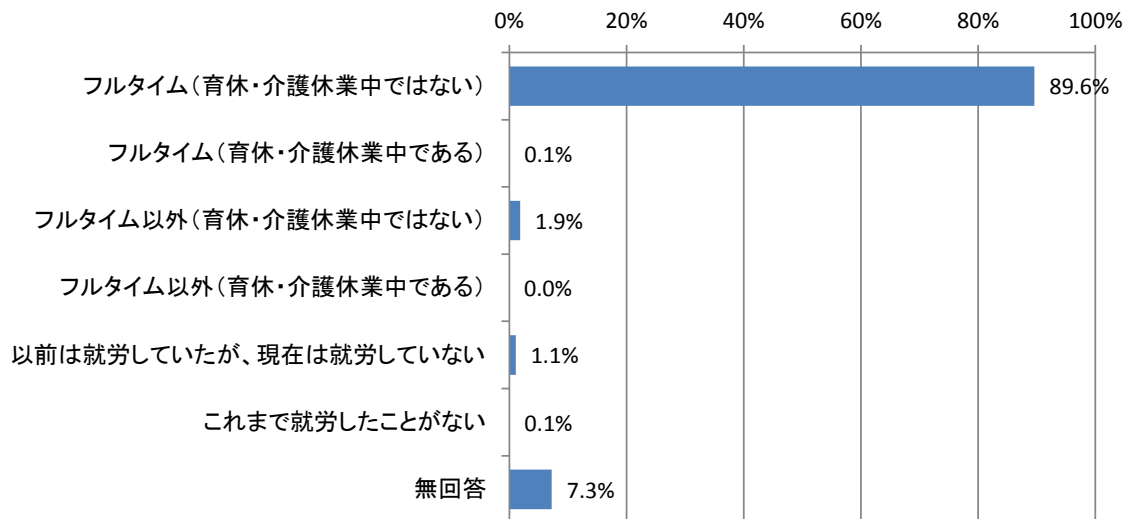


項目	度数	構成比
正規雇用	1281	89.5%
非正規雇用 (パート・アルバイト含む)	40	2.8%
就労していない	13	0.9%
無回答	98	6.8%
回答者数	1432	

## (2) - 1 父親の就労状況

父親の具体的な就労状況は、「フルタイム（育休・介護休業中ではない）」の割合が 89.6%と最も高くなっています。

また、育休・介護休業中の人は 0.1%となっています。



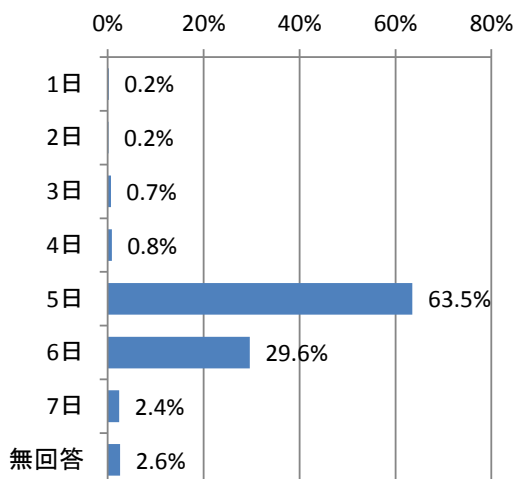
項目	度数	構成比
フルタイム(育休・介護休業中ではない)	1,283	89.6%
フルタイム(育休・介護休業中である)	1	0.1%
フルタイム以外(育休・介護休業中ではない)	27	1.9%
フルタイム以外(育休・介護休業中である)	0	0.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	16	1.1%
これまで就労したことがない	1	0.1%
無回答	104	7.3%
回答者数	1,432	

## (2) - 2 就労している父親の1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間」

※問 12 (2) - 1 で「就労している（育休・介護休業中含む）」を選んだ人を集計。

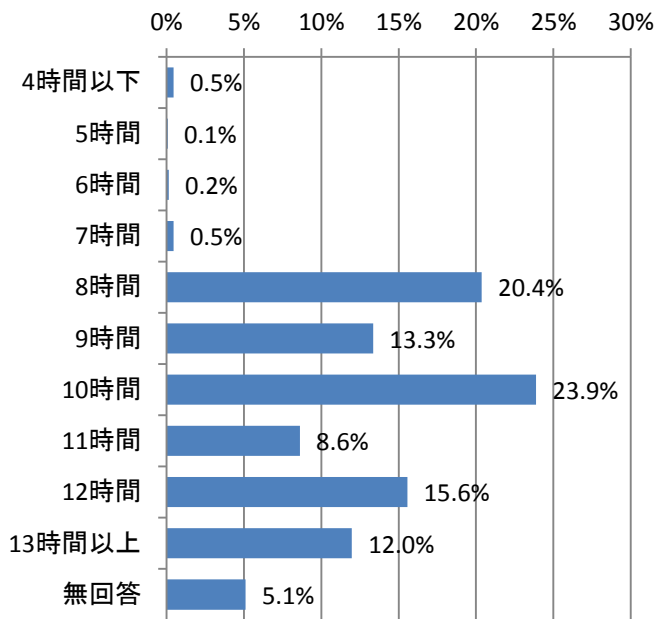
現在就労している父親の1週あたり就労日数は、「5日」の割合が 63.5%、1日あたり就労時間（残業を含む）は「10時間」の割合が 23.9%とそれぞれ最も高くなっています。

### ■ 1週あたり就労日数



項目	度数	構成比
1日	3	0.2%
2日	2	0.2%
3日	9	0.7%
4日	11	0.8%
5日	833	63.5%
6日	388	29.6%
7日	31	2.4%
無回答	34	2.6%
回答者数	1,311	
非該当	121	
合計	1,432	

■ 1日あたり就労時間（残業を含む）



項目	度数	構成比
4時間以下	6	0.5%
5時間	1	0.1%
6時間	2	0.2%
7時間	6	0.5%
8時間	267	20.4%
9時間	175	13.3%
10時間	313	23.9%
11時間	113	8.6%
12時間	204	15.6%
13時間以上	157	12.0%
無回答	67	5.1%
回答者数	1,311	
非該当	121	
合計	1,432	

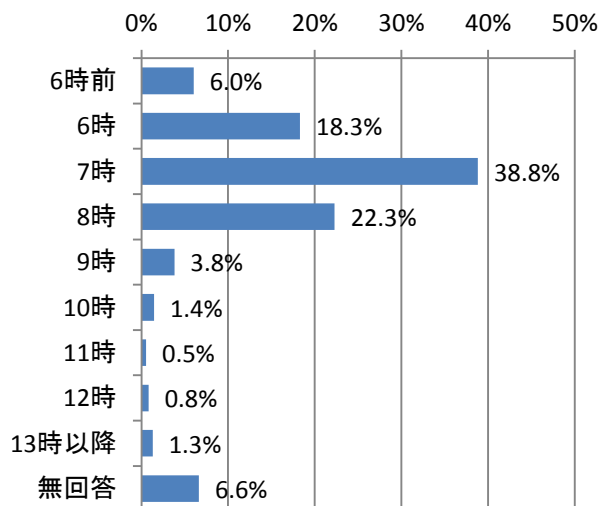
(2) -3 就労している父親の家を出る時刻と帰宅時刻

※問 12 (2) - 1 で「就労している（育休・介護休業中含む）」を選んだ人を集計。

現在就労している父親の家を出る時刻は、「7時」の割合が 38.8%、帰宅時刻は、「20時」の割合が 20.7%とそれぞれ最も高くなっています。

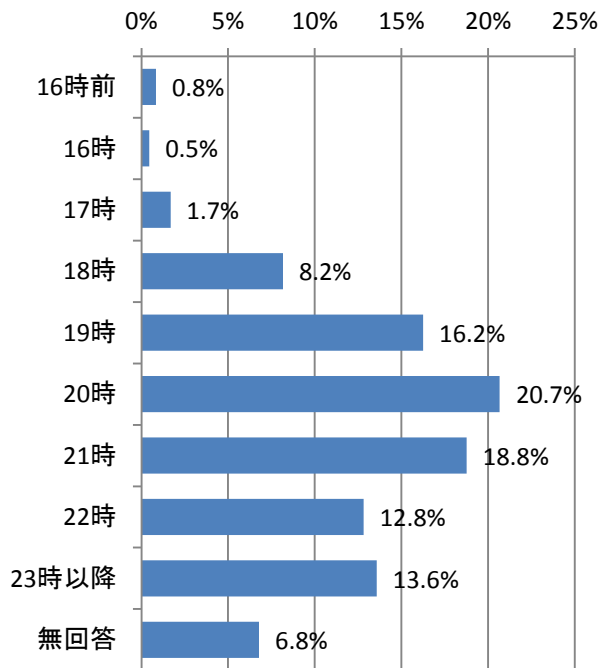
また、家を出てから帰宅するまでの時間は、「13時間」の割合が 19.6%と最も高くなっています。

■ 家を出る時刻



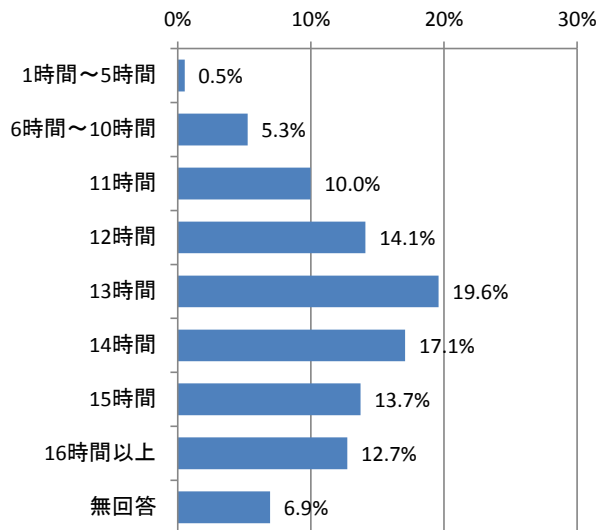
項目	度数	構成比
6時前	79	6.0%
6時	240	18.3%
7時	509	38.8%
8時	292	22.3%
9時	50	3.8%
10時	19	1.4%
11時	7	0.5%
12時	11	0.8%
13時以降	17	1.3%
無回答	87	6.6%
回答者数	1,311	
非該当	121	
合計	1,432	

## ■ 帰宅時刻



項目	度数	構成比
16時前	11	0.8%
16時	6	0.5%
17時	22	1.7%
18時	107	8.2%
19時	213	16.2%
20時	271	20.7%
21時	246	18.8%
22時	168	12.8%
23時以降	178	13.6%
無回答	89	6.8%
回答者数	1,311	
非該当	121	
合計	1,432	

## ■ 家を出てから帰宅するまでの時間



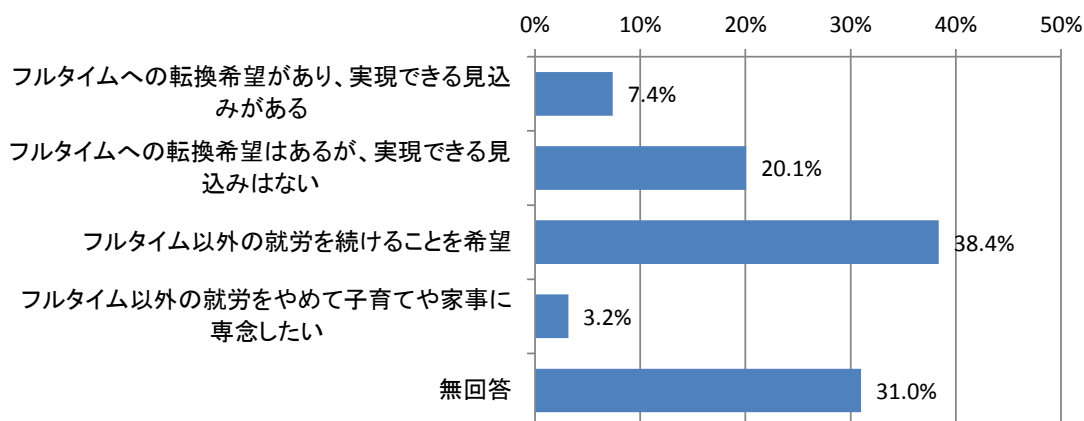
項目	度数	構成比
1時間～5時間	7	0.5%
6時間～10時間	69	5.3%
11時間	131	10.0%
12時間	185	14.1%
13時間	257	19.6%
14時間	224	17.1%
15時間	180	13.7%
16時間以上	167	12.7%
無回答	91	6.9%
回答者数	1,311	
非該当	121	
合計	1,432	

## 問 13 パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望

### (1) 母親の転換希望

※問 12 (1) - 1 で「フルタイム以外」を選んだ人を集計。

フルタイム以外で就労している母親のフルタイムへの転換希望は、「フルタイム以外の就労を続けることを希望」の割合が 38.4%と最も高く、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合は 20.1%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合は 7.4%となっています。



項目	度数	構成比
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	21	7.4%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	57	20.1%
フルタイム以外の就労を続けることを希望	109	38.4%
フルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい	9	3.2%
無回答	88	31.0%
回答者数	284	
非該当	1,148	
合計	1,432	

### (2) 父親の転換希望

※問 12 (2) - 1 で「フルタイム以外」を選んだ人を集計。

フルタイム以外で就労している父親のフルタイムへの転換希望は、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」「フルタイム以外の就労を続けることを希望」の割合がそれぞれ 25.9%で最も高くなっています。

項目	度数	構成比
フルタイム(週5日、1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある	2	7.4%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	7	25.9%
フルタイム以外の就労を続けることを希望	7	25.9%
フルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0%
無回答	11	40.7%
回答者数	27	
非該当	1,405	
合計	1,432	

## 問 14 就労していない人の就労希望

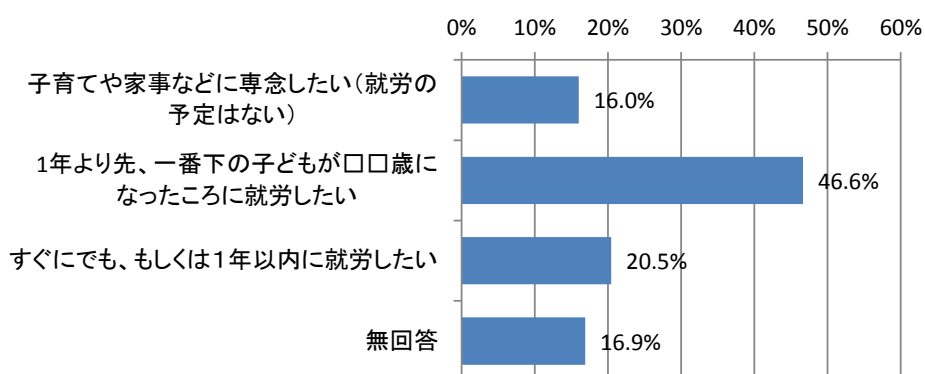
### (1) 母親の就労希望

※問 12 (1) - 1 で「就労していない」、「就労したことがない」を選んだ人を集計。

現在就労していない母親の就労希望は、「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」の割合が 46.6%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 20.5%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 16.0%となっています。

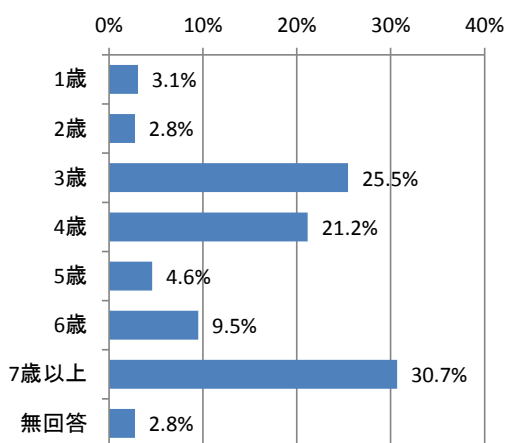
また、就労を希望する時期（一番下の子どもの年齢）は、「7歳以上」の割合が 30.7%と最も高くなっています。

さらに、現在就労していない母親の今後希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）」の割合が 83.9%と高くなっています。希望する就労形態がパートタイム・アルバイト等の場合の、1週あたりの勤務日数は「3日（40.0%）」、1日あたりの勤務時間は、「5～6時間（55.0%）」の割合がいずれも高くなっています。



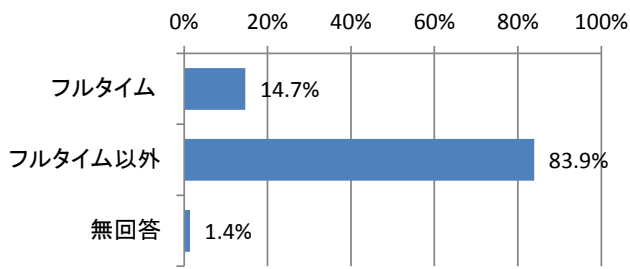
項目	度数	構成比
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	112	16.0%
1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	326	46.6%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	143	20.5%
無回答	118	16.9%
回答者数	699	
非該当	733	
合計	1,432	

### ■ 就労を希望する時期（子どもの年齢）



項目	度数	構成比
1歳	10	3.1%
2歳	9	2.8%
3歳	83	25.5%
4歳	69	21.2%
5歳	15	4.6%
6歳	31	9.5%
7歳以上	100	30.7%
無回答	9	2.8%
回答者数	326	
非該当	1,106	
合計	1,432	

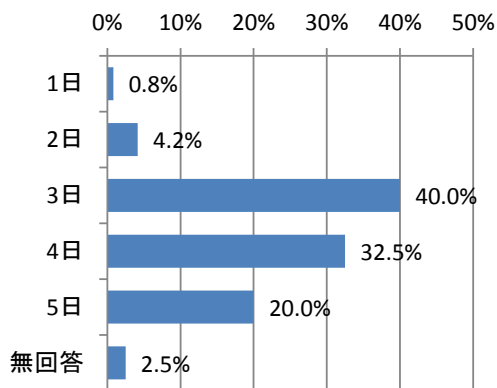
■ 希望する就労形態



項目	度数	構成比
フルタイム	21	14.7%
フルタイム以外	120	83.9%
無回答	2	1.4%
回答者数	143	
非該当	1,289	
合計	1,432	

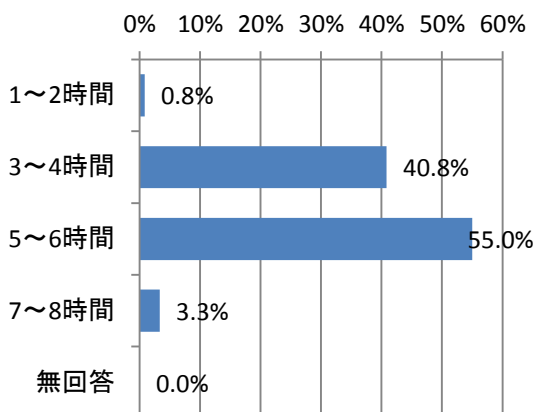
■ 希望する就労形態がフルタイム以外の場合の希望する勤務日数・時間

(1週あたり勤務日数)



項目	度数	構成比
1日	1	0.8%
2日	5	4.2%
3日	48	40.0%
4日	39	32.5%
5日	24	20.0%
無回答	3	2.5%
回答者数	120	
非該当	1,312	
合計	1,432	

(1日あたり勤務時間)



項目	度数	構成比
1～2時間	1	0.8%
3～4時間	49	40.8%
5～6時間	66	55.0%
7～8時間	4	3.3%
無回答	0	0.0%
回答者数	120	
非該当	1,312	
合計	1,432	

## (2) 父親の就労希望

※問 12 (2) - 1 で「就労していない」、「就労したことがない」を選んだ人を集計。

現在就労していない父親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が47.1%と最も高くなっています。

また、現在就労していない父親の今後希望する就労形態は、「フルタイム」の割合が100%となっています。

項目	度数	構成比
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1	5.9%
1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	0	0.0%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	8	47.1%
無回答	8	47.1%
回答者数	17	
非該当	1,415	
合計	1,432	

### ■希望する就労形態

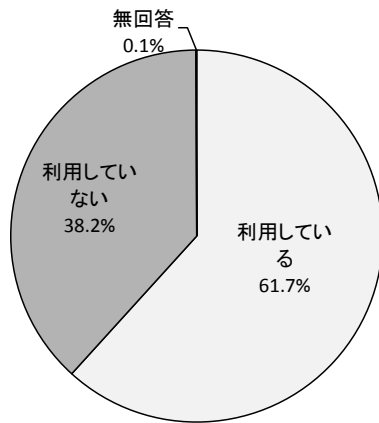
項目	度数	構成比
フルタイム(週5日・1日8時間程度)	8	100.0%
パートタイム、アルバイト等(フルタイム以外)	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	8	
非該当	1,424	
合計	1,432	



## 4. 子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

### 問 15 幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」の利用

定期的な教育・保育の事業の利用状況は、「利用している」の割合が61.7%に対し、「利用していない」が38.2%と、「利用している」割合が上回っています。

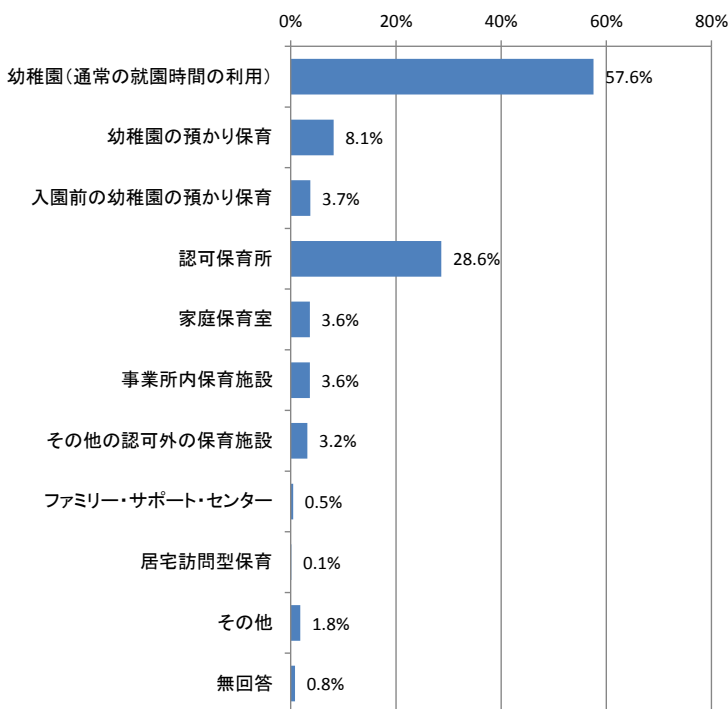


項目	度数	構成比
利用している	884	61.7%
利用していない	547	38.2%
無回答	1	0.1%
回答者数	1,432	100.0%

### 問 15-1 利用している事業（複数回答）

※問 15 で「利用している」を選んだ人を集計。

平日の教育・保育の事業の利用種別は、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」の割合が57.6%と最も高く、次いで「認可保育所」が28.6%、「幼稚園の預かり保育（定期的な利用）」が8.1%となっています。



項目	度数	構成比
幼稚園（通常の就園時間の利用）	509	57.6%
幼稚園の預かり保育	72	8.1%
入園前の幼稚園の預かり保育	33	3.7%
認可保育所	253	28.6%
家庭保育室	32	3.6%
事業所内保育施設	32	3.6%
その他の認可外の保育施設	28	3.2%
ファミリー・サポート・センター	4	0.5%
居宅訪問型保育	1	0.1%
その他	16	1.8%
無回答	7	0.8%
回答者数	884	
非該当	548	
合計	1,432	
全回答数	987	

## 問 15-2 利用している事業についての利用状況と利用希望

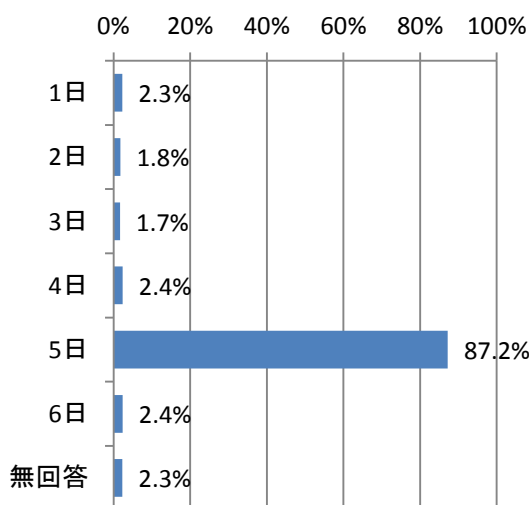
※問 15 で「利用している」を選んだ人を集計。

### (1) 現在の状況

平日の教育・保育の事業の日数などの利用状況は、1週あたりの日数については、「5日」の割合が87.2%、1日あたりの時間については、「4時間～6時間」の割合が52.4%と、それぞれ最も高くなっています。

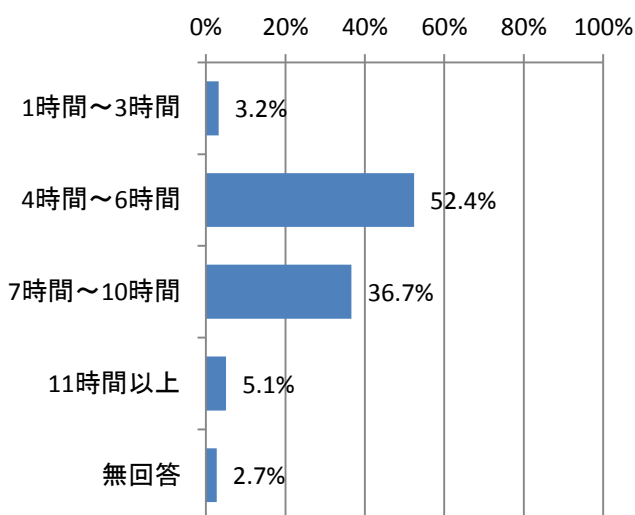
また、利用時間帯は、登園時刻については、「9時（49.0%）」「8時（34.2%）」、帰園時刻については、「14時（38.9%）」の割合がそれぞれ高くなっています。

#### ■ 1週あたり日数



項目	度数	構成比
1日	20	2.3%
2日	16	1.8%
3日	15	1.7%
4日	21	2.4%
5日	771	87.2%
6日	21	2.4%
無回答	20	2.3%
回答者数	884	
非該当	548	
合計	1,432	

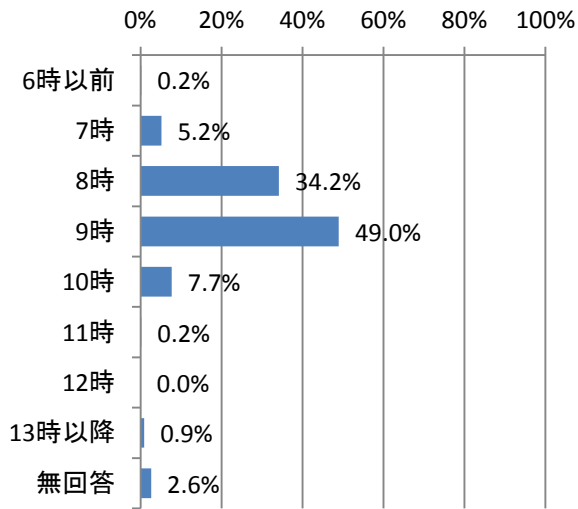
#### ■ 1日あたり時間



項目	度数	構成比
1時間～3時間	28	3.2%
4時間～6時間	463	52.4%
7時間～10時間	324	36.7%
11時間以上	45	5.1%
無回答	24	2.7%
回答者数	884	
非該当	548	
合計	1,432	

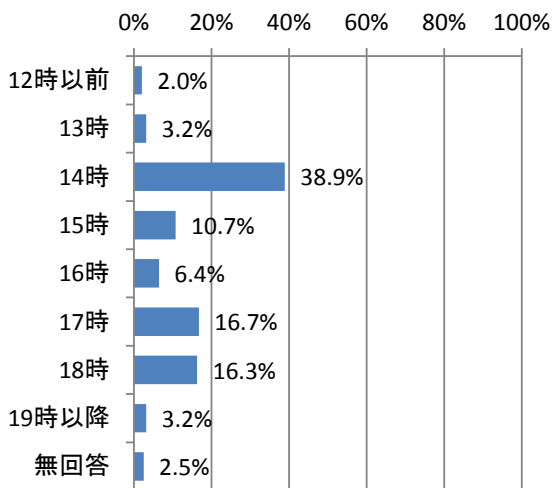
■ 利用時間帯

(登園時刻)



項目	度数	構成比
6時以前	2	0.2%
7時	46	5.2%
8時	302	34.2%
9時	433	49.0%
10時	68	7.7%
11時	2	0.2%
12時	0	0.0%
13時以降	8	0.9%
無回答	23	2.6%
回答者数	884	
非該当	548	
合計	1,432	

(帰園時刻)



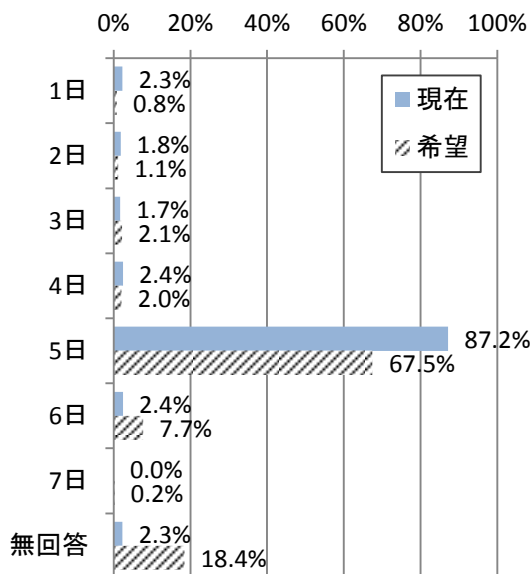
項目	度数	構成比
12時以前	18	2.0%
13時	28	3.2%
14時	344	38.9%
15時	95	10.7%
16時	57	6.4%
17時	148	16.7%
18時	144	16.3%
19時以降	28	3.2%
無回答	22	2.5%
回答者数	884	
非該当	548	
合計	1,432	

## (2) 利用希望

平日の教育・保育の事業の日数などの利用希望は、1週あたりの日数については、「5日」の割合が67.5%、1日あたりの時間については、「7時間～10時間」の割合が44.1%と、それぞれ最も高くなっています。

また、利用希望時間帯は、登園時刻については、「9時（37.1%）」「8時（31.7%）」、帰園時刻については、「15時（20.8%）」の割合が比較的高くなっています。

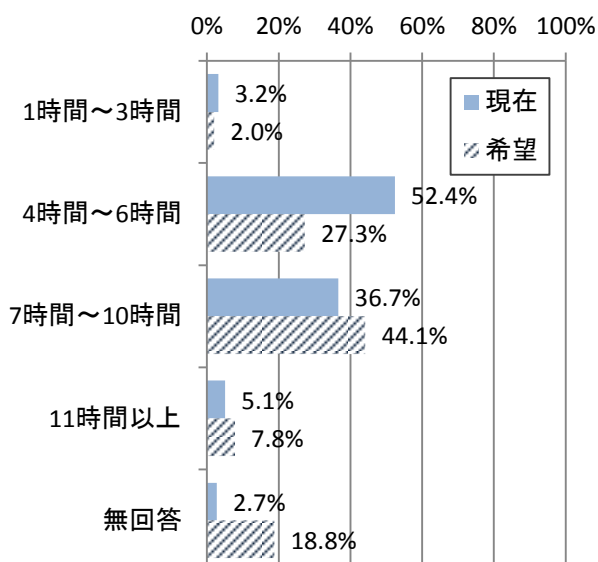
### ■ 1週あたり日数



(希望)

項目	度数	構成比
1日	7	0.8%
2日	10	1.1%
3日	19	2.1%
4日	18	2.0%
5日	597	67.5%
6日	68	7.7%
7日	2	0.2%
無回答	163	18.4%
回答者数	884	
非該当	548	
合計	1,432	

### ■ 1日あたり時間

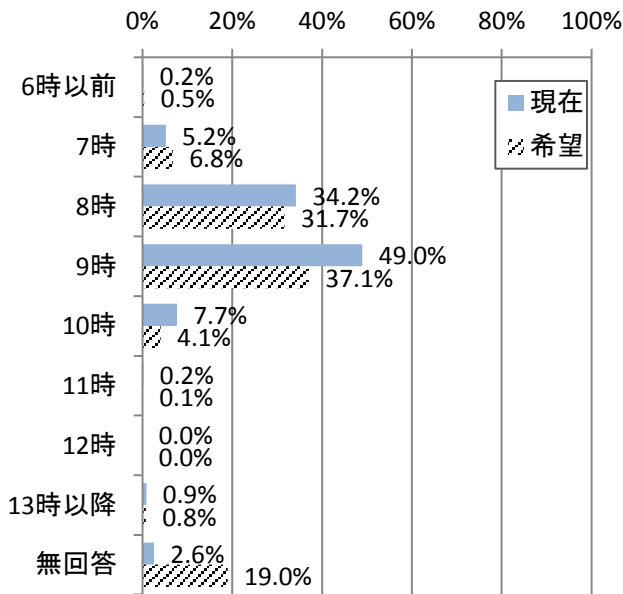


(希望)

項目	度数	構成比
1時間～3時間	18	2.0%
4時間～6時間	241	27.3%
7時間～10時間	390	44.1%
11時間以上	69	7.8%
無回答	166	18.8%
回答者数	884	
非該当	548	
合計	1,432	

■ 利用時間帯

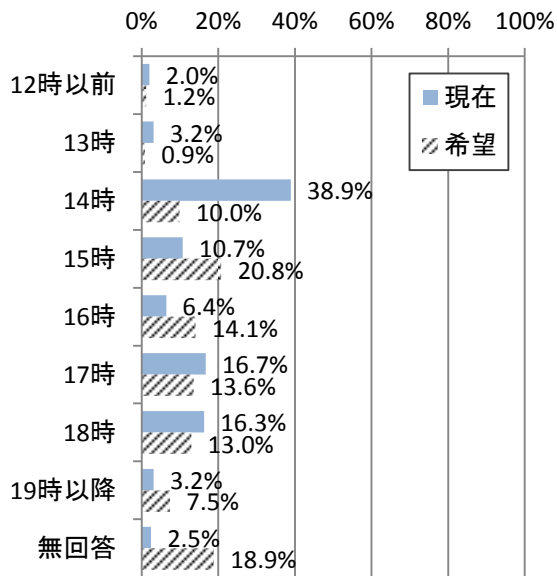
(登園時刻)



(希望)

項目	度数	構成比
6時以前	4	0.5%
7時	60	6.8%
8時	280	31.7%
9時	328	37.1%
10時	36	4.1%
11時	1	0.1%
12時	0	0.0%
13時以降	7	0.8%
無回答	168	19.0%
回答者数	884	
非該当	548	
合計	1,432	

(帰園時刻)



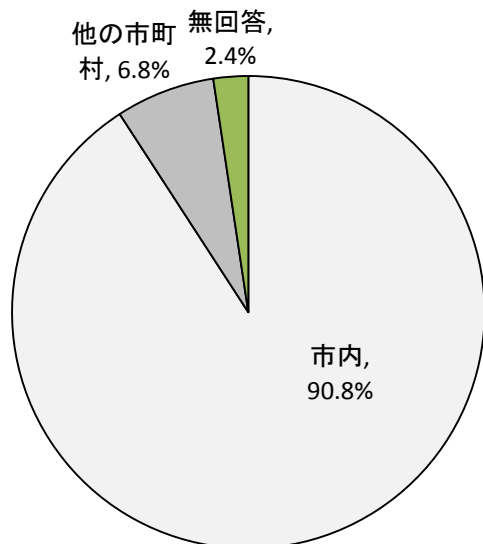
(希望)

項目	度数	構成比
12時以前	11	1.2%
13時	8	0.9%
14時	88	10.0%
15時	184	20.8%
16時	125	14.1%
17時	120	13.6%
18時	115	13.0%
19時以降	66	7.5%
無回答	167	18.9%
回答者数	884	
非該当	548	
合計	1,432	

### 問 15-3 利用している事業の実施場所

※問 15 で「利用している」を選んだ人を集計。

現在、利用している教育・保育事業の実施場所については、「市内」の割合が 90.8%と最も高く、「他の市町村」は 6.8%となっています。なお、他の市町村という回答では、鶴ヶ島市が 31.7%と最も多くなっています。



項目	度数	構成比
市内	803	90.8%
他の市町村	60	6.8%
無回答	21	2.4%
回答者数	884	
非該当	548	
合計	1,432	

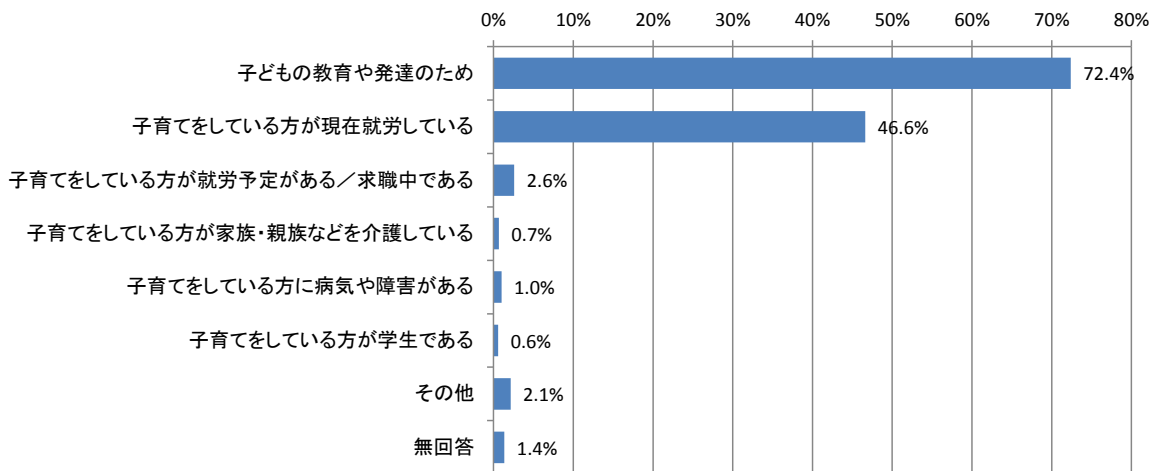
#### (他の市町村の内訳)

項目	度数	構成比
鶴ヶ島市	19	31.7%
ふじみ野市	10	16.7%
日高市	9	15.0%
坂戸市	6	10.0%
富士見市	4	6.7%
三芳町	3	5.0%
狭山市	2	3.3%
さいたま市	1	1.7%
所沢市	1	1.7%
毛呂山町	1	1.7%
ときがわ町	1	1.7%
無回答	3	5.0%
回答者数	60	100.0%
非該当	1372	
合計	1432	

#### 問 15-4 事業を利用している理由（複数回答）

※問 15 で「利用している」を選んだ人を集計。

平日に定期的に教育・保育の事業を利用している理由は、「子どもの教育や発達のため（72.4%）」  
「子育てをしている方が現在就労している（46.6%）」の割合がいずれも高くなっています。



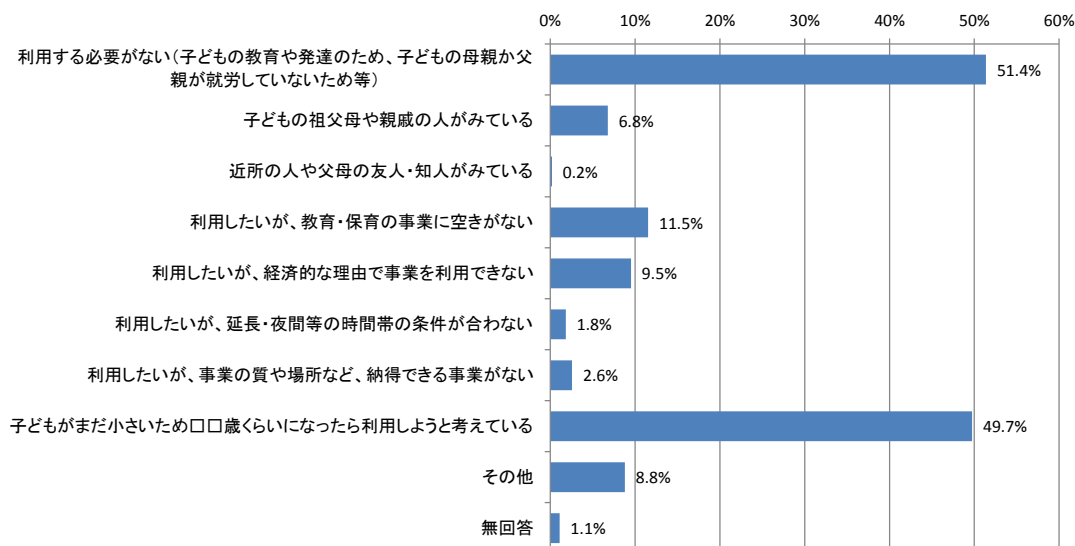
項目	度数	構成比
子どもの教育や発達のため	640	72.4%
子育てをしている方が現在就労している	412	46.6%
子育てをしている方が就労予定がある／求職中である	23	2.6%
子育てをしている方が家族・親族などを介護している	6	0.7%
子育てをしている方に病気や障害がある	9	1.0%
子育てをしている方が学生である	5	0.6%
その他	19	2.1%
無回答	12	1.4%
回答者数	884	
非該当	548	
合計	1,432	
全回答数	1,126	

### 問 15-5 事業を利用していない理由（複数回答）

※問 15 で「利用していない」を選んだ人を集計。

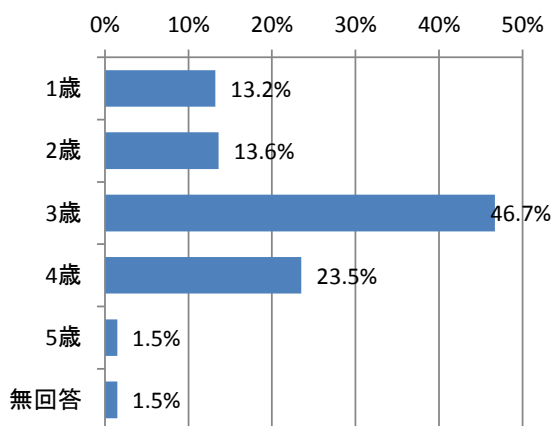
定期的な教育・保育事業を利用していない理由は、「利用する必要がない」の割合が 51.4%と最も高くなっています。次いで、「子どもがまだ小さいため□□歳くらいになったら利用しようと考えている」が 49.7%となっています。

また、教育・保育事業の利用開始年齢は、「3歳」の割合が 46.7%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないため等)	281	51.4%
子どもの祖父母や親戚の人がみている	37	6.8%
近所の人や父母の友人・知人がみている	1	0.2%
利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	63	11.5%
利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	52	9.5%
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	10	1.8%
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	14	2.6%
子どもがまだ小さいため□□歳くらいになったら利用しようと考えている	272	49.7%
その他	48	8.8%
無回答	6	1.1%
回答者数	547	
非該当	885	
合計	1,432	
全回答数	784	

### ■教育・保育事業の利用開始年齢

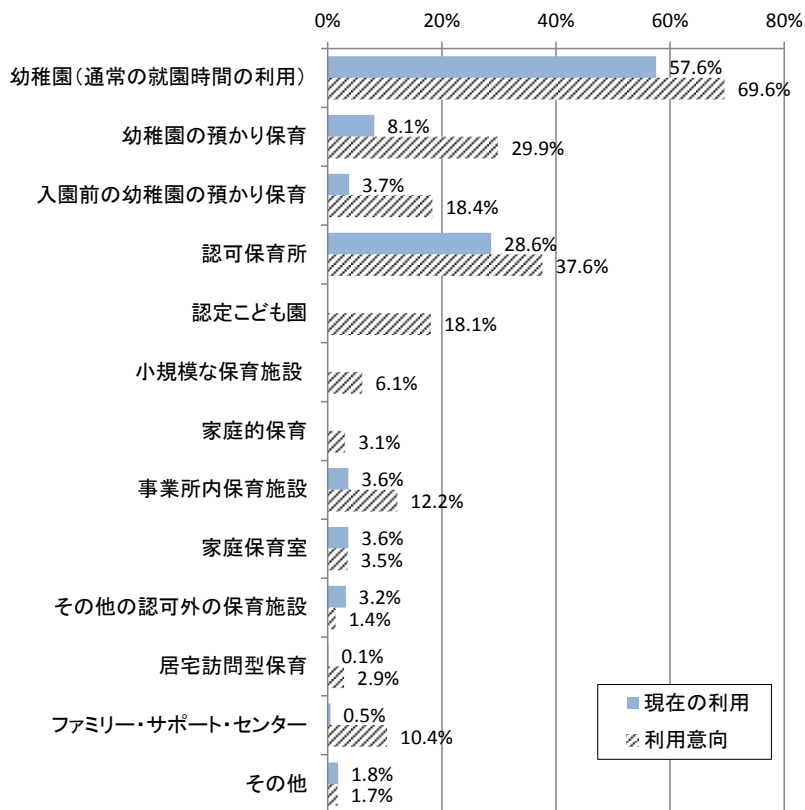


項目	度数	構成比
1歳	36	13.2%
2歳	37	13.6%
3歳	127	46.7%
4歳	64	23.5%
5歳	4	1.5%
無回答	4	1.5%
回答者数	272	
非該当	1,160	
合計	1,432	



### 問 16 平日の教育・保育の事業として、定期的にご利用したいと考える事業（複数回答）

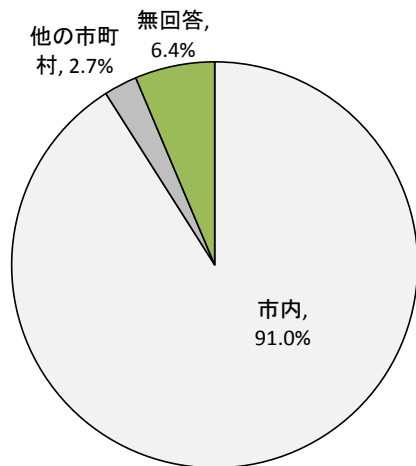
平日の教育・保育の事業の利用意向は、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」の割合が 69.6%と最も高く、次いで「認可保育所」が 37.6%、「幼稚園の預かり保育」が 29.9%となっています。



項目	度数	利用意向
幼稚園(通常の就園時間の利用)	996	69.6%
幼稚園の預かり保育	428	29.9%
入園前の幼稚園の預かり保育	263	18.4%
認可保育所	539	37.6%
認定こども園	259	18.1%
小規模な保育施設	87	6.1%
家庭的保育	44	3.1%
事業所内保育施設	175	12.2%
家庭保育室	50	3.5%
その他の認可外の保育施設	20	1.4%
居宅訪問型保育	41	2.9%
ファミリー・サポート・センター	149	10.4%
その他	25	1.7%
無回答	27	1.9%
回答者数	1,432	
全回答数	3,103	

### 問 16-1 事業を利用したい場所

利用したい教育・保育事業の場所については、「市内」の割合が 91.0%と最も高く、「他の市町村」は 2.7%となっています。なお、他の市町村という回答では、「ふじみ野市」が 34.2%と最も多く、次いで「鶴ヶ島市」の 28.9%となっています。



項目	度数	構成比
市内	1,303	91.0%
他の市町村	38	2.7%
無回答	91	6.4%
回答者数	1,432	100.0%

#### (他の市町村の内訳)

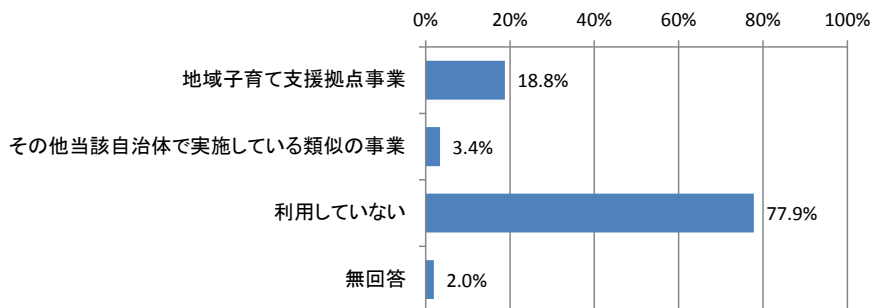
項目	度数	構成比
ふじみ野市	13	34.2%
鶴ヶ島市	11	28.9%
日高市	4	10.5%
坂戸市	4	10.5%
狭山市	2	5.3%
所沢市	1	2.6%
富士見市	1	2.6%
江戸川区	1	2.6%
無回答	1	2.6%
回答者数	38	100.0%
非該当	1,394	
合計	1,432	

## 5. 地域の子育て支援事業の利用状況について

### 問 17 地域子育て支援拠点事業等の利用状況（複数回答）

地域子育て支援拠点事業の利用状況は、「地域子育て支援拠点事業を利用している」が 18.8%に対し、「その他当該自治体で実施している類似の事業を利用している」は 3.4%、「利用していない」が 77.9%となっています。

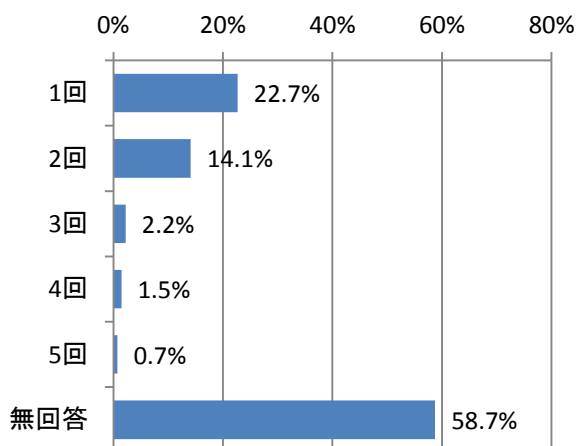
地域子育て支援拠点事業の利用回数は、1 週あたりでは「1 回」が 22.7%、「2 回」が 14.1%、1 ヶ月あたりでは、「1 回～3 回」の割合が 61.0%と高くなっています。



項目	度数	構成比
地域子育て支援拠点事業	269	18.8%
その他当該自治体で実施している類似の事業	49	3.4%
利用していない	1,115	77.9%
無回答	28	2.0%
回答者数	1,432	
全回答数	1,461	

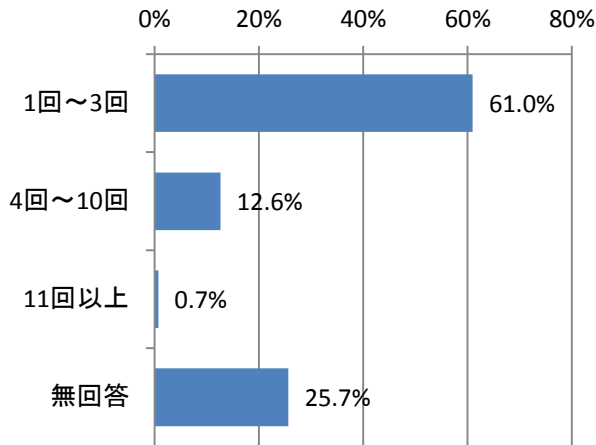
### ■ 地域子育て支援拠点事業の利用回数

（1 週あたり回数）



項目	度数	構成比
1回	61	22.7%
2回	38	14.1%
3回	6	2.2%
4回	4	1.5%
5回	2	0.7%
無回答	158	58.7%
回答者数	269	
非該当	1,163	
合計	1432	

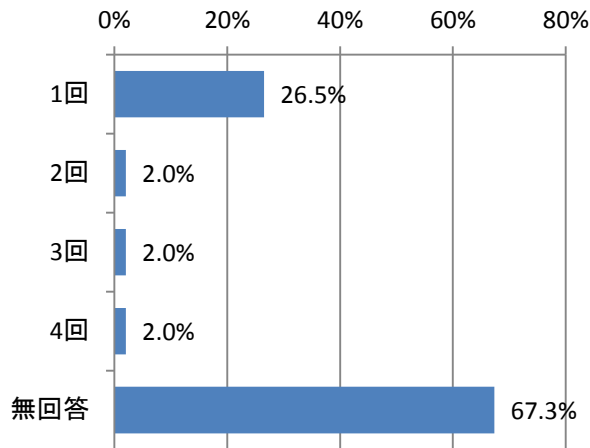
(1ヶ月あたり回数)



項目	度数	構成比
1回～3回	164	61.0%
4回～10回	34	12.6%
11回以上	2	0.7%
無回答	69	25.7%
回答者数	269	
非該当	1,163	
合計	1432	

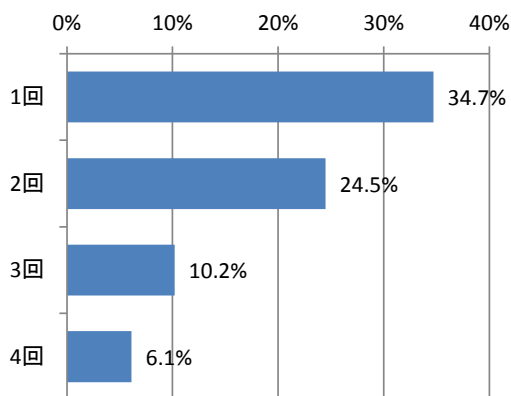
■その他当該自治体で実施している類似の事業の利用回数

(1週あたり回数)



項目	度数	構成比
1回	13	26.5%
2回	1	2.0%
3回	1	2.0%
4回	1	2.0%
無回答	33	67.3%
回答者数	49	
非該当	1,383	
合計	1,432	

(1ヶ月あたり回数)

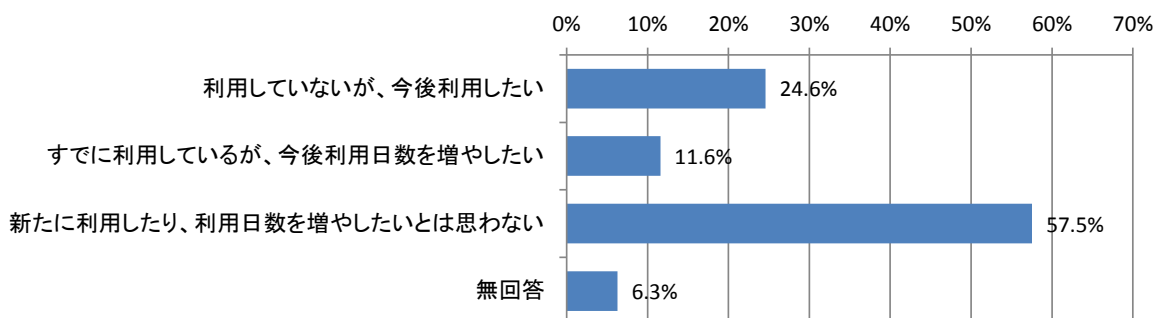


項目	度数	構成比
1回	17	34.7%
2回	12	24.5%
3回	5	10.2%
4回	3	6.1%
5回以上	3	6.1%
無回答	9	18.4%
回答者数	49	
非該当	1,383	
合計	1,432	

## 問 18 地域子育て支援拠点事業についての利用希望

地域子育て支援拠点事業の利用の意向は、「利用していないが、今後利用したい (24.6%)」と「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい (11.6%)」の合計割合が 36.2%に対し、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 57.5%となっています。

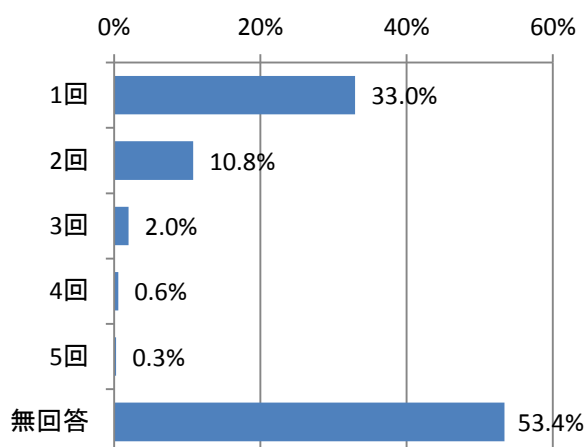
利用していないが、今後利用したい人の利用希望回数は、1週あたりでは「1回」の割合、1ヶ月あたりでは「1回～3回」の割合が高くなっています。また、利用回数を更に増やしたい人の利用希望回数は、1週あたりでは「1回」、1ヶ月あたりでは「1～5回」の割合が高くなっています。



項目	度数	構成比
利用していないが、今後利用したい	352	24.6%
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	166	11.6%
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	824	57.5%
無回答	90	6.3%
回答者数	1,432	100.0%

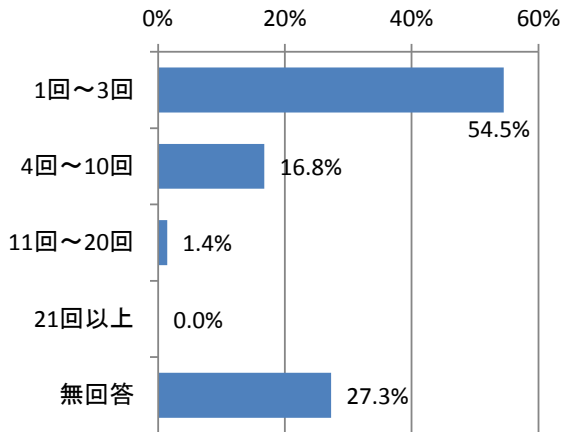
### ■利用していないが今後利用したい

(1週あたり回数)



項目	度数	構成比
1回	116	33.0%
2回	38	10.8%
3回	7	2.0%
4回	2	0.6%
5回	1	0.3%
無回答	188	53.4%
回答者数	352	
非該当	1,080	
合計	1,432	

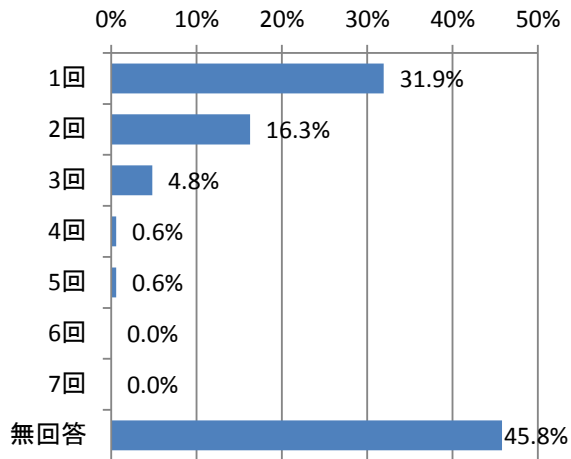
(1ヶ月あたり回数)



項目	度数	構成比
1回~3回	192	54.5%
4回~10回	59	16.8%
11回~20回	5	1.4%
21回以上	0	0.0%
無回答	96	27.3%
回答者数	352	
非該当	1,080	
合計	1,432	

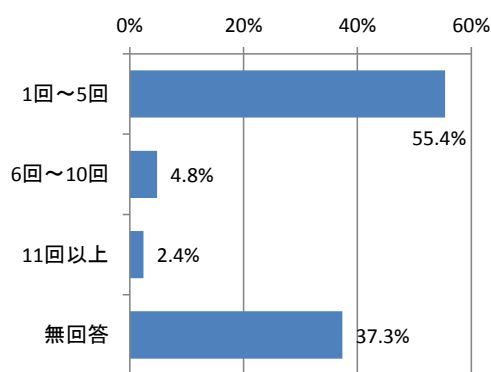
■ 利用回数を更に増やしたい

(1週あたり回数)



項目	度数	構成比
1回	53	31.9%
2回	27	16.3%
3回	8	4.8%
4回	1	0.6%
5回	1	0.6%
6回	0	0.0%
7回	0	0.0%
無回答	76	45.8%
回答者数	166	
非該当	1,266	
合計	1,432	

(1ヶ月あたり回数)

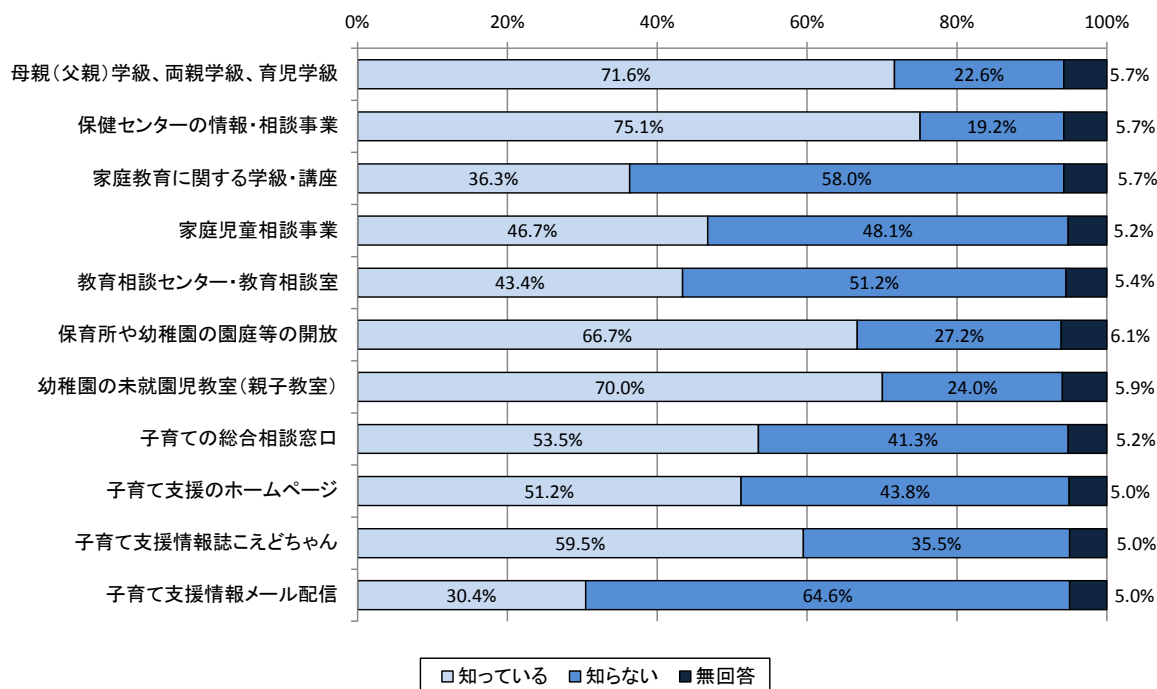


項目	度数	構成比
1回~5回	92	55.4%
6回~10回	8	4.8%
11回以上	4	2.4%
無回答	62	37.3%
回答者数	166	100.0%
非該当	1,266	
合計	1,432	

## 問 19 市で実施している事業の認知度、利用経験、利用希望

認知度は、「保健センターの情報・相談事業（75.1%）」「母親（父親）学級、両親学級、育児学級（71.6%）」「幼稚園の未就園児教室（親子教室）」（70.0%）」「保育所や幼稚園の園庭等の解放（66.7%）」の割合がいずれも6割を超え高くなっています。

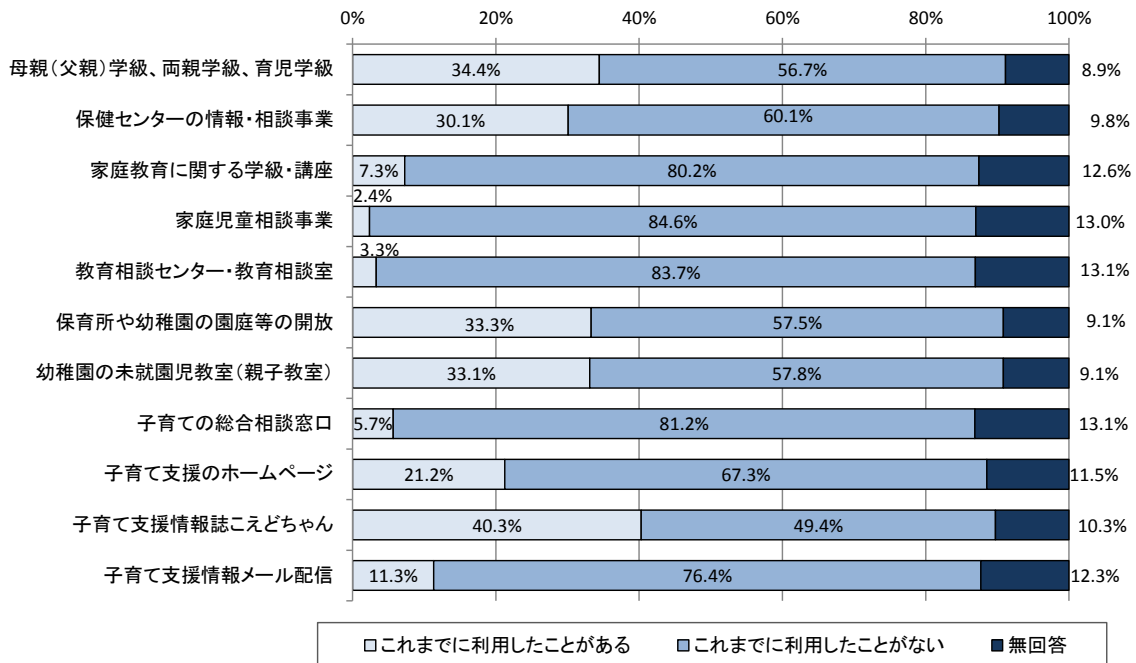
### ■ 認知度



項目	知っている	知らない	無回答	回答者数
母親(父親)学級、両親学級、育児学級	1,026	324	82	1,432
	71.6%	22.6%	5.7%	100.0%
保健センターの情報・相談事業	1,075	275	82	1,432
	75.1%	19.2%	5.7%	100.0%
家庭教育に関する学級・講座	520	830	82	1,432
	36.3%	58.0%	5.7%	100.0%
家庭児童相談事業	669	689	74	1,432
	46.7%	48.1%	5.2%	100.0%
教育相談センター・教育相談室	621	733	78	1,432
	43.4%	51.2%	5.4%	100.0%
保育所や幼稚園の園庭等の開放	955	390	87	1,432
	66.7%	27.2%	6.1%	100.0%
幼稚園の未就園児教室(親子教室)	1,003	344	85	1,432
	70.0%	24.0%	5.9%	100.0%
子育ての総合相談窓口	766	592	74	1,432
	53.5%	41.3%	5.2%	100.0%
子育て支援のホームページ	733	627	72	1,432
	51.2%	43.8%	5.0%	100.0%
子育て支援情報誌こえどちゃん	852	509	71	1,432
	59.5%	35.5%	5.0%	100.0%
子育て支援情報メール配信	436	925	71	1,432
	30.4%	64.6%	5.0%	100.0%

利用度は、「子育て情報誌こえどちゃん」が40.3%と最も高く、次いでは「母親（父親）学級、両親学級、育児学級（34.4%）」「保育所や幼稚園の園庭等の開放（33.3%）」「幼稚園の未就園児教室（親子教室）（33.1%）」「保健センターの情報・相談事業（30.1%）」の割合がいずれも3割以上と比較的高くなっています。

## ■利用度

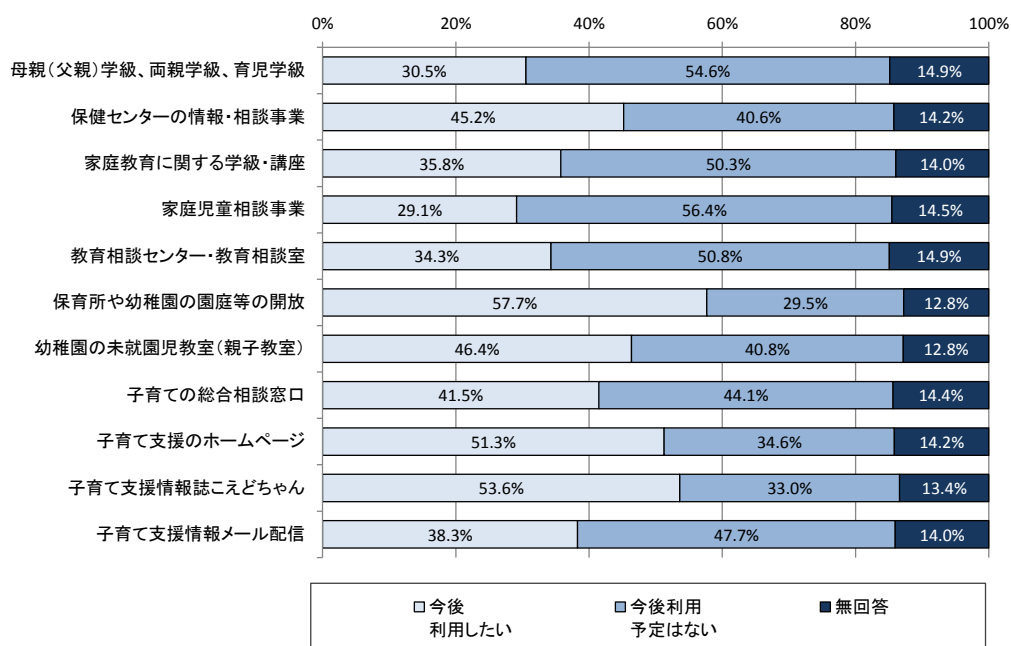


項目	これまでに利用したことがある	これまでに利用したことがない	無回答	回答者数
母親(父親)学級、両親学級、育児学級	493	812	127	1,432
	34.4%	56.7%	8.9%	100.0%
保健センターの情報・相談事業	431	861	140	1,432
	30.1%	60.1%	9.8%	100.0%
家庭教育に関する学級・講座	104	1,148	180	1,432
	7.3%	80.2%	12.6%	100.0%
家庭児童相談事業	34	1,212	186	1,432
	2.4%	84.6%	13.0%	100.0%
教育相談センター・教育相談室	47	1,198	187	1,432
	3.3%	83.7%	13.1%	100.0%
保育所や幼稚園の園庭等の開放	477	824	131	1,432
	33.3%	57.5%	9.1%	100.0%
幼稚園の未就園児教室(親子教室)	474	827	131	1,432
	33.1%	57.8%	9.1%	100.0%
子育ての総合相談窓口	81	1,163	188	1,432
	5.7%	81.2%	13.1%	100.0%
子育て支援のホームページ	304	964	164	1,432
	21.2%	67.3%	11.5%	100.0%
子育て支援情報誌こえどちゃん	577	708	147	1,432
	40.3%	49.4%	10.3%	100.0%
子育て支援情報メール配信	162	1,094	176	1,432
	11.3%	76.4%	12.3%	100.0%



利用意向は、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」の割合が57.7%と最も高く、次いで「子育て情報誌こえどちゃん」が53.6%、「子育て支援のホームページ」が51.3%となっています。

## ■利用意向



項目	今後利用したい	今後利用予定はない	無回答	回答者数
母親(父親)学級、両親学級、育児学級	437	782	213	1,432
	30.5%	54.6%	14.9%	100.0%
保健センターの情報・相談事業	647	581	204	1,432
	45.2%	40.6%	14.2%	100.0%
家庭教育に関する学級・講座	512	720	200	1,432
	35.8%	50.3%	14.0%	100.0%
家庭児童相談事業	417	807	208	1,432
	29.1%	56.4%	14.5%	100.0%
教育相談センター・教育相談室	491	727	214	1,432
	34.3%	50.8%	14.9%	100.0%
保育所や幼稚園の園庭等の開放	826	423	183	1,432
	57.7%	29.5%	12.8%	100.0%
幼稚園の未就園児教室(親子教室)	664	584	184	1,432
	46.4%	40.8%	12.8%	100.0%
子育ての総合相談窓口	594	632	206	1,432
	41.5%	44.1%	14.4%	100.0%
子育て支援のホームページ	734	495	203	1,432
	51.3%	34.6%	14.2%	100.0%
子育て支援情報誌こえどちゃん	768	472	192	1,432
	53.6%	33.0%	13.4%	100.0%
子育て支援情報メール配信	548	683	201	1,432
	38.3%	47.7%	14.0%	100.0%

## 6. 土曜・休日や長期休暇中の保育事業の利用希望について

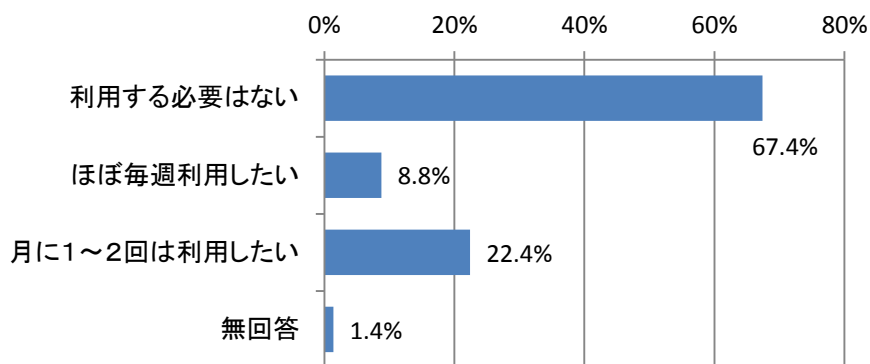
### 問 20 土曜日と日曜日・祝日における事業の利用希望

#### (1) 土曜日の利用希望

土曜日の定期的な教育・保育の事業の利用希望は、「利用する必要はない」の割合が 67.4%に対し、「ほぼ毎週利用したい (8.8%)」と「月に1～2回は利用したい (22.4%)」の合計割合は 31.2%となっています。

また、利用したい時間帯は、登園時刻については、「9時 (39.8%)」「8時 (36.0%)」、帰園時刻については、「18時 (24.4%)」「17時 (22.6%)」の割合が比較的高くなっています。

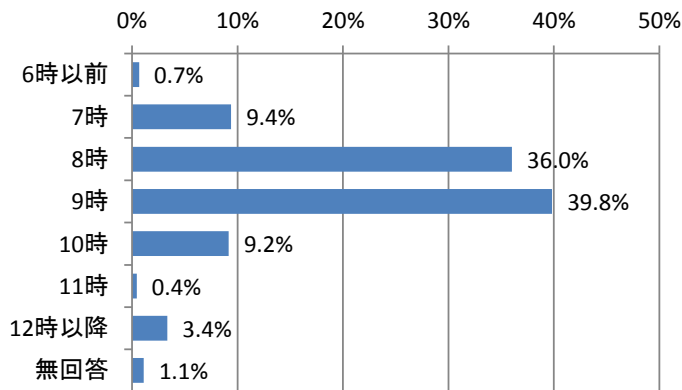
さらに、1日あたりの利用希望時間は、「7時間～10時間」の割合が 55.7%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
利用する必要はない	965	67.4%
ほぼ毎週利用したい	126	8.8%
月に1～2回は利用したい	321	22.4%
無回答	20	1.4%
回答者数	1,432	100.0%

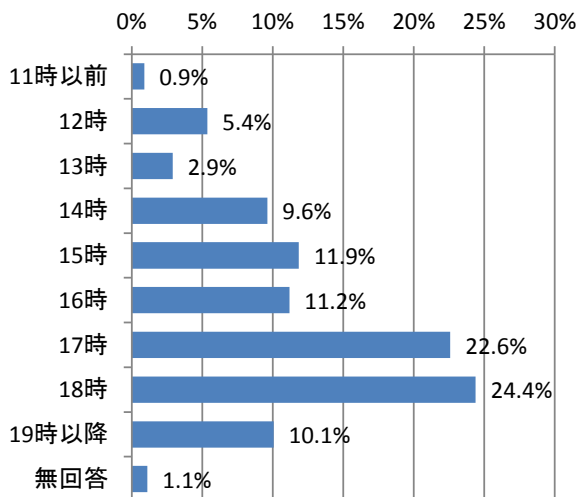
## ■ 利用時間帯

※問 20 (1) で「ほぼ毎週利用したい」、「月に1～2回は利用したい」を選んだ人を集計。  
(登園時刻)



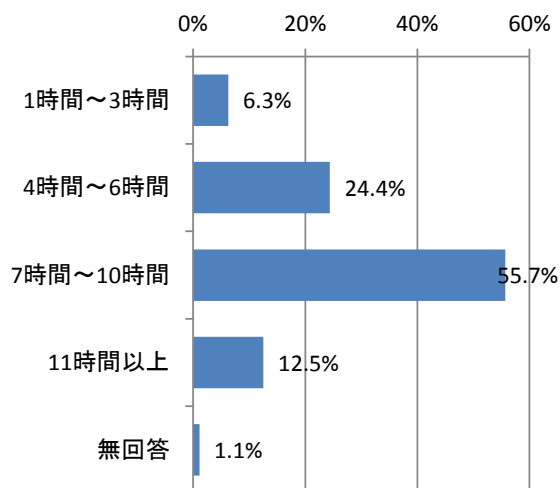
項目	度数	構成比
6時以前	3	0.7%
7時	42	9.4%
8時	161	36.0%
9時	178	39.8%
10時	41	9.2%
11時	2	0.4%
12時以降	15	3.4%
無回答	5	1.1%
回答者数	447	
非該当	985	
合計	1,432	

## (帰園時刻)



項目	度数	構成比
11時以前	4	0.9%
12時	24	5.4%
13時	13	2.9%
14時	43	9.6%
15時	53	11.9%
16時	50	11.2%
17時	101	22.6%
18時	109	24.4%
19時以降	45	10.1%
無回答	5	1.1%
回答者数	447	
非該当	985	
合計	1,432	

## ■ 1日あたり利用時間



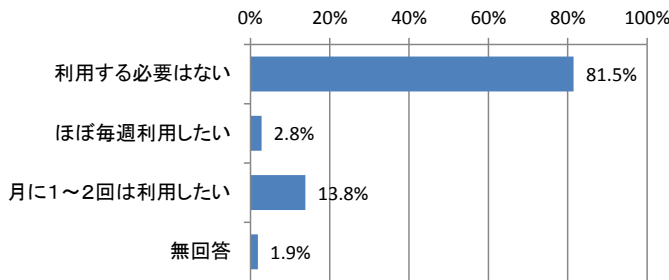
項目	度数	構成比
1時間～3時間	28	6.3%
4時間～6時間	109	24.4%
7時間～10時間	249	55.7%
11時間以上	56	12.5%
無回答	5	1.1%
回答者数	447	
非該当	985	
合計	1,432	

## (2) 日曜・祝日の利用希望

日曜・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望は、「利用する必要はない」の割合が81.5%に対し、「ほぼ毎週利用したい(2.8%)」と「月に1～2回は利用したい(13.8%)」の合計割合は16.6%となっています。

また、利用したい時間帯は、登園時刻については、「9時(40.3%)」「8時(30.3%)」、帰園時刻については、「18時(24.8%)」が比較的高くなっています。

さらに、1日あたりの利用希望時間は、「7時間～10時間」の割合が55.5%と最も高くなっています。

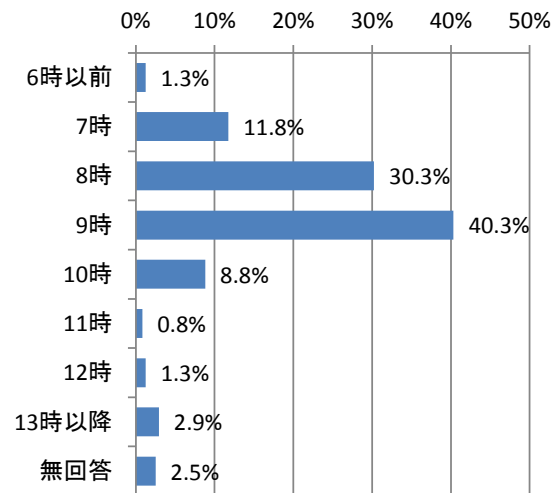


項目	度数	構成比
利用する必要はない	1,167	81.5%
ほぼ毎週利用したい	40	2.8%
月に1～2回は利用したい	198	13.8%
無回答	27	1.9%
回答者数	1,432	100.0%

### ■利用時間帯

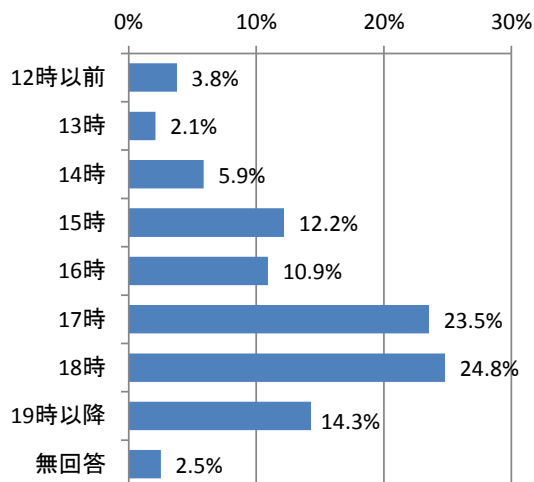
※問20(2)で「ほぼ毎週利用したい」、「月に1～2回は利用したい」を選んだ人を集計。

#### (登園時刻)



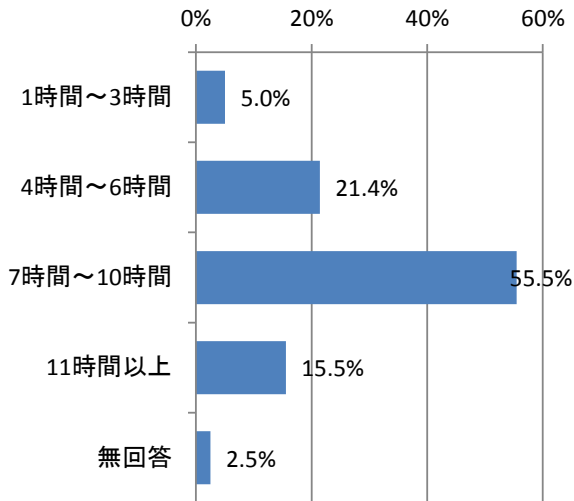
項目	度数	構成比
6時以前	3	1.3%
7時	28	11.8%
8時	72	30.3%
9時	96	40.3%
10時	21	8.8%
11時	2	0.8%
12時	3	1.3%
13時以降	7	2.9%
無回答	6	2.5%
回答者数	238	
非該当	1,194	
合計	1,432	

#### (帰園時刻)



項目	度数	構成比
12時以前	9	3.8%
13時	5	2.1%
14時	14	5.9%
15時	29	12.2%
16時	26	10.9%
17時	56	23.5%
18時	59	24.8%
19時以降	34	14.3%
無回答	6	2.5%
回答者数	238	
非該当	1,194	
合計	1,432	

## ■ 1日あたり利用時間

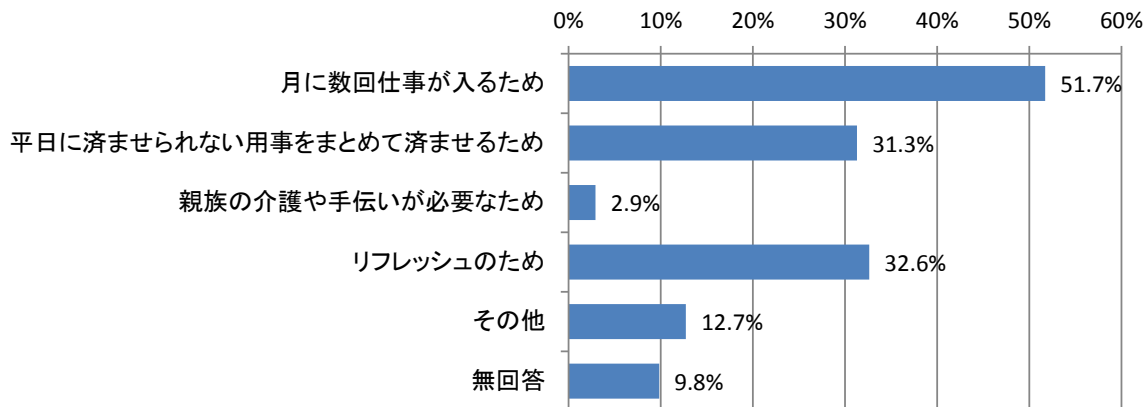


項目	度数	構成比
1時間～3時間	12	5.0%
4時間～6時間	51	21.4%
7時間～10時間	132	55.5%
11時間以上	37	15.5%
無回答	6	2.5%
回答者数	238	
非該当	1,194	
合計	1,432	

## 問 20-1 たまに利用したい理由（複数回答）

※問 20 の（1）もしくは（2）で「月に1～2回は利用したい」を選んだ人を集計。

土曜日や日曜・祝日の教育・保育の事業を毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」の割合が 51.7%と最も高く、「リフレッシュのため」が 32.6%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 31.3%と続いています。



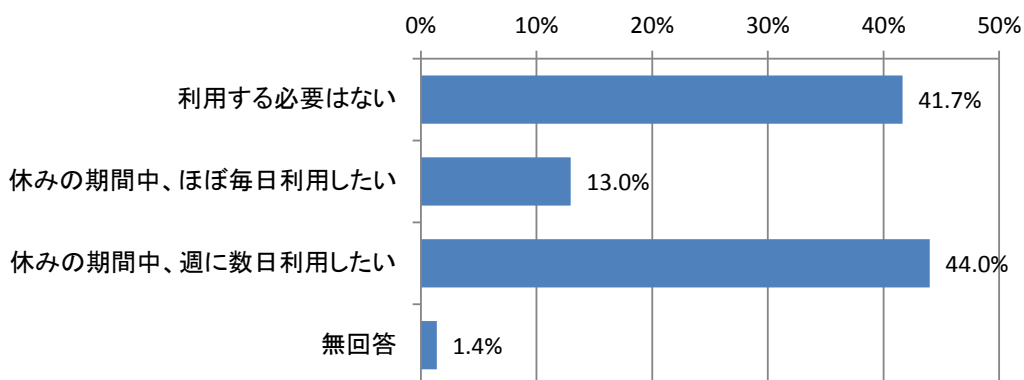
項目	度数	構成比
月に数回仕事が入るため	195	51.7%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	118	31.3%
親族の介護や手伝いが必要なため	11	2.9%
リフレッシュのため	123	32.6%
その他	48	12.7%
無回答	37	9.8%
回答者数	377	
非該当	1,055	
合計	1,432	
全回答数	532	

## 問 21 幼稚園利用者の長期休暇期間中の事業の利用希望

幼稚園利用者の夏休み・冬休みなど長期の休暇中の定期的な教育・保育の事業の利用希望は、「利用する必要はない」の割合が41.7%に対し、「休みの期間中、週に数日利用したい（44.0%）」と「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい（13.0%）」の合計割合は57.0%となっています。

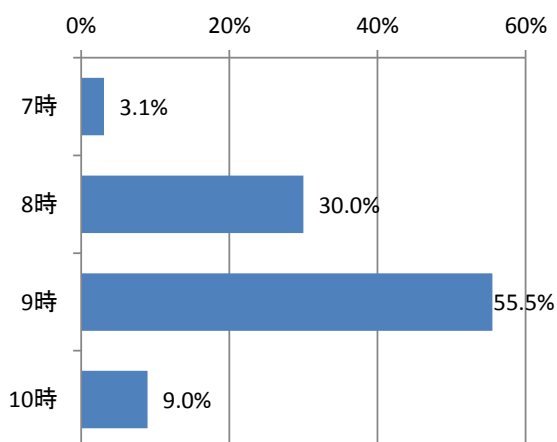
また、利用したい時間帯は、登園時刻については、「9時（55.5%）」「8時（30.0%）」、帰園時刻については、「15時（33.1%）」が比較的高くなっています。

さらに、1日あたりの利用希望時間は、「4時間～6時間」の割合が48.6%と最も高くなっています。



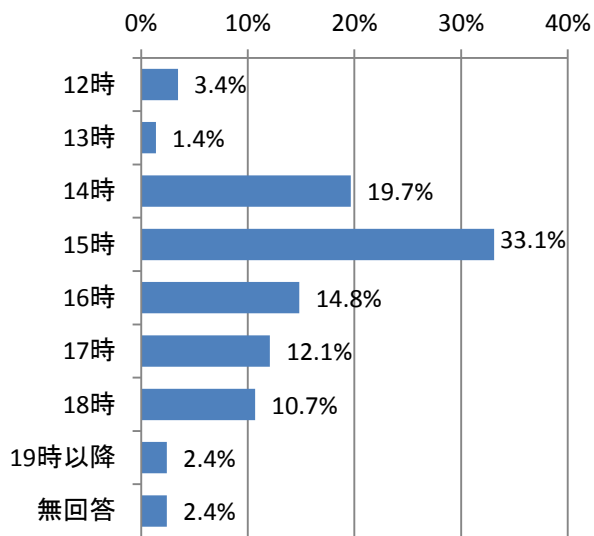
項目	度数	構成比
利用する必要はない	212	41.7%
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	66	13.0%
休みの期間中、週に数日利用したい	224	44.0%
無回答	7	1.4%
回答者数	509	
非該当	923	
合計	1,432	

### ■ 利用時間帯 (登園時刻)



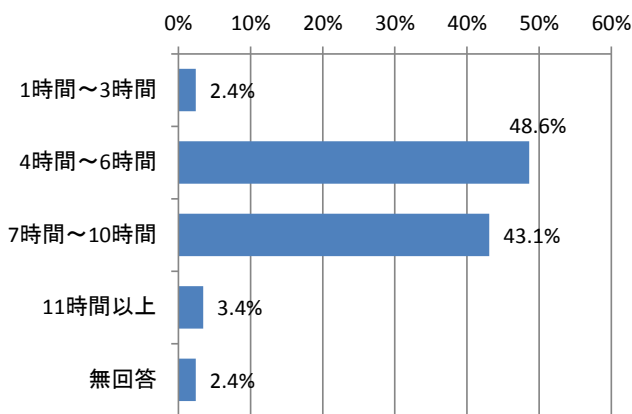
項目	度数	構成比
7時	9	3.1%
8時	87	30.0%
9時	161	55.5%
10時	26	9.0%
無回答	7	2.4%
回答者数	290	
非該当	1,142	
合計	1,432	

(帰園時刻)



項目	度数	構成比
12時	10	3.4%
13時	4	1.4%
14時	57	19.7%
15時	96	33.1%
16時	43	14.8%
17時	35	12.1%
18時	31	10.7%
19時以降	7	2.4%
無回答	7	2.4%
回答者数	290	
非該当	1,142	
合計	1,432	

■ 1日あたり利用時間

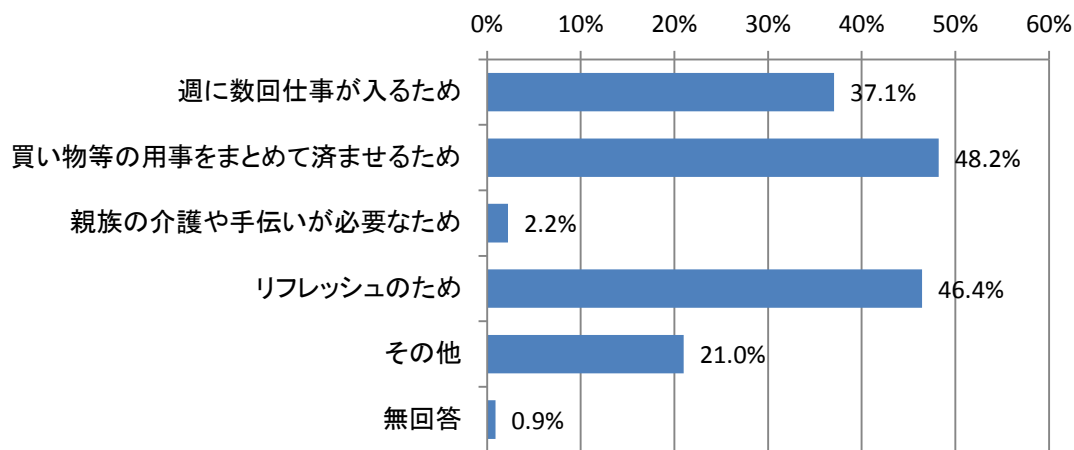


項目	度数	構成比
1時間~3時間	7	2.4%
4時間~6時間	141	48.6%
7時間~10時間	125	43.1%
11時間以上	10	3.4%
無回答	7	2.4%
回答者数	290	
非該当	1,142	
合計	1,432	

### 問 21-1 「幼稚園」を利用している方が長期休暇期間中、たまに利用したい理由（複数回答）

※問 21 で「週に数日利用したい」を選んだ人を集計。

幼稚園利用者の夏休み・冬休みなど長期の休暇中の定期的な教育・保育の事業を毎日ではなく、たまに利用したい理由は、「買い物等の用事をまとめて済ませるため（48.2%）」「リフレッシュのため（46.4%）」「週に数回仕事が入るため（37.1%）」の割合がいずれも高くなっています。



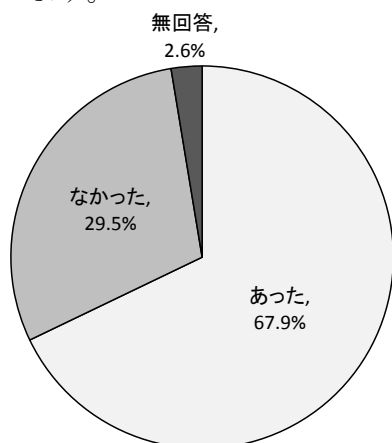
項目	度数	構成比
週に数回仕事が入るため	83	37.1%
買い物等の用事をまとめて済ませるため	108	48.2%
親族の介護や手伝いが必要なため	5	2.2%
リフレッシュのため	104	46.4%
その他	47	21.0%
無回答	2	0.9%
回答者数	224	
非該当	1,208	
合計	1,432	
全回答数	349	



## 7. 病気の際の対応について

### 問 22 子どもが病気等で通常の事業が利用できなかったことはあるか

平日の定期的な教育・保育の事業の利用者のうち、子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった経験は、「あった」の割合が67.9%に対し、「なかった」が29.5%と、「あった」の割合が上回っています。

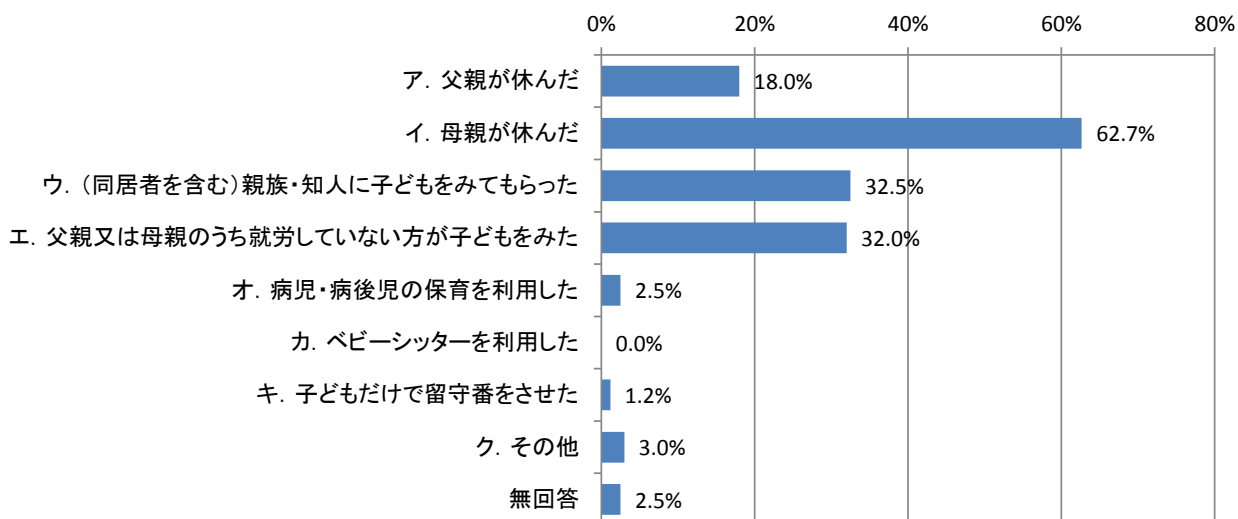


項目	度数	構成比
あった	600	67.9%
なかった	261	29.5%
無回答	23	2.6%
回答者数	884	
非該当	548	
合計	1,432	

### 問 22-1 事業が利用できなかった場合の対処方法（複数回答）

※問 22 で「あった」を選んだ人を集計。

子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の、この1年間に行った対処方法は、「母親が休んだ」の割合が62.7%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が32.5%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が32.0%、「父親が休んだ」が18.0%となっています。



項目	度数	構成比
ア. 父親が休んだ	108	18.0%
イ. 母親が休んだ	376	62.7%
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	195	32.5%
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	192	32.0%
オ. 病児・病後児の保育を利用した	15	2.5%
カ. ベビーシッターを利用した	0	0.0%
キ. 子どもだけで留守番をさせた	7	1.2%
ク. その他	18	3.0%
無回答	15	2.5%
回答者数	600	
非該当	832	
合計	1,432	
全回答数	926	

## ■年間対応日数

### (父親が休んだ)

日数	度数	構成比
1日～5日	90	83.3%
6日～10日	12	11.1%
11日～20日	0	0.0%
無回答	6	5.6%
回答者数	108	
非該当	1,324	
合計	1,432	

### (母親が休んだ)

日数	度数	構成比
1日～5日	192	51.1%
6日～10日	105	27.9%
11日～20日	38	10.1%
21日～30日	10	2.7%
31日以上	8	2.1%
無回答	23	6.1%
回答者数	376	
非該当	1,056	
合計	1,432	

### (親族・知人に子どもをみてもらった)

日数	度数	構成比
1日～5日	117	60.0%
6日～10日	44	22.6%
11日～20日	14	7.2%
21日～30日	1	0.5%
31日以上	4	2.1%
無回答	15	7.7%
回答者数	195	
非該当	1,237	
合計	1,432	

### (就労していない保護者が子どもをみた)

日数	度数	構成比
1日～5日	98	51.0%
6日～10日	57	29.7%
11日～20日	14	7.3%
21日～30日	5	2.6%
31日以上	2	1.0%
無回答	16	8.3%
回答者数	192	
非該当	1,240	
合計	1,432	

### (病児・病後児保育を利用した)

日数	度数	構成比
1日～5日	14	93.3%
6日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	1	6.7%
回答者数	15	
非該当	1,417	
合計	1,432	

### (子どもだけで留守番させた)

日数	度数	構成比
1日	7	100.0%
2日	0	0.0%
3日	0	0.0%
4日	0	0.0%
5日以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	7	
非該当	1,425	
合計	1,432	

(その他)

日数	度数	構成比
1日～5日	11	61.1%
6日～10日	3	16.7%
11日～20日	2	11.1%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	2	11.1%
回答者数	18	
非該当	1,414	
合計	1,432	

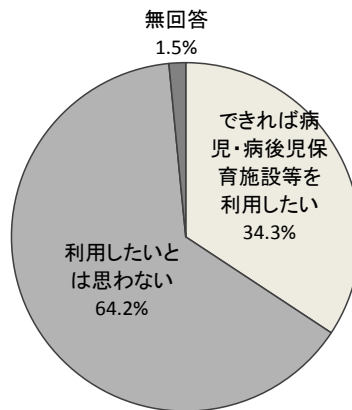
※、ベビーシッターの回答はなし

## 問 22-2 病児・病後児のための保育施設等の利用希望

※問 22-1 で「ア. 父親が休んだ」、「イ. 母親が休んだ」を選んだ人を集計。

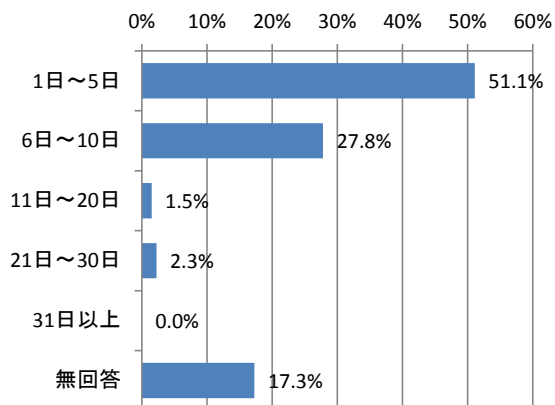
子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の、病児・病後児保育施設の利用希望は、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 34.3%に対し、「利用したいとは思わない」が 64.2%となっています。

また、利用希望日数は、「1日～5日」の割合が 51.1%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	133	34.3%
利用したいとは思わない	249	64.2%
無回答	6	1.5%
回答者数	388	
非該当	1,044	
合計	1,432	

## ■ 利用希望日数

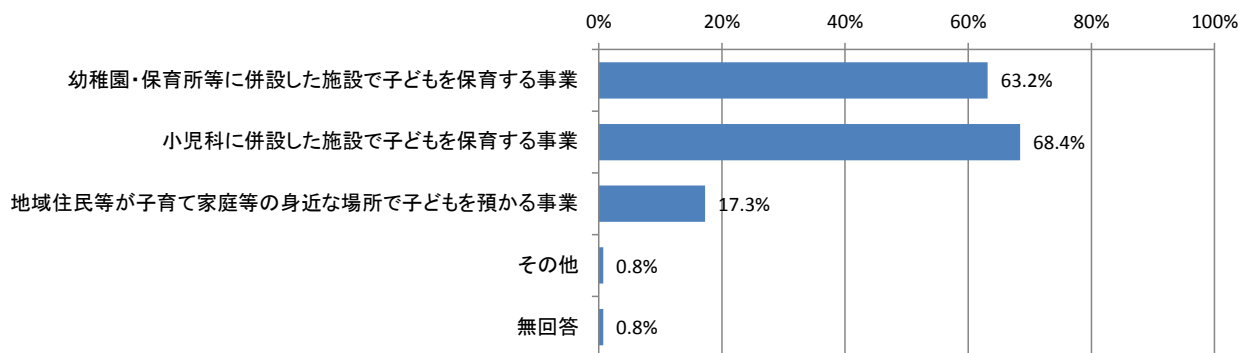


日数	度数	構成比
1日～5日	68	51.1%
6日～10日	37	27.8%
11日～20日	2	1.5%
21日～30日	3	2.3%
31日以上	0	0.0%
無回答	23	17.3%
回答者数	133	
非該当	1,299	
合計	1,432	

## 問 22-3 子どもを預ける場合の望ましい事業形態（複数回答）

※問 22-2 で「病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ人を集計。

病児・病後児保育施設の望ましい事業形態は、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 68.4%と最も高く、「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」が 63.2%と続いています。

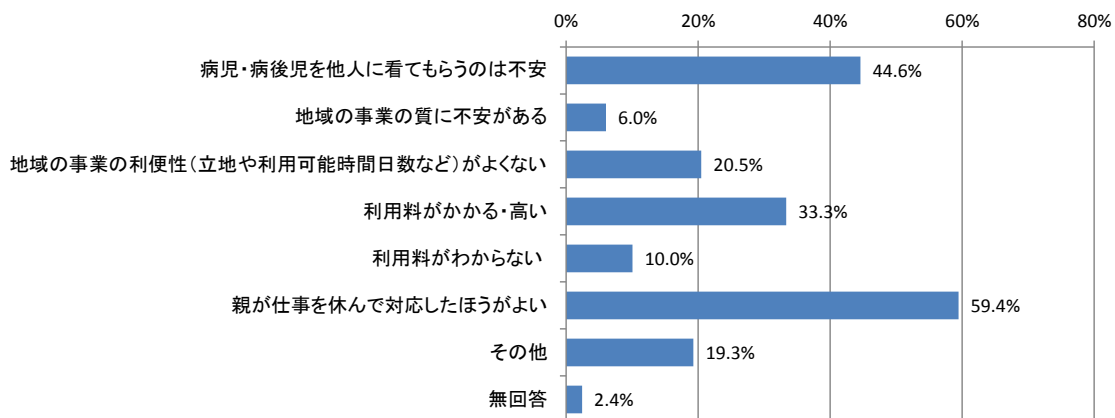


項目	度数	構成比
幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業	84	63.2%
小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	91	68.4%
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で子どもを預かる事業	23	17.3%
その他	1	0.8%
無回答	1	0.8%
回答者数	133	
非該当	1,299	
合計	1,432	
全回答数	200	

#### 問 22-4 利用したいと思わない理由（複数回答）

※問 22-2 で「利用したいと思わない」を選んだ人を集計。

子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合の、病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由は、「親が仕事を休んで対応したほうがよい（59.4%）」が最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が44.6%、「利用料がかかる・高い」が33.3%となっています。



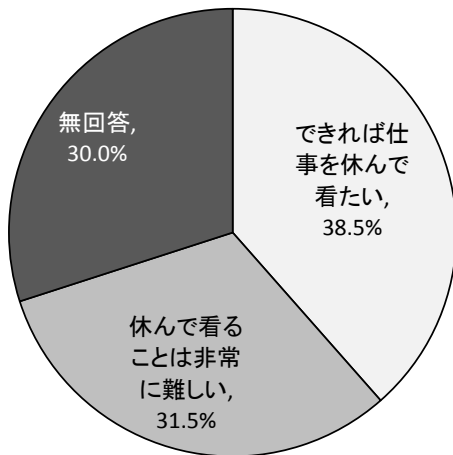
項目	度数	構成比
病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	111	44.6%
地域の事業の質に不安がある	15	6.0%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない	51	20.5%
利用料がかかる・高い	83	33.3%
利用料がわからない	25	10.0%
親が仕事を休んで対応したほうがよい	148	59.4%
その他	48	19.3%
無回答	6	2.4%
回答者数	249	
非該当	1,183	
合計	1,432	
全回答数	487	

## 問 22-5 父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか

※問 22-1 で「ウ. 親族・知人にみてもらった」～「ク. その他」を選んだ人を集計。

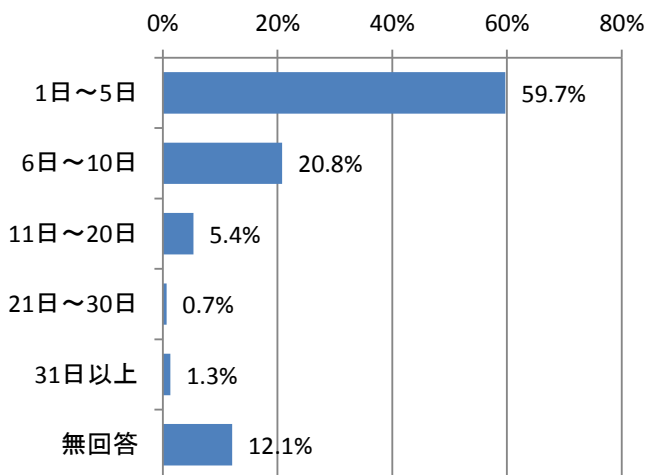
子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかったときの対処方法で、父親や母親が休んだ以外を回答した保護者のうち、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」の割合が 38.5%に対し、「休んで看ることは非常に難しい」が 31.5%と、「できれば仕事を休んで看たい」の割合が上回っています。

また、父親や母親が休んで子どもを看たい日数は、「1日～5日」の割合が 59.7%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
できれば仕事を休んで看たい	149	38.5%
休んで看ることは非常に難しい	122	31.5%
無回答	116	30.0%
回答者数	387	
非該当	1,045	
合計	1,432	

### ■休んで子どもを看たい日数

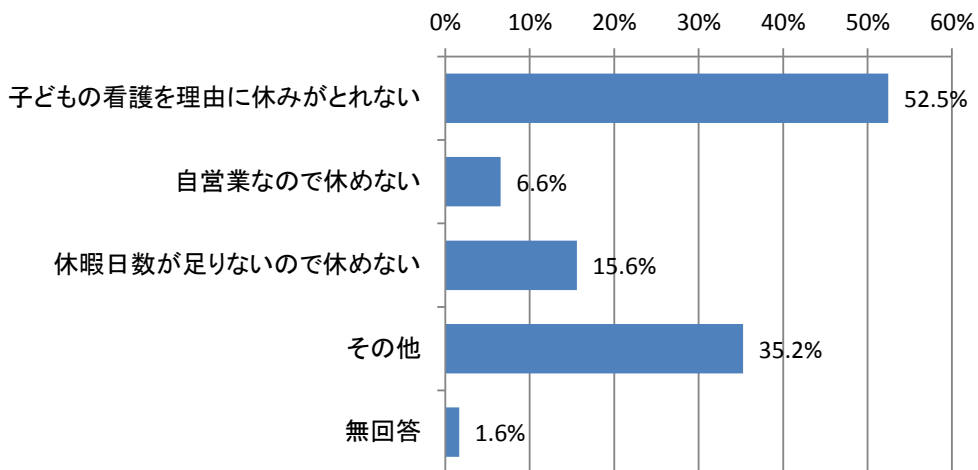


日数	度数	構成比
1日～5日	89	59.7%
6日～10日	31	20.8%
11日～20日	8	5.4%
21日～30日	1	0.7%
31日以上	2	1.3%
無回答	18	12.1%
回答者数	149	
非該当	1,283	
合計	1,432	

### 問 22-6 休んで見ることは非常に難しい理由（複数回答）

※問 22-5 で「休んで見ることは非常に難しい」を選んだ人を集計。

子どもの病気やケガで通常の事業が利用できなかったとき、父親や母親が休んで見ることは非常に難しいと回答した理由は、「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が 52.5%と最も高くなっています。

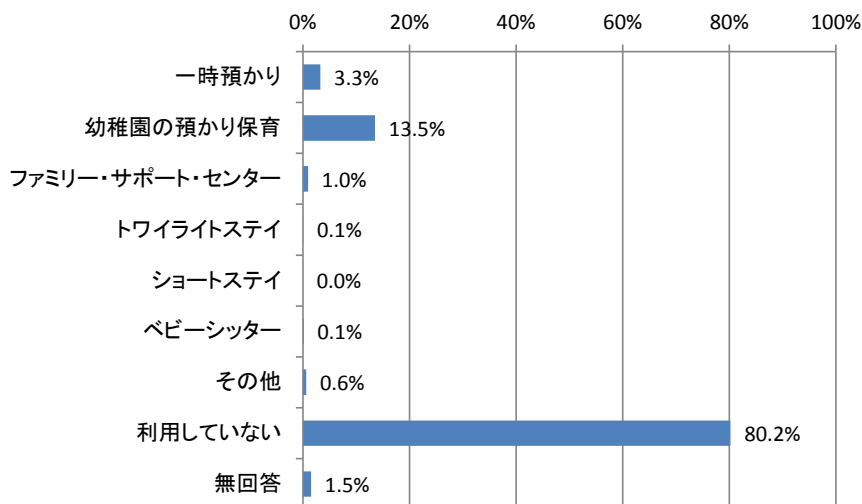


項目	度数	構成比
子どもの看護を理由に休みがとれない	64	52.5%
自営業なので休めない	8	6.6%
休暇日数が足りないので休めない	19	15.6%
その他	43	35.2%
無回答	2	1.6%
回答者数	122	
非該当	1,310	
合計	1,432	
全回答数	136	

## 8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

### 問 23 不定期に利用している事業（複数回答）

日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業は、「幼稚園の預かり保育」が13.5%と最も多くなっており、「利用していない」は80.2%となっています。



項目	度数	構成比
一時預かり	47	3.3%
幼稚園の預かり保育	194	13.5%
ファミリー・サポート・センター	14	1.0%
トワイライトステイ	1	0.1%
ショートステイ	0	0.0%
ベビーシッター	2	0.1%
その他	9	0.6%
利用していない	1,149	80.2%
無回答	22	1.5%
回答者数	1,432	100.0%
全回答数	1,438	

### ■年間利用日数

#### （一時預かり）

日数	度数	構成比
1日～5日	19	40.4%
6日～10日	7	14.9%
11日～20日	11	23.4%
21日～30日	3	6.4%
31日以上	5	10.6%
無回答	2	4.3%
回答者数	47	
非該当	1,385	
合計	1,432	

#### （幼稚園の預かり保育）

日数	度数	構成比
1日～5日	73	37.6%
6日～10日	52	26.8%
11日～20日	35	18.0%
21日～30日	12	6.2%
31日以上	18	9.3%
無回答	4	2.1%
回答者数	194	
非該当	1,238	
合計	1,432	



(ファミリー・サポート・センター)

日数	度数	構成比
1日～5日	7	50.0%
6日～10日	3	21.4%
11日～20日	1	7.1%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	2	14.3%
無回答	1	7.1%
回答者数	14	
非該当	1,418	
合計	1,432	

(トワイライトステイ)

日数	度数	構成比
1日～5日	0	0.0%
6日～10日	0	0.0%
11日～20日	1	100.0%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	
非該当	1,431	
合計	1,432	

(ベビーシッター)

日数	度数	構成比
1日～5日	1	50.0%
6日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	1	50.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	
非該当	1,430	
合計	1,432	

(その他)

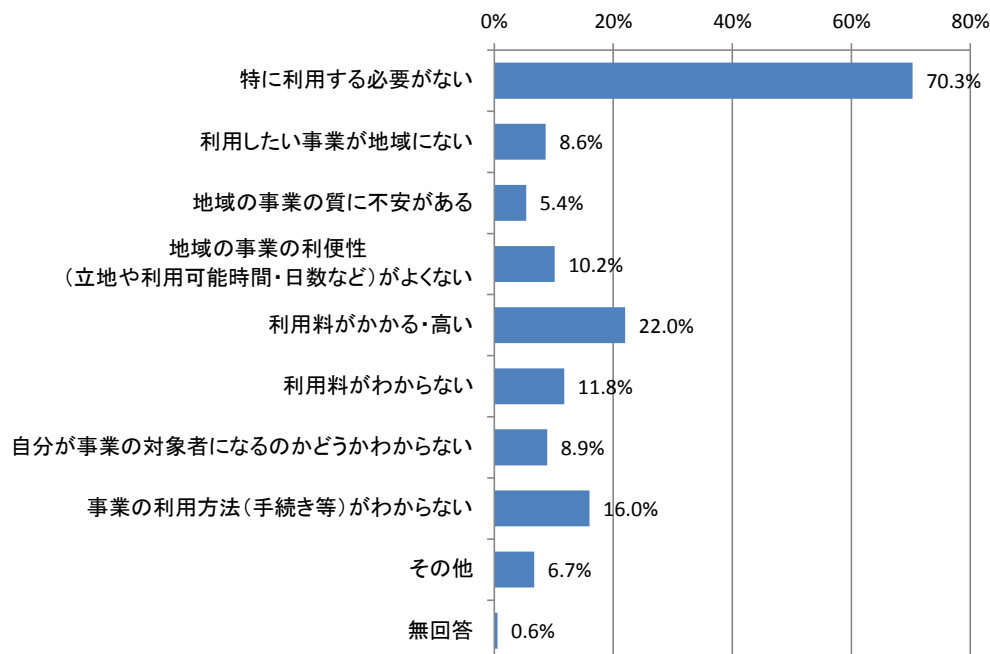
日数	度数	構成比
1日～5日	2	22.2%
6日～10日	1	11.1%
11日～20日	2	22.2%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	2	22.2%
無回答	2	22.2%
回答者数	9	
非該当	1,423	
合計	1,432	

※ショートステイの回答はなし

### 問 23-1 現在利用していない理由（複数回答）

※問 23 で「利用していない」を選んだ人を集計。

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」の割合が 70.3%と最も高くなっています。また、「利用料がかかる・高い (22.0%)」「事業の利用方法（手続き等）がわからない (16.0%)」の割合についても比較的高くなっています。

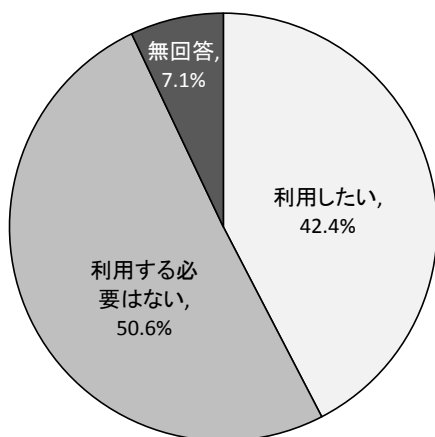


項目	度数	構成比
特に利用する必要がない	878	70.3%
利用したい事業が地域にない	108	8.6%
地域の事業の質に不安がある	67	5.4%
地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	127	10.2%
利用料がかかる・高い	275	22.0%
利用料がわからない	147	11.8%
自分が事業の対象者になるのかわからない	111	8.9%
事業の利用方法（手続き等）がわからない	200	16.0%
その他	84	6.7%
無回答	7	0.6%
回答者数	1,249	
非該当	183	
合計	1432	
全回答数	2,004	

## 問 24 年間何日くらい事業を利用する必要があるか（複数回答）

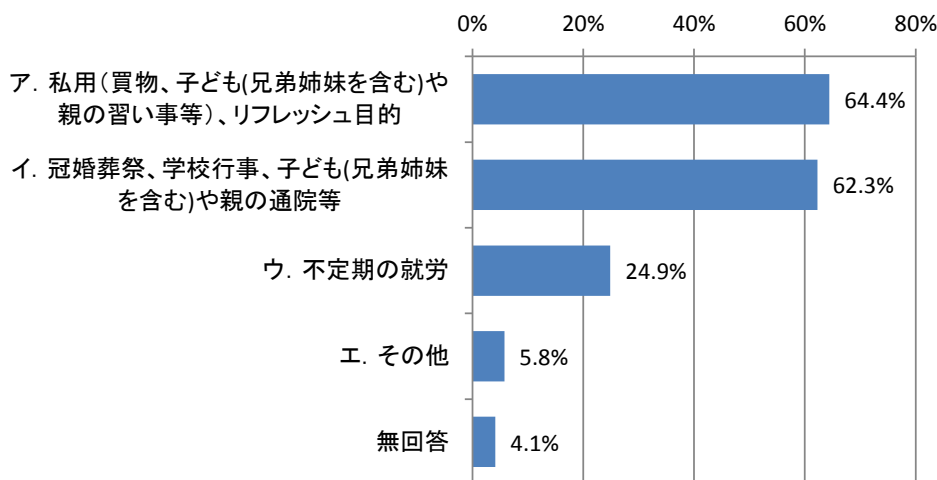
私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用希望は、「利用したい」の割合が 42.4% に対し、「利用する必要はない」が 50.6% となっています。

また、利用目的別では、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的（64.4%）」「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等（62.3%）」の割合がいずれも 5 割を超え、年間利用日数の合計では、「6 日～10 日」の割合が 24.2% と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
利用したい	607	42.4%
利用する必要はない	724	50.6%
無回答	101	7.1%
回答者数	1,432	100.0%

### ■ 利用目的



項目	度数	構成比
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	391	64.4%
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	378	62.3%
ウ. 不定期の就労	151	24.9%
エ. その他	35	5.8%
無回答	25	4.1%
回答者数	607	100.0%
非該当	825	
合計	1,432	
全回答数	980	

■年間利用日数

(年間合計)

日数	度数	構成比
1日～5日	108	17.8%
6日～10日	147	24.2%
11日～20日	125	20.6%
21日～30日	62	10.2%
31日以上	85	14.0%
無回答	80	13.2%
回答者数	607	
非該当	825	
合計	1,432	

(私用、リフレッシュ目的)

	度数	構成比
1日～5日	142	36.3%
6日～10日	100	25.6%
11日～20日	95	24.3%
21日～30日	22	5.6%
31日以上	22	5.6%
無回答	10	2.6%
回答者数	391	
非該当	1,041	
合計	1,432	

(冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等)

日数	度数	構成比
1日～5日	205	54.2%
6日～10日	106	28.0%
11日～20日	38	10.1%
21日～30日	15	4.0%
31日以上	4	1.1%
無回答	10	2.6%
回答者数	378	
非該当	1,054	
合計	1,432	

(不定期の就労)

日数	度数	構成比
1日～5日	35	23.2%
6日～10日	36	23.8%
11日～20日	24	15.9%
21日～30日	21	13.9%
31日以上	26	17.2%
無回答	9	6.0%
回答者数	151	
非該当	1,281	
合計	1,432	

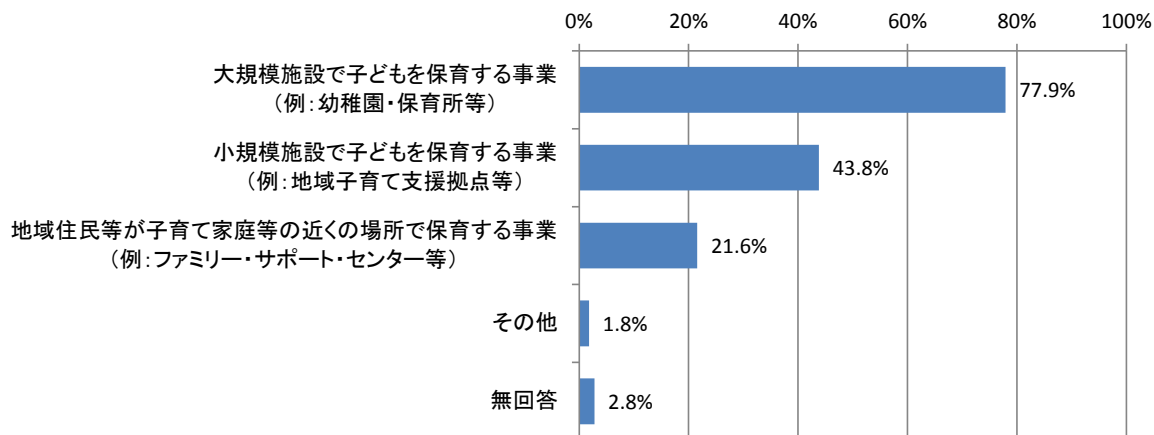
(その他)

日数	度数	構成比
1日～5日	14	40.0%
6日～10日	9	25.7%
11日～20日	4	11.4%
21日～30日	2	5.7%
31日以上	2	5.7%
無回答	4	11.4%
回答者数	35	
非該当	1,397	
合計	1,432	

### 問 24-1 子どもを預ける場合の事業形態（複数回答）

※問 24 で「ア. 私用や親のリフレッシュ目的」～「エ. その他」を選んだ人を集計。

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で子どもを預ける場合の事業形態は、「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合が 77.9%と最も高くなっています。

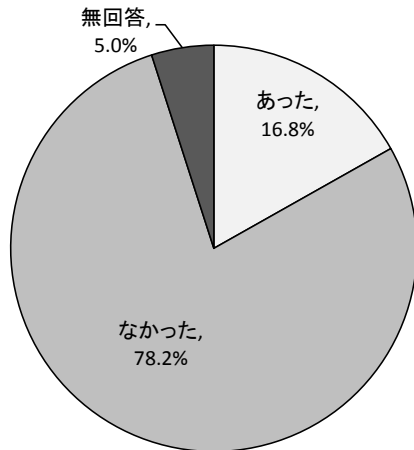


項目	度数	構成比
大規模施設で子どもを保育する事業 (例: 幼稚園・保育所等)	473	77.9%
小規模施設で子どもを保育する事業 (例: 地域子育て支援拠点等)	266	43.8%
地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)	131	21.6%
その他	11	1.8%
無回答	17	2.8%
回答者数	607	
非該当	825	
合計	1,432	
全回答数	898	

## 問 25 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらったことがあったか（複数回答）

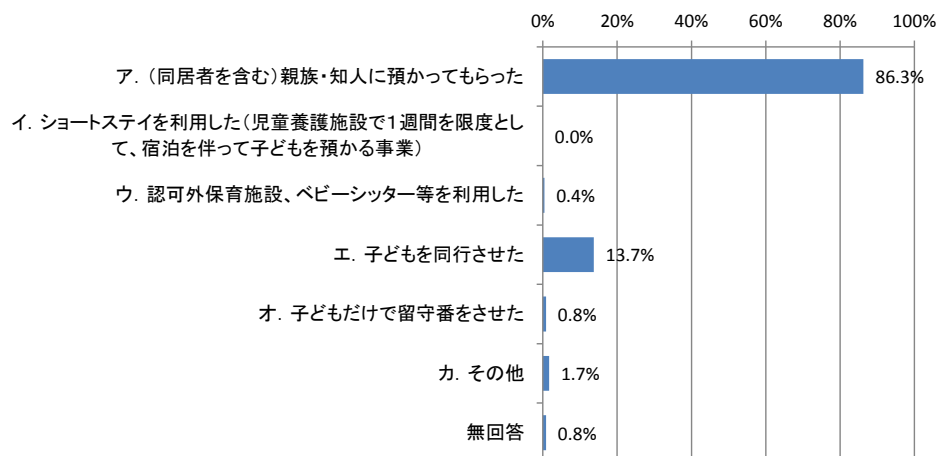
この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった経験は、「あった」の割合が16.8%に対し、「なかった」が78.2%となっています。

また、そのときの対処方法は、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が86.3%と最も高く、その年間対処日数は「1日～5日」の割合が67.3%と最も高くなっています。



項目	度数	構成比
あった	241	16.8%
なかった	1,120	78.2%
無回答	71	5.0%
回答者数	1,432	100.0%

### ■ 対処方法



項目	度数	構成比
ア. (同居者を含む)親族・知人に預かってもらった	208	86.3%
イ. ショートステイを利用した(児童養護施設で1週間を限度として、宿泊を伴って子どもを預かる事業)	0	0.0%
ウ. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	1	0.4%
エ. 子どもを同行させた	33	13.7%
オ. 子どもだけで留守番をさせた	2	0.8%
カ. その他	4	1.7%
無回答	2	0.8%
回答者数	241	
非該当	1,191	
合計	1,432	
全回答数	250	

■年間対処日数

(親族・知人にみてもらった)

日数	度数	構成比
1日～5日	140	67.3%
6日～10日	37	17.8%
11日～20日	12	5.8%
21日～30日	7	3.4%
31日以上	5	2.4%
無回答	7	3.4%
回答者数	208	
非該当	1,224	
合計	1,432	

(認可外保育施設、ベビーシッター等利用)

日数	度数	構成比
1日～5日	2	100.0%
6日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	
非該当	1,430	
合計	1,432	

(子どもを同行させた)

日数	度数	構成比
1日～5日	23	69.7%
6日～10日	6	18.2%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	1	3.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	3	9.1%
回答者数	33	
非該当	1,399	
合計	1,432	

(子どもだけで留守番)

日数	度数	構成比
1日～5日	0	0.0%
6日～10日	0	0.0%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	2	100.0%
回答者数	2	
非該当	1,430	
合計	1,432	

(その他)

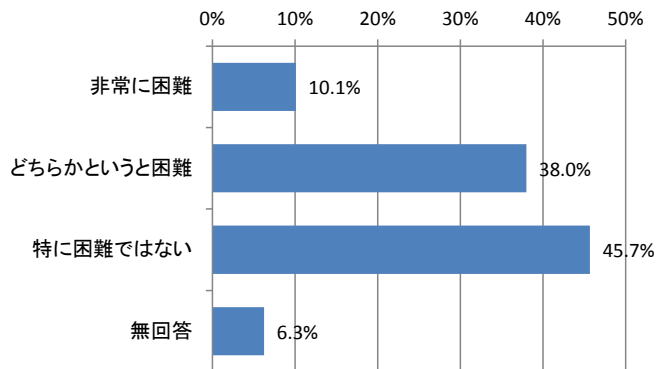
日数	度数	構成比
1日～5日	3	75.0%
6日～10日	1	25.0%
11日～20日	0	0.0%
21日～30日	0	0.0%
31日以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	4	
非該当	1,428	
合計	1,432	

※ショートステイの回答はなし

### 問 25-1 その場合の困難度

※問 25 で「ア. 親族・知人にみてもらった」を選んだ人を集計。

子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった困難度は、「非常に困難 (10.1%)」と「どちらかという困難 (38.0%)」の合計の割合が 48.1%に対し、「特に困難でない」が 45.7%と、困難という回答が上回っています。



項目	度数	構成比
非常に困難	21	10.1%
どちらかという困難	79	38.0%
特に困難ではない	95	45.7%
無回答	13	6.3%
回答者数	208	
非該当	1,224	
合計	1,432	

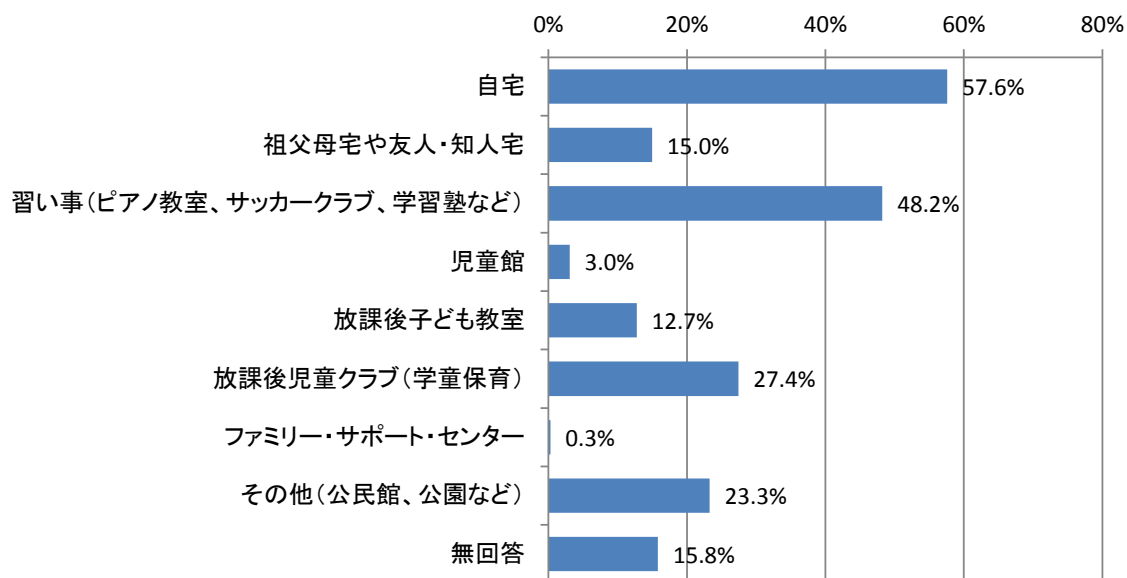


## 9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

### 問 26 放課後の過ごし方（低学年）（複数回答）

※5歳以上を集計。

小学校低学年（1～3年生）のうちの希望する子どもの放課後の過ごし方は、「自宅」の割合が57.6%と最も高く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）（48.2%）」「放課後児童クラブ（学童保育）（27.4%）」の割合も高くなっています。



項目	度数	構成比
自宅	208	57.6%
祖父母宅や友人・知人宅	54	15.0%
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	174	48.2%
児童館	11	3.0%
放課後子ども教室	46	12.7%
放課後児童クラブ(学童保育)	99	27.4%
ファミリー・サポート・センター	1	0.3%
その他(公民館、公園など)	84	23.3%
無回答	57	15.8%
回答者数	361	
非該当	1,071	
合計	1,432	
全回答数	734	

■ 1週あたり利用希望日数等

(自宅)

日数	度数	構成比
1日	32	15.4%
2日	49	23.6%
3日	32	15.4%
4日	20	9.6%
5日	48	23.1%
6日	4	1.9%
7日	7	3.4%
無回答	16	7.7%
回答者数	208	
非該当	1,224	
合計	1,432	

(祖父母宅や友人・知人宅)

日数	度数	構成比
1日	32	59.3%
2日	9	16.7%
3日	4	7.4%
4日	0	0.0%
5日	8	14.8%
6日	1	1.9%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	54	
非該当	1,378	
合計	1,432	

(習い事)

日数	度数	構成比
1日	73	42.0%
2日	68	39.1%
3日	24	13.8%
4日	4	2.3%
5日	0	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	5	2.9%
回答者数	174	
非該当	1,258	
合計	1,432	

(児童館)

日数	度数	構成比
1日	7	63.6%
2日	3	27.3%
3日	0	0.0%
4日	0	0.0%
5日	0	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	9.1%
回答者数	11	
非該当	1,421	
合計	1,432	

(放課後子ども教室)

日数	度数	構成比
1日	23	50.0%
2日	8	17.4%
3日	7	15.2%
4日	2	4.3%
5日	3	6.5%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	3	6.5%
回答者数	46	
非該当	1,386	
合計	1,432	

(放課後児童クラブ (学童保育))

日数	度数	構成比
1日	3	3.0%
2日	9	9.1%
3日	9	9.1%
4日	15	15.2%
5日	59	59.6%
6日	3	3.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	1.0%
回答者数	99	
非該当	1,333	
合計	1,432	

(放課後児童クラブの利用希望時間 降室時間)

時間	度数	構成比
15時	1	1.0%
16時	6	6.1%
17時	22	22.2%
18時	48	48.5%
19時	20	20.2%
20時	2	2.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	99	
非該当	1,333	
合計	1,432	

(ファミリー・サポート・センター)

日数	度数	構成比
1日	1	100.0%
2日	0	0.0%
3日	0	0.0%
4日	0	0.0%
5日	0	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	1	
非該当	1,431	
合計	1,432	

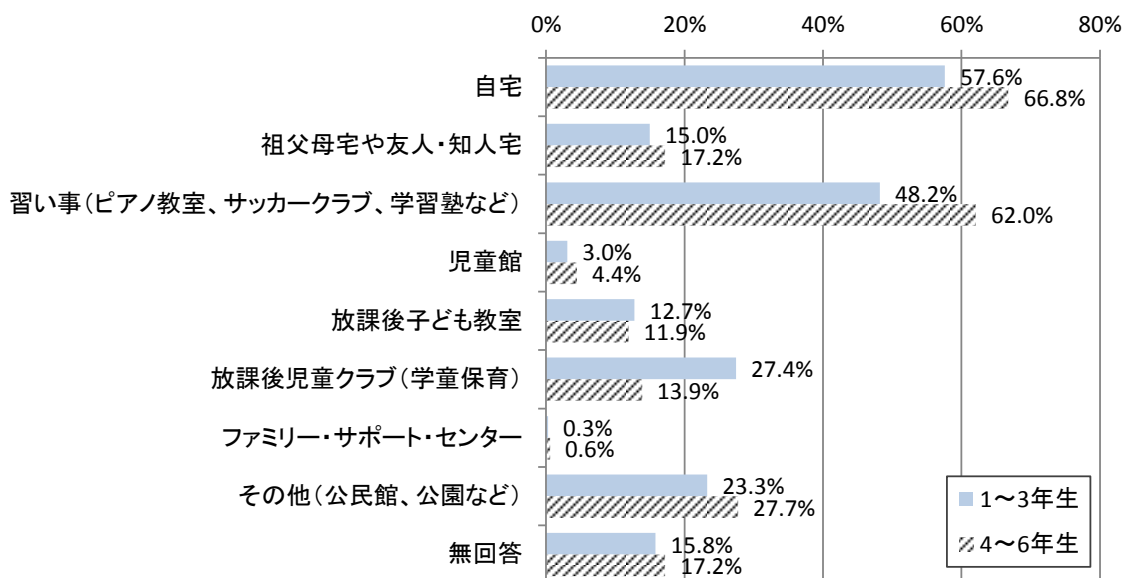
(その他 (公民館・公園など))

日数	度数	構成比
1日	28	33.3%
2日	25	29.8%
3日	19	22.6%
4日	2	2.4%
5日	8	9.5%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	2	2.4%
回答者数	84	
非該当	1,348	
合計	1,432	

## 問 27 放課後の過ごし方（高学年）（複数回答）

※5 歳以上を集計。

小学校高学年（4～6年生）になったら希望する子どもの放課後の過ごし方は、「自宅」の割合が 66.8%と最も高く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の 62.0%と続いています。また、「放課後児童クラブ（学童保育）」の件数は、1～3年生のときと比べ減少し、13.9%となっています。



項目	度数	構成比
自宅	241	66.8%
祖父母宅や友人・知人宅	62	17.2%
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	224	62.0%
児童館	16	4.4%
放課後子ども教室	43	11.9%
放課後児童クラブ(学童保育)	50	13.9%
ファミリー・サポート・センター	2	0.6%
その他(公民館、公園など)	100	27.7%
無回答	62	17.2%
回答者数	361	
非該当	1,071	
合計	1,432	
全回答数	800	

■ 1週あたり利用希望日数等

(自宅)

日数	度数	構成比
1日	53	22.0%
2日	51	21.2%
3日	49	20.3%
4日	17	7.1%
5日	46	19.1%
6日	1	0.4%
7日	6	2.5%
無回答	18	7.5%
回答者数	241	
非該当	1,191	
合計	1,432	

(祖父母宅や友人・知人宅)

日数	度数	構成比
1日	29	46.8%
2日	18	29.0%
3日	4	6.5%
4日	0	0.0%
5日	7	11.3%
6日	1	1.6%
7日	0	0.0%
無回答	3	4.8%
回答者数	62	
非該当	1,370	
合計	1,432	

(習い事)

日数	度数	構成比
1日	58	25.9%
2日	101	45.1%
3日	45	20.1%
4日	11	4.9%
5日	1	0.4%
6日	1	0.4%
7日	0	0.0%
無回答	7	3.1%
回答者数	224	
非該当	1,208	
合計	1,432	

(児童館)

日数	度数	構成比
1日	13	81.3%
2日	2	12.5%
3日	0	0.0%
4日	0	0.0%
5日	0	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	6.3%
回答者数	16	
非該当	1,416	
合計	1,432	

(放課後子ども教室)

日数	度数	構成比
1日	26	60.5%
2日	10	23.3%
3日	4	9.3%
4日	0	0.0%
5日	2	4.7%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	2.3%
回答者数	43	
非該当	1,389	
合計	1,432	

(放課後児童クラブ (学童保育))

日数	度数	構成比
1日	4	8.0%
2日	7	14.0%
3日	10	20.0%
4日	5	10.0%
5日	21	42.0%
6日	2	4.0%
7日	0	0.0%
無回答	1	2.0%
回答者数	50	
非該当	1,382	
合計	1,432	

(放課後児童クラブの利用希望時間 降室時間)

時間	度数	構成比
16時	2	4.0%
17時	10	20.0%
18時	22	44.0%
19時	10	20.0%
20時	3	6.0%
無回答	3	6.0%
回答者数	50	
非該当	1,382	
合計	1,432	

(ファミリー・サポート・センター)

日数	度数	構成比
1日	1	50.0%
2日	1	50.0%
3日	0	0.0%
4日	0	0.0%
5日	0	0.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	2	
非該当	1,430	
合計	1,432	

(その他 (公民館・公園など))

日数	度数	構成比
1日	23	23.0%
2日	35	35.0%
3日	28	28.0%
4日	4	4.0%
5日	6	6.0%
6日	0	0.0%
7日	0	0.0%
無回答	4	4.0%
回答者数	100	
非該当	1,332	
合計	1,432	

## 問 28 土曜日と日曜日・祝日における放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望

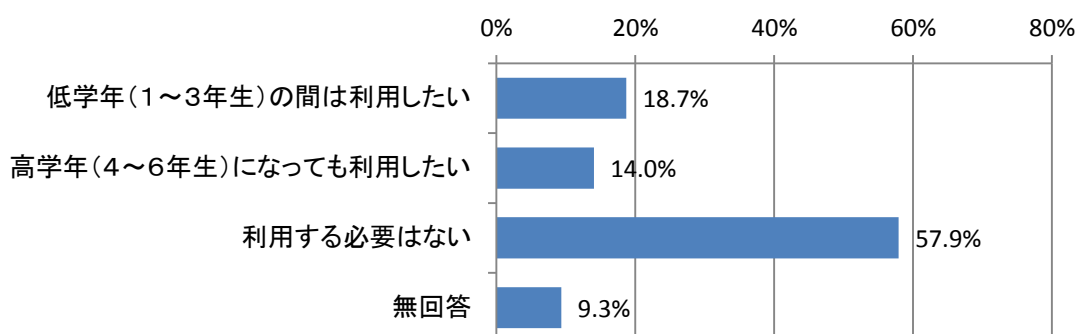
※問 26 または問 27 で「放課後児童クラブ（学童保育）」を選んだ人を集計。

### （1）土曜日の利用希望

子どもの放課後の過ごし方で、放課後児童クラブ（学童保育）を望んでいる保護者のうち、土曜日の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が18.7%に対し、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が14.0%となっています。

また、「利用する必要はない」は57.9%と最も多くなっています。

さらに、希望する登室時刻については、「8時(42.9%)」、降室時刻については、「19時以降(34.3%)」の割合がやや高くなっています。1日あたりの利用希望時間は、「7時間～10時間」の割合が40.0%と高くなっています。



土曜日	度数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	20	18.7%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	15	14.0%
利用する必要はない	62	57.9%
無回答	10	9.3%
回答者数	107	
非該当	1,325	
合計	1,432	

### ■利用時間帯

#### （登室時刻）

時間	度数	構成比
7時	3	8.6%
8時	15	42.9%
9時	11	31.4%
10時	1	2.9%
11時	1	2.9%
12時	0	0.0%
13時以降	2	5.7%
無回答	2	5.7%
回答者数	35	
非該当	1,397	
合計	1,432	

#### （降室時刻）

時間	度数	構成比
12時以前	1	2.9%
13時	0	0.0%
14時	3	8.6%
15時	0	0.0%
16時	4	11.4%
17時	5	14.3%
18時	9	25.7%
19時以降	12	34.3%
無回答	1	2.9%
回答者数	35	
非該当	1,397	
合計	1,432	

## ■ 1日あたり利用時間

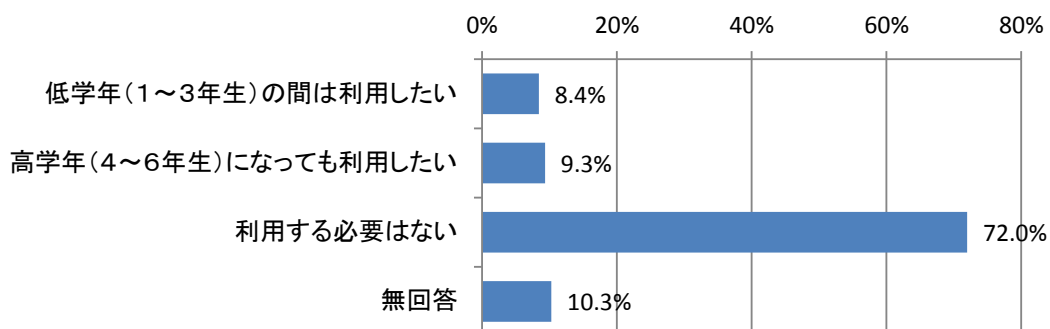
時間	度数	構成比
1時間～3時間	1	2.9%
4時間～6時間	6	17.1%
7時間～10時間	14	40.0%
11時間以上	12	34.3%
無回答	2	5.7%
回答者数	35	
非該当	1,397	
合計	1,432	

## (2) 日曜・祝日の利用希望

子どもの放課後の過ごし方で、放課後児童クラブを望んでいる保護者のうち、日曜・祝日の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が8.4%に対し、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が9.3%ととも1割未満となっています。

また、「利用する必要はない」の割合は72.0%と最も多くなっています。

さらに、希望する登室時刻については、「8時(47.4%)」、降室時刻については、「19時以降(47.4%)」の割合が高くなっています。1日あたりの利用希望時間は、「11時間以上」の割合が47.4%と高くなっています。



日曜・祝日	度数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	9	8.4%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	10	9.3%
利用する必要はない	77	72.0%
無回答	11	10.3%
回答者数	107	
非該当	1,325	
合計	1432	



■ 利用時間帯

(登室時刻)

時間	度数	構成比
7時	2	10.5%
8時	9	47.4%
9時	6	31.6%
10時	0	0.0%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時以降	0	0.0%
無回答	2	10.5%
回答者数	19	
非該当	1,413	
合計	1,432	

(降室時刻)

時間	度数	構成比
12時以前	0	0.0%
14時	0	0.0%
15時	0	0.0%
16時	1	5.3%
17時	2	10.5%
18時	6	31.6%
19時以降	9	47.4%
無回答	1	5.3%
回答者数	19	
非該当	1,413	
合計	1,432	

■ 1日あたり利用時間

時間	度数	構成比
1時間～3時間	0	0.0%
4時間～6時間	0	0.0%
7時間～10時間	8	42.1%
11時間以上	9	47.4%
無回答	2	10.5%
回答者数	19	
非該当	1,413	
合計	1,432	

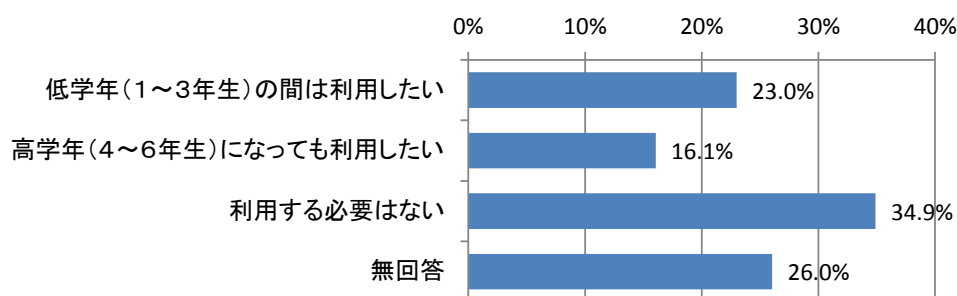
## 問 29 長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望

※5歳以上を集計。

子どもの放課後の過ごし方で、放課後児童クラブを望んでいる保護者のうち、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が23.0%に対し、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が16.1%となっています。

また、「利用する必要はない」の割合は34.9%となっています。

さらに、希望する登室時刻については、「8時（46.8%）」、降室時刻については、「18時（36.9%）」の割合が高くなっています。1日あたりの利用希望時間は、「7時間～10時間」の割合が66.7%と最も高くなっています。



長期休暇	度数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	83	23.0%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	58	16.1%
利用する必要はない	126	34.9%
無回答	94	26.0%
回答者数	361	
非該当	1,071	
合計	1,432	

### ■利用時間帯

(登室時刻)

時間	度数	構成比
6時以前	0	0.0%
7時	16	11.3%
8時	66	46.8%
9時	51	36.2%
10時	5	3.5%
11時	0	0.0%
12時	0	0.0%
13時以降	0	0.0%
無回答	3	2.1%
回答者数	141	
非該当	1,291	
合計	1,432	

(降室時刻)

時間	度数	構成比
12時	1	0.7%
13時	0	0.0%
14時	3	2.1%
15時	15	10.6%
16時	20	14.2%
17時	25	17.7%
18時	52	36.9%
19時以降	23	16.3%
無回答	2	1.4%
回答者数	141	
非該当	1,291	
合計	1,432	

## ■ 1日あたり利用時間

時間	度数	構成比
1時間～3時間	0	0.0%
4時間～6時間	16	11.3%
7時間～10時間	94	66.7%
11時間以上	28	19.9%
無回答	3	2.1%
回答者数	141	
非該当	1,291	
合計	1,432	

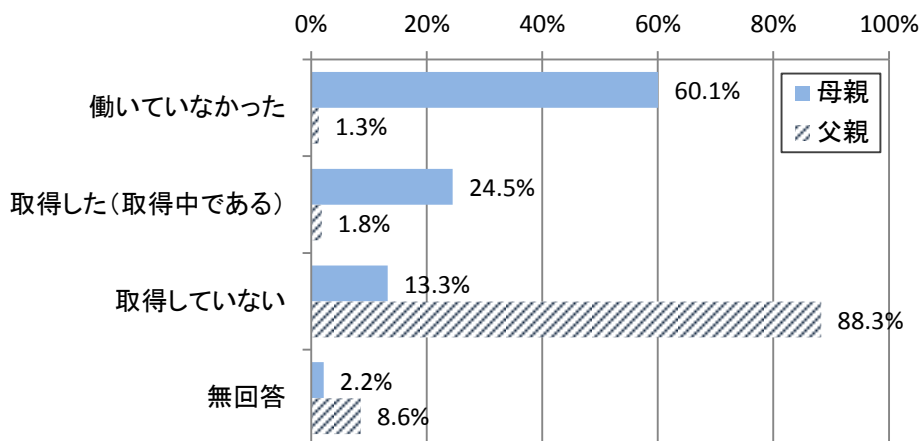
## 10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

### 問 30 父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得したか

子どもが生まれたときの育児休業の取得状況は、「取得した（取得中である）」の割合は、母親が24.5%に対し、父親は1.8%と、父親の取得割合が低くなっています。

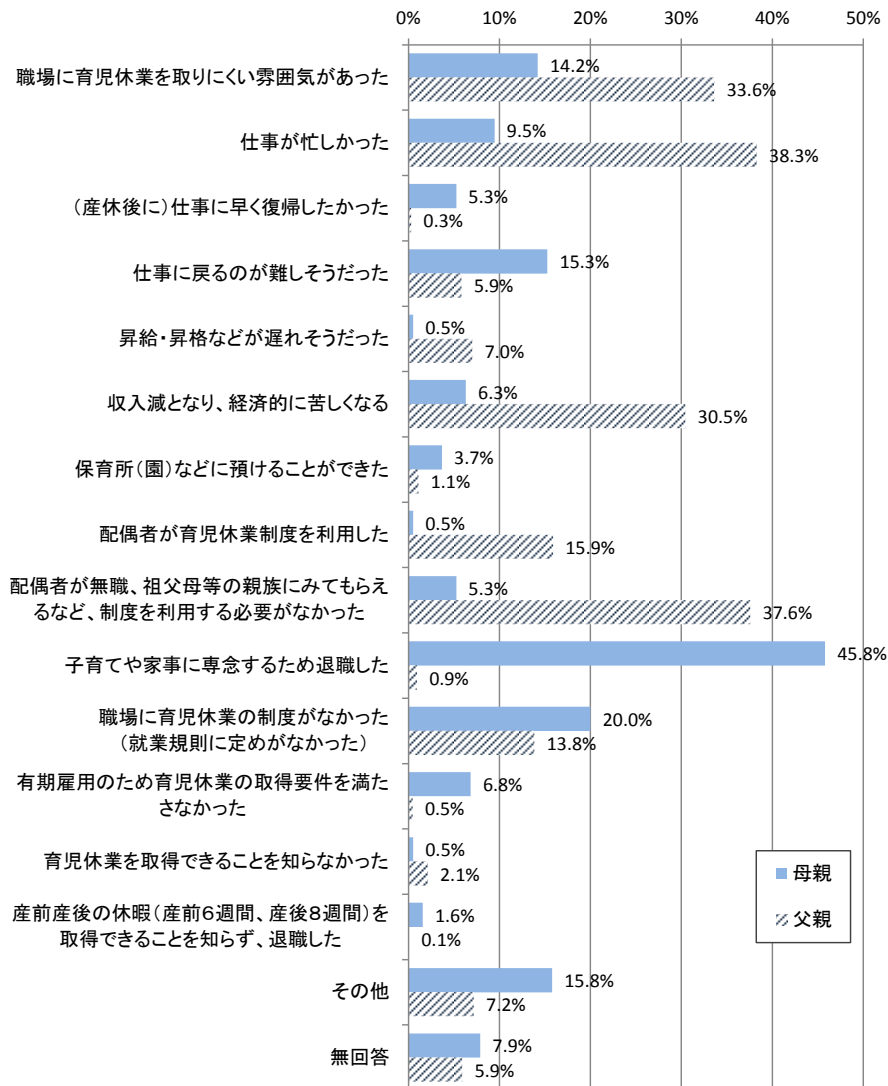
また、「働いていなかった」の割合は、母親が60.1%に対し、父親が1.3%となっています。

さらに、育児休業を取得していない理由は、母親では、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が45.8%と高く、父親では、「仕事が忙しかった（38.3%）」「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった（37.6%）」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった（33.6%）」「収入減となり、経済的に苦しくなる（30.5%）」の割合がそれぞれ3割を超え比較的高くなっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
働いていなかった	860	60.1%	19	1.3%
取得した(取得中である)	351	24.5%	26	1.8%
取得していない	190	13.3%	1,264	88.3%
無回答	31	2.2%	123	8.6%
回答者数	1,432	100.0%	1,432	100.0%

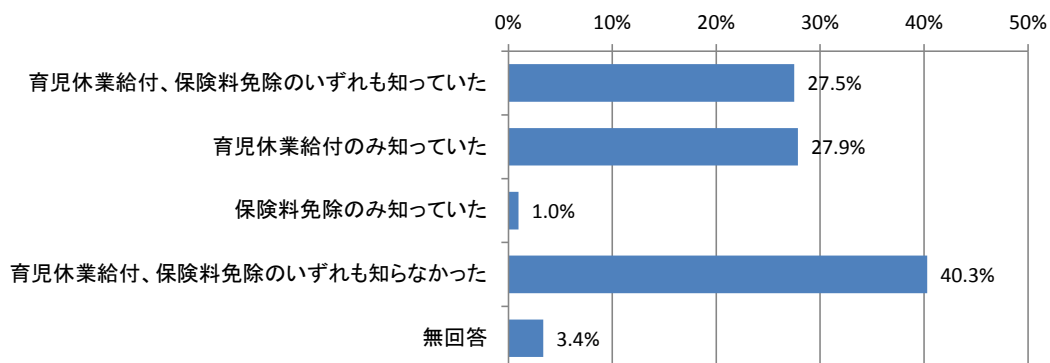
## ■育児休業を取得していない理由（複数回答）



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	27	14.2%	425	33.6%
仕事が忙しかった	18	9.5%	484	38.3%
(産休後に)仕事に早く復帰したかった	10	5.3%	4	0.3%
仕事に戻るのが難しそうだった	29	15.3%	74	5.9%
昇給・昇格などが遅れそうだった	1	0.5%	89	7.0%
収入減となり、経済的に苦しくなる	12	6.3%	385	30.5%
保育所(園)などに預けることができた	7	3.7%	14	1.1%
配偶者が育児休業制度を利用した	1	0.5%	201	15.9%
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	10	5.3%	475	37.6%
子育てや家事に専念するため退職した	87	45.8%	12	0.9%
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	38	20.0%	175	13.8%
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	13	6.8%	6	0.5%
育児休業を取得できることを知らなかった	1	0.5%	27	2.1%
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	3	1.6%	1	0.1%
その他	30	15.8%	91	7.2%
無回答	15	7.9%	75	5.9%
回答者数	190		1,264	
非該当	1,242		168	
合計	1,432		1,432	
全回答数	302		2,538	

### 問 30-1 育児休業給付と保険料免除の認知度

育児休業給付が支給される仕組み、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みの認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が 40.3%と最も高く、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」は 27.5%、「育児休業給付のみ知っていた」は 27.9%、「育児休業給付のみ知っていた」は 27.9%となっています。



項目	度数	構成比
育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	394	27.5%
育児休業給付のみ知っていた	399	27.9%
保険料免除のみ知っていた	14	1.0%
育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	577	40.3%
無回答	48	3.4%
回答者数	1,432	100.0%

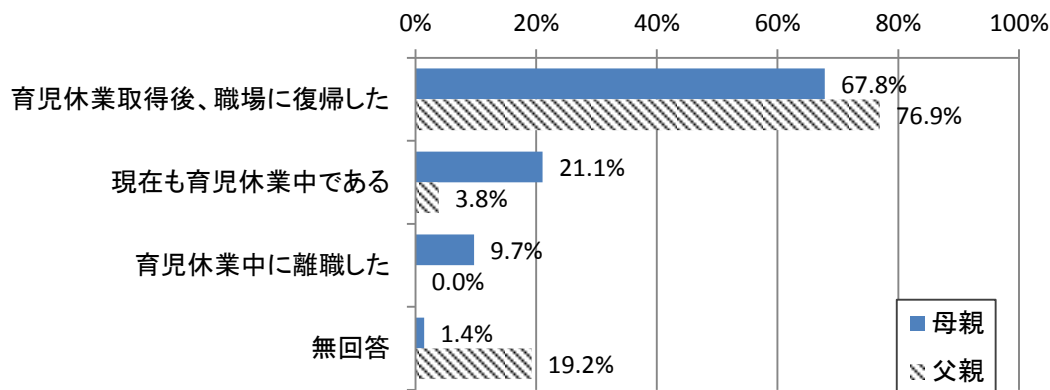
「育児休業給付」…育児・介護休業法による育児休業をする従業員に対して雇用保険より給付される給付金。

### 問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰したか

※問 30 で「取得した」を選んだ人を集計。

#### (1) 母親 (2) 父親

育児休業取得後の職場への復帰状況は、母親、父親ともに、「育児休業取得後、職場に復帰した(母親：67.8%、父親：76.9%)」の回答が多くなっています。



#### (母親)

項目	度数	構成比
育児休業取得後、職場に復帰した	238	67.8%
現在も育児休業中である	74	21.1%
育児休業中に離職した	34	9.7%
無回答	5	1.4%
回答者数	351	
非該当	1,081	
合計	1,432	

#### (父親)

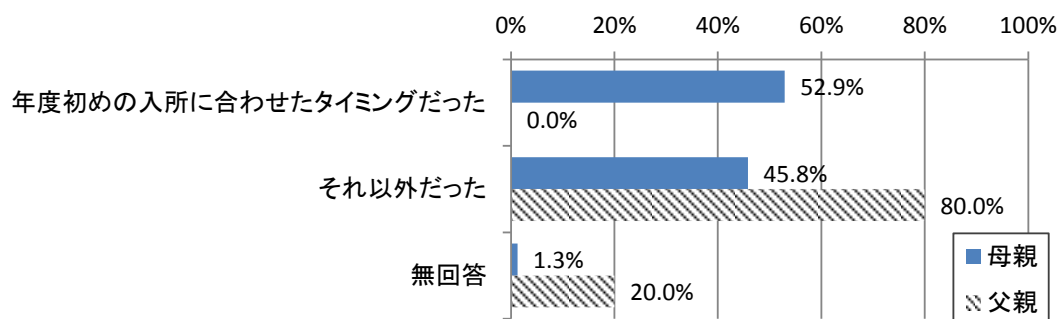
項目	度数	構成比
育児休業取得後、職場に復帰した	20	76.9%
現在も育児休業中である	1	3.8%
育児休業中に離職した	0	0.0%
無回答	5	19.2%
回答者数	26	
非該当	1,406	
合計	1,432	

### 問 30-3 育児休業から職場に復帰したタイミング

※問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ人を集計。

#### (1) 母親 (2) 父親

育児休業から職場に復帰したタイミングは、母親では「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 52.9%と最も多く、父親では、「それ以外だった」が 80.0%と最も多くなっています。



#### (母親)

項目	度数	構成比
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	126	52.9%
それ以外だった	109	45.8%
無回答	3	1.3%
回答者数	238	
非該当	1,194	
合計	1,432	

#### (父親)

項目	度数	構成比
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	0	0.0%
それ以外だった	16	80.0%
無回答	4	20.0%
回答者数	20	
非該当	1,412	
合計	1,432	

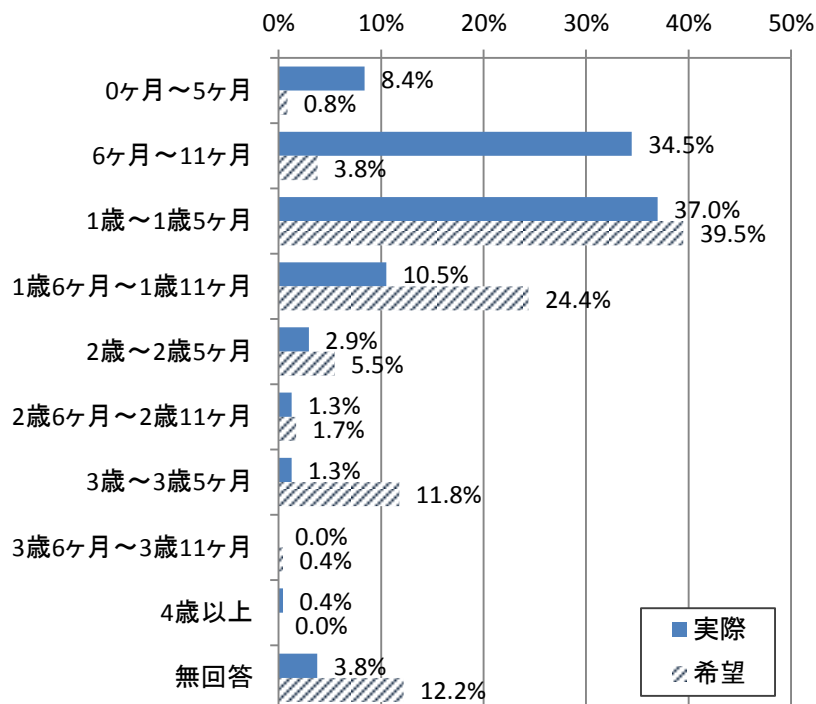
### 問 30-4 育児休業から職場復帰したときの子どもの年齢

※問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ人を集計。

#### (1) 母親

育児休業からの職場復帰時期(子どもの年齢)は、「実際」では「1歳～1歳5ヶ月」の割合が37.0%と最も高く、次いで「6ヶ月～11ヶ月」が34.5%となっています。

また、「希望」では「1歳～1歳5ヶ月」の割合が39.5%と最も高くなっています。

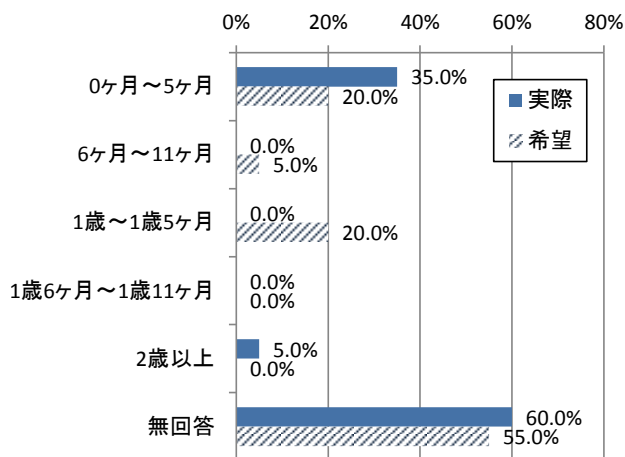


年齢	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
0ヶ月～5ヶ月	20	8.4%	2	0.8%
6ヶ月～11ヶ月	82	34.5%	9	3.8%
1歳～1歳5ヶ月	88	37.0%	94	39.5%
1歳6ヶ月～1歳11ヶ月	25	10.5%	58	24.4%
2歳～2歳5ヶ月	7	2.9%	13	5.5%
2歳6ヶ月～2歳11ヶ月	3	1.3%	4	1.7%
3歳～3歳5ヶ月	3	1.3%	28	11.8%
3歳6ヶ月～3歳11ヶ月	0	0.0%	1	0.4%
4歳以上	1	0.4%	0	0.0%
無回答	9	3.8%	29	12.2%
回答者数	238		238	
非該当	1,194		1,194	
合計	1,432		1,432	



## (2) 父親

育児休業からの職場復帰時期（子どもの年齢）は、「実際」では「0ヶ月～5ヶ月」の割合が35.0%、「希望」では「0ヶ月～5ヶ月」「1歳～1歳5ヶ月」の割合が20.0%とそれぞれ高くなっています。



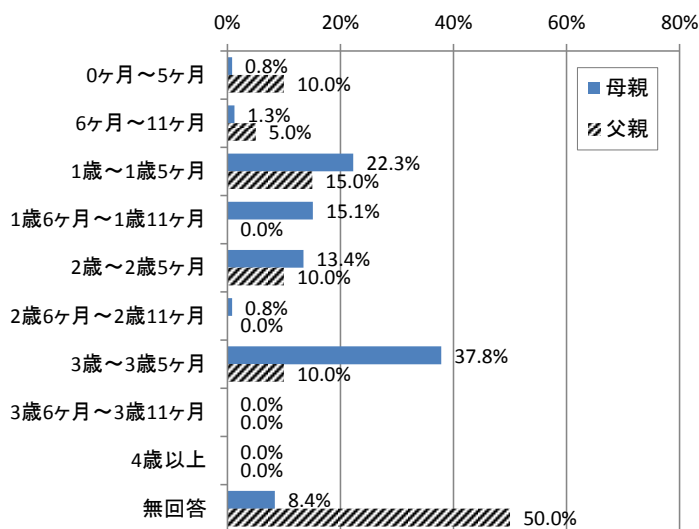
年齢	実際		希望	
	度数	構成比	度数	構成比
0ヶ月～5ヶ月	7	35.0%	4	20.0%
6ヶ月～11ヶ月	0	0.0%	1	5.0%
1歳～1歳5ヶ月	0	0.0%	4	20.0%
1歳6ヶ月～1歳11ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
2歳以上	1	5.0%	0	0.0%
無回答	12	60.0%	11	55.0%
回答者数	20		20	
非該当	1,412		1,412	
合計	1,432		1,432	

### 問 30-5 3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の希望

※問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ人を集計。

#### (1) 母親 (2) 父親

育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の職場復帰の希望時期（子どもの年齢）は、母親では「3歳～3歳5ヶ月」の割合が37.8%と最も高くなっています。父親では、「1歳～1歳5ヶ月」の割合が15.0%と最も高くなっています。



年齢	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
0ヶ月～5ヶ月	2	0.8%	2	10.0%
6ヶ月～11ヶ月	3	1.3%	1	5.0%
1歳～1歳5ヶ月	53	22.3%	3	15.0%
1歳6ヶ月～1歳11ヶ月	36	15.1%	0	0.0%
2歳～2歳5ヶ月	32	13.4%	2	10.0%
2歳6ヶ月～2歳11ヶ月	2	0.8%	0	0.0%
3歳～3歳5ヶ月	90	37.8%	2	10.0%
3歳6ヶ月～3歳11ヶ月	0	0.0%	0	0.0%
4歳以上	0	0.0%	0	0.0%
無回答	20	8.4%	10	50.0%
回答者数	238		20	
非該当	1,194		1,412	
合計	1,432		1,432	

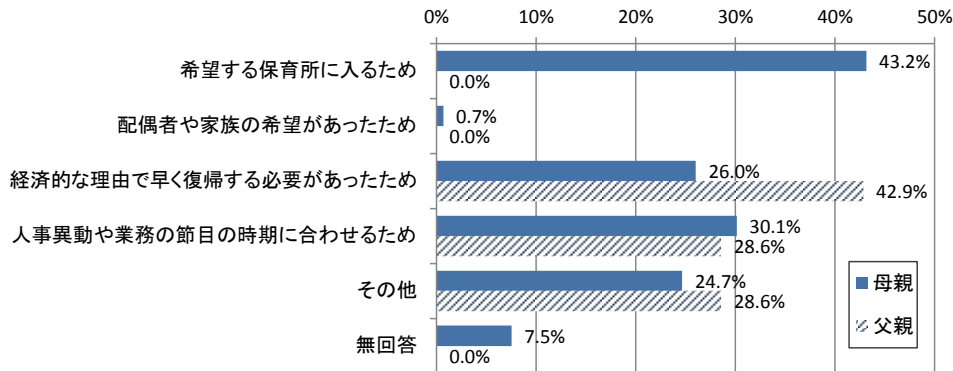
### 問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由

※問 30-4 で実際の復帰と希望の復帰が異なる人を集計。

#### (1) 「希望」より早く復帰（複数回答）

##### ①母親 ②父親

希望より早く復帰した保護者のうち、希望の時期に職場復帰しなかった理由は、母親では、「希望する保育所に入るため」が 43.2%と最も多くなっており、次いで、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 30.1%となっています。



項目	母親		父親	
	度数	構成比	度数	構成比
希望する保育所に入るため	63	43.2%	0	0.0%
配偶者や家族の希望があったため	1	0.7%	0	0.0%
経済的な理由で早く復帰する必要があったため	38	26.0%	3	42.9%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	44	30.1%	2	28.6%
その他	36	24.7%	2	28.6%
無回答	11	7.5%	0	0.0%
回答者数	146		7	
非該当	1,286		1,425	
合計	1,432		1,432	
全回答数	193		7	

#### (2) 「希望」より遅く復帰（複数回答）

##### ①母親 ②父親

母親では、「希望する保育所に入れなかったため」という回答が 41.2%となっています。

